

大津市総合計画第2期実行計画
(令和3年度～令和6年度)
進捗状況報告書

大津市
令和7年10月

目 次

1	第2期実行計画の施策と進捗管理	3
2	令和6年度の施策の進捗状況	5
3	第2期実行計画の進捗結果（総括）	10
4	第2期実行計画進捗状況報告書に係る意見書	20
5	施策別令和6年度の評価及び第2期実行計画の総括	22
資 料		
	主な取組事業一覧（令和6年度分）	58

1 第2期実行計画の施策と進捗管理

本市では、平成29年度から令和10年度までの12年間におけるまちづくりの基本理念、基本方針、基本政策を定めた大津市総合計画基本構想に掲げる将来都市像の実現に向けて、令和3年度から令和6年度までを計画期間とした第2期実行計画を策定しています。

第2期実行計画を着実に推進するため、毎年度、各施策の指標の実績値と主な取組事業の実施状況から各施策の進捗を評価し、今後の方向性の確認と見直しを行います。



基本方針 2

自然、歴史、文化、スポーツを重視し、
多くの人が集うまちを創ります

5 インバウンド観光で人が集い、
にぎわうまちにします

13 観光の振興
14 多文化共生・国際交流の推進

6 自然豊かな景観を守り育て、
自然と共生するまちにします

15 自然環境の保全
16 環境教育の推進

7 悠久の歴史と文化を大切にし、
次代に継承します

17 歴史・文化遺産の保全・発信
18 古都にふさわしい景観づくり

8 スポーツと文化で、
生き生きと楽しむまちにします

19 スポーツの普及・振興
20 文化・芸術に親しめる環境づくり

基本方針 3

安心、快適に住み続けることのできる
活力のあるまちを創ります

9 安心、安全に暮らすことのできる
まちにします

21 災害に強いまちづくりの推進
22 防犯力の向上と生活安全の推進
23 消防・救急体制の充実
24 ライフラインの確保

10 コンパクトで質の高い
持続可能なまちにします

25 都心エリアの再生と地域形成
26 交通ネットワークの充実
27 住環境の整備

11 経済が活性化し、
元気なまちにします

28 商工業の振興
29 農林水産業の活性化
30 就労支援と働き方の見直し

12 再生可能エネルギーの活用とごみの
適正処理でクリーンなまちにします

31 地球温暖化対策の推進
32 循環型社会形成の推進

13 徹底した行財政改革を進め、
確かな都市経営を進めます

33 社会状況の変化に対応した持続可能な
都市経営
34 公共施設マネジメントの推進
35 開かれた市政の推進

2 令和6年度の施策の進捗状況

第2期実行計画では、35の施策に関して75指標を設定しています。令和6年度における指標の目標値に対する達成状況は、表1のとおりです。

【表1】目標値の達成状況

目標値の達成率	該当する指標
90%以上	48指標
75%以上90%未満	10指標
60%以上75%未満	9指標
60%未満	8指標
合計	75指標

75指標のうちの77%にあたる58指標については、目標値に対して75%以上の達成率であり、令和6年度の指標の全体の達成状況としては、概ね順調であったと評価します。各指標の令和6年度の目標値に対する実績値は表2のとおりです。

【表2】指標の実績値

施策		指標	目標値 (R6)	達成率 (達成状況)
			実績値 (R6)	
1	子ども・子育て支援の充実	児童クラブ利用者受入可能人数	4,737人	117%
			5,565人	
		出産後の4か月児健診で、毎日の生活に不安なく過ごせている人の割合	88.0%	108%
			94.9%	
2	子どもを守る仕組みの充実	「おおつ子育てアプリ」とも☆育」の登録者数	11,450件	50%
			5,669件	
		子育て支援プログラム・児童虐待防止研修の参加者数	1,200人/年	66%
			796人/年	
		学習支援居場所づくり箇所数「寺子屋プロジェクト」	36箇所	72%
			26箇所	
3	子どもの教育の充実	子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値（3点満点）	1,150人/年	101%
			1,165人/年	
		保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値（3点満点）	2.50点	95%
			2.38点	
		子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値（3点満点）	2.40点	93%
			2.22点	

		コミュニティ・スクールの実施校数 (導入率)	55 校 53 校	96%
4	高齢者の福祉・ 介護の充実	企業・職域型の認知症サポーター養 成数	9,600 人 6,261 人	65%
		介護予防に取り組む市民の数（健康 いきいき講座受講者数）	1,900 人/年 1,136 人/年	60%
5	障害者の福祉の 充実	働き・暮らし応援センターを通じ て、一般就労した障害者数	100 人/年 75 人/年	75%
		障害福祉に関する延べ相談件数	50,000 件/年 38,801 件/年	78%
		公共施設のバリアフリーチェック実 施件数	2 件/年 2 件/年	100%
6	安定した社会保 障制度の運営	国民健康保険料収納率（現年）	95.00% 95.39%	100%
		介護保険料収納率（現年）	99.30% 99.57%	100%
7	健康増進と地域 医療の充実	健康寿命：女性	向上 84.72 年	達成
		健康寿命：男性	向上 80.58 年	達成
8	保健衛生の確保	食中毒発生件数★	0 件 4 件	未達成 (-74%)
		前年度指導実施施設等の感染症集団 発生率★	0.0% 40.5%	未達成 (-103%)
9	生涯学習の推進	熱心まちづくり出前講座利用者の満 足度	80.0% 63.0%	79%
10	青少年の健全育 成	青少年育成学区民会議活動への参加 者数	71,300 人/年 73,590 人/年	103%
		大津市子ども・若者総合相談窓口で の相談延件数	1,300 件/年 1,666 件/年	128%
		立ち直り支援を行った回数	900 回/年 876 回/年	97%
11	協働のまちづく りの推進	自治会加入率	60.0% 50.5%	84%
		大学連携相互協力事業数	330 事業/年 416 事業/年	126%

12	人権及び平和意識の高揚と男女共同参画の推進	人権を考える大津市民のつどい参加者数	5,500 人/年 3,546 人/年	64%
		平和イベントへの参加者数	850 人/年 512 人/年	60%
		審議会等の委員における女性の割合	40.0% 35.3%	88%
13	観光の振興	観光入込客数	12,903 千人/年 11,294 千人/年	88%
		観光消費額	1,845 億円/年 1,680 億円/年	91%
14	多文化共生・国際交流の推進	国際理解講座の参加者数	4,000 人/年 557 人/年	14%
		翻訳・通訳サポーター登録者数	95 人 88 人	93%
15	自然環境の保全	環境保全活動団体数	210 団体 203 団体	97%
16	環境教育の推進	自然家族事業等活動回数	20 回/年 26 回/年	130%
17	歴史・文化遺産の保全・発信	国・県・市指定文化財の指定及び登録件数	690 件 689 件	100%
		歴史博物館来館者総人数（延べ人数、貸館を含む）	77,000 人/年 116,887 人/年	152%
18	古都にふさわしい景観づくり	景観保全のための地区計画、景観協定の設定地区面積	381.3ha 380.3ha	100%
19	スポーツの普及・振興	市民の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率	65.0% 59.3%	91%
		学校以外での 1 日あたりの運動時間（小学校 5 年生対象）	R6 全国平均以上 男子 79.3 分 女子 47.6 分 男子 72.3 分 女子 41.9 分	男子 91% 女子 88%
20	文化・芸術に親しめる環境づくり	美術展・写真展、短歌・俳句大会、湖都の文学の出品数	4,500 点/年 4,567 点/年	101%
		文化施設の利用者数	250,000 人/年 209,412 人/年	84%
21	災害に強いまちづくりの推進	防災メールの登録者数	22,000 人 11,708 人	53%
		防災ナビの登録者数	22,000 人 25,831 人	117%

22	防犯力の向上と生活安全の推進	人口1万人あたりの刑法犯罪認知件数★	44件/年	未達成 (-103%)
			57件/年	
		市内の交通事故死傷者数★	887人/年	達成 (148%)
			808人/年	
23	消防・救急体制の充実	人口1万人あたりの出火件数★	2.31件/年	達成 (122%)
			2.15件/年	
		心肺停止傷病者の救命率	16.7%	73%
			12.2%	
24	ライフラインの確保	浄水施設耐震化率	23.5%	100%
			23.5%	
		下水道施設（污水管渠）の耐震化率	27.0%	101%
			27.2%	
		ガス導管総延長（本支管）	1,348km	99%
			1,336km	
25	都心エリアの再生と地域形成	大津駅乗降客数	34,659人/日	98%
			33,978人/日	
		膳所駅乗降客数	25,563人/日	96%
			24,540人/日	
		人口集中地区（DID）人口密度	7,050人/k㎡	97%
			6,840人/k㎡	
26	交通ネットワークの充実	地域公共交通課題地域における三者協働による移動手段確保の取組数	10件	100%
			10件	
		公共交通（鉄道、路線バス、デマンドタクシー）1日あたり利用者数	312,865人	93%
			291,592人	
		バリアフリー重点整備地区における歩道整備率	80.0%	93%
			74.3%	
27	住環境の整備	特定目的住宅の戸数	391戸	100%
			391戸	
		苦情や通報のあった老朽・有害空き家等の指導方針確定率	80.0%	100%
			79.9%	
		地域猫活動支援事業の延べ取組数	67組	137%
			92組	
28	商工業の振興	法人市民税（均等割）納税義務者数	6,800者	112%
			7,597者	

		市内事業者の業況値（大津商工会議 所業況調査）★	5.0 ポイント △21.4 ポイント	未達成 (14%)
29	農林水産業の活 性化	地域計画の作成件数	32 件	116%
			37 件	
		市内における販売用野菜の作付面積	25ha	100%
			25.1ha	
30	就労支援と働き 方の見直し	有効求人倍率（大津公共職業安定所 管内）	1.20 倍	74%
			0.89 倍	
		就職面接会採用者数	20 人/年	15%
			3 人/年	
		滋賀県ワーク・ライフ・バランス推 進企業登録社数（大津市分）	136 社	126%
			171 社	
31	地球温暖化対策 の推進	家庭におけるエネルギー消費量 （H22 年度）に対する再生可能エネ ルギー等で創出されるエネルギーの 割合	20.0%	137%
			27.3%	
32	循環型社会形成 の推進	市民一人あたりのごみ排出量（資源 ごみ除く）★	687.2g/日	達成 (544%)
			621.9g/日	
		不法投棄に関する苦情解決率（1ヶ 月以内）	90.0%	102%
			91.7%	
33	社会状況の変化 に対応した持続 可能な都市経営	行政改革プランにおける取組達成評 価「見込みどおりB以上」	95.0%	85%
			80.6%	
		行政手続オンライン化済年間取扱件 数比率	90.0%	80%
			71.6%	
34	公共施設マネジ メントの推進	公共施設の長寿命化改修工事の着手 数	15 件	340%
			51 件	
35	開かれた市政の 推進	年間報道件数	1,700 件/年	64%
			1,086 件/年	
		ホームページの総アクセス数	13,000 千件/年	88%
			11,497 千件/年	

※達成率＝実績値÷目標値×100

但し、★付きの指標は、達成率＝（実績値－基準値）÷（目標値－基準値）×100

3 第2期実行計画の進捗結果（総括）

第2期実行計画の計画期間である令和3年度から令和6年度までの4年間の各施策の進捗状況については、表3及び表4のとおりです。

第2期実行計画の進捗結果を総括するに当たっては、令和6年度の進捗状況をもって評価し、その評価の基準は以下のとおりです。なお、1施策のうち複数の指標の達成率が異なる場合は、主な取組等も考慮し、施策評価を行っています。

＜施策全体の評価基準＞

指標の目標値（R6年度）に対する達成率	評価
90%以上	順調
75%以上90%未満	概ね順調
60%以上75%未満	やや不調
60%未満	不調

◆指標が2つの場合の施策評価

- ・ 順調が1つ、概ね順調が1つの場合 ⇒ 概ね順調
- ・ 概ね順調が1つ、やや不調が1つの場合 ⇒ 主な取組等も考慮し、概ね順調 もしくは やや不調
- ・ やや不調が1つ、不調が1つの場合 ⇒ 主な取組等も考慮し、概ね順調 もしくは やや不調
- ・ 2つの指標の評価が離れている場合 ⇒ 原則、中間にある評価を施策全体の評価とする
（例）順調が1つ、やや不調が1つ ⇒ 概ね順調
（例）順調が1つ、不調が1つ ⇒ 主な取組等も考慮し、概ね順調 もしくは やや不調

◆指標が3つの場合の施策評価

- ・ 数が多い評価を、施策全体の評価とする ⇒ 順調
- ・ いずれの評価も1つずつの場合 ⇒ 原則、中間にある評価を、施策全体の評価とする
（例）順調、概ね順調、やや不調が1つずつ ⇒ 概ね順調
（例）順調、概ね順調、不調が1つずつ ⇒ 概ね順調
（例）順調、やや不調、不調が1つずつ ⇒ やや不調

【表 3】施策の進捗状況に係る評価

進捗状況の評価区分	施策数
◎順調	17 (49%)
○概ね順調	13 (37%)
△やや不調	4 (11%)
×不調	1 (3%)
合計	35

35の施策について、年度によっては新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた施策も多くありましたが、表4の「施策ごとの指標進捗状況と評価」のとおり、実績値が目標値を上回った指標が多く、表3のとおり、施策の進捗状況に係る評価としては、全体の86%に当たる30の施策が「順調」又は「概ね順調」という結果となったことから、第2期実行計画の4年間の進捗結果としては、概ね順調に進捗したものと総括し、第3期実行計画における施策の取組につなげていきます。

【表 4】施策ごとの指標進捗状況と評価

施策		施策の 評価	指標項目	単位	項目	R3	R4	R5	R6
1	子ども・子育て支援の充実	◎	児童クラブ利用者 受入可能人数	人	目標値	4,427	4,569	4,629	4,737
					実績値	4,932	4,987	5,164	5,565
					達成率	111%	109%	112%	117%
			出産後の4か月児 健診で、毎日の生活に不安なく過ご せている人の割合	%	目標値	88.0%	88.0%	88.0%	88.0%
					実績値	88.9%	93.5%	94.2%	94.9%
					達成率	101%	106%	107%	108%
			「おおつ子育てア プリ　とも☆育」 ダウンロード数	件	目標値	7,200	7,800	－	－
					実績値	7,737	8,506	－	－
					達成率	107%	109%	－	－
			「おおつ子育てア プリ　とも☆育」 の登録者数 ※1	人	目標値	－	－	6,770	11,450
実績値	－	－			4,335	5,669			
達成率	－	－			64%	50%			
2	子ども を守る 仕組み の充実	△	子育て支援プログラ ム・児童虐待防 止研修の参加者数	人/年	目標値	1,000	700	1,000	1,200
					実績値	588	653	618	796
					達成率	59%	93%	62%	66%
			学習支援居場所づ くり箇所数「寺子 屋プロジェクト」	箇所	目標値	27	30	33	36
					実績値	19	26	26	26
					達成率	70%	87%	79%	72%

			発達相談支援を行 った子どもの実人 数	人/年	目標値	1,000	1,050	1,100	1,150
					実績値	1,101	1,111	1,124	1,165
					達成率	110%	106%	102%	101%

指標に関する説明

【子育て支援プログラム・児童虐待防止研修の参加者数について】

- ・子どもと親と一緒に集めて、大人数で実施する集合形式の研修のため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、コロナ禍前の状態まで回復に至らなかった。

（基準値（R1年度）：960人/年）

【学習支援居場所づくり箇所数「寺子屋プロジェクト」】

- ・当事業は各地域の学区社会福祉協議会が自主的に行うものであり、全36学区で実施することを目指したが、学区によっては担い手不足等により実施できていない学区がある。（36学区中、26学区で実施）

3	子どもの教育の充実	◎	子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値（3点満点）	点	目標値	2.38	2.42	2.46	2.5
					実績値	2.38	2.39	2.43	2.38
					達成率	100%	99%	99%	95%
			保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値（3点満点）	点	目標値	2.26	2.31	2.36	2.4
					実績値	2.21	2.22	2.27	2.22
					達成率	98%	96%	96%	93%
			コミュニティ・スクールの実施校数（導入率）	校	目標値	44	47	50	55
					実績値	46	49	53	53
					達成率	105%	104%	106%	96%
4	高齢者の福祉・介護の充実	△	企業・職域型の認知症サポーター養成数	人	目標値	6,120	7,280	8,400	9,600
					実績値	4,198	4,552	5,773	6,261
					達成率	69%	63%	69%	65%
			介護予防に取り組む市民の数（健康いきいき講座受講者数）	人/年	目標値	1,600	1,700	1,800	1,900
					実績値	392	436	1,008	1,136
					達成率	25%	26%	56%	60%

指標に関する説明

【企業・職域型の認知症サポーター養成数、介護予防に取り組む市民の数】

- ・コロナ禍前であったため高めに目標値を設定したことや、コロナ禍で受講者数が落ち込んだこと等が要因であるが、コロナ禍後は徐々に回復傾向にある。

5	障害者の福祉の充実	○	働き・暮らし応援センターを通じて、一般就労した障害者数	人/年	目標値	95	95	95	100
					実績値	50	49	63	75
					達成率	53%	52%	66%	75%
			障害福祉に関する延べ相談件数	件/年	目標値	43,502	45,677	47,961	50,000
					実績値	41,653	41,714	37,892	38,801
					達成率	96%	91%	79%	78%
			公共施設のバリアフリーチェック実施件数	件/年	目標値	2	2	2	2
					実績値	2	2	2	2
					達成率	100%	100%	100%	100%

6	安定した社会保障制度の運営	◎	国民健康保険料収納率（現年）	%	目標値	94.55%	94.70%	94.85%	95.00%
					実績値	95.76%	95.63%	95.64%	95.39%
					達成率	101%	101%	101%	100%
			介護保険料収納率（現年）	%	目標値	99.30%	99.30%	99.30%	99.30%
					実績値	99.43%	99.47%	99.51%	99.57%
					達成率	100%	100%	100%	100%

7	健康増進と地域医療の充実	○	健康寿命：女性	年	目標値	向上	向上	向上	向上
					実績値	84.50	84.47	84.61	84.72
					達成率	—	—	—	—
			健康寿命：男性	年	目標値	向上	向上	向上	向上
					実績値	80.99	80.75	81.99	80.58
					達成率	—	—	—	—

8	保健衛生の確保	×	食中毒発生件数★	件	目標値	0	0	0	0
					実績値	1	5	1	4
					達成率	57%	−117%	57%	−74%
			前年度指導実施施設等の感染症集団発生率★	%	目標値	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
					実績値	57.1%	43.3%	46.4%	40.5%
					達成率	−186%	−117%	−132%	−103%

指標に関する説明

【食中毒発生件数、前年度指導実施施設等の感染症集団発生率】

・ 外的な要因に左右されやすいことも一因であるため、第3期実行計画では指標及び指標の目標値の見直しを行った。

・ 次期実行計画においても、感染症等に関する調査・指導や飲食店等への食中毒発生予防の啓発・指導等を強化していく。

9	生涯学習の推進	○	熱心まちづくり出前講座利用者の満足度	%	目標値	74.0%	76.0%	78.0%	80.0%
					実績値	70.0%	79.0%	72.0%	63.0%
					達成率	95%	104%	92%	79%

10	青少年 の健全 育成	◎	青少年育成学区民 会議活動への参加 者数	人/年	目標値	40,000	50,000	65,000	71,300
					実績値	34,712	52,154	71,108	73,590
					達成率	87%	104%	109%	103%
			大津市子ども・若 者総合相談窓口で の相談延件数	件/年	目標値	1,300	1,300	1,300	1,300
					実績値	2,009	1,984	1,909	1,666
					達成率	155%	153%	147%	128%
			立ち直り支援を行 った回数	回/年	目標値	994	994	994	900
					実績値	1210	1,012	1090	876
					達成率	122%	102%	110%	97%

11	協働の まちづ くりの 推進	○	自治会加入率	%	目標値	58.1%	57.4%	58.7%	60.0%
					実績値	56.1%	54.5%	52.5%	50.5%
					達成率	97%	95%	89%	84%
			大学連携相互協力 事業数	事業/年	目標値	315	320	330	330
					実績値	330	361	380	416
					達成率	105%	113%	115%	126%

12	人権及 び平和 意識の 高揚と 男女共 同参画 の推進	△	人権を考える大津 市民のつどい参加 者数	人/年	目標値	5,470	5,480	5,490	5,500
					実績値	1,120	2,419	3,263	3,546
					達成率	20%	44%	59%	64%
			平和イベントへの 参加者数	人/年	目標値	843	846	849	850
					実績値	100	1,030	870	512
					達成率	12%	122%	102%	60%
			審議会等の委員に おける女性の割合	%	目標値	37.0%	38.0%	39.0%	40.0%
					実績値	35.2%	36.8%	36.0%	35.3%
					達成率	95%	97%	92%	88%

指標に関する説明

【人権を考える大津市民のつどい参加者数】
・コロナ禍で参加者数が落ち込み、オンライン開催等で参加者数の増加を図っていたが、コロナ禍前
の状態までは戻っていない。（基準値（R1 年度）：5,454 人/年）

【平和イベントへの参加者数】
・実績値の多くが中学校で実施している平和祈念コンサートの参加者数であることから、実施した中
学校の生徒の在籍数の影響を受け、令和6年度の実績値は減少した。

13	観光の 振興	○	観光入込客数	千人/年	目標値	12,903	11,224	12,295	12,903
					実績値	7,365	9,243	10,476	11,294
					達成率	57%	82%	85%	88%
			観光消費額	億円/年	目標値	1,845	1,000	2,000	1,845
					実績値	1,163	1,532	1,827	1,680
					達成率	63%	153%	91%	91%

14	多文化 共生・ 国際交 流の推 進	○	国際理解講座の参 加者数	人/年	目標値	4,000	1,000	2,000	4,000
					実績値	396	263	337	557
					達成率	10%	26%	17%	14%
			翻訳・通訳サポー ター登録者数	人	目標値	95	95	95	95
					実績値	75	80	87	88
					達成率	79%	84%	92%	93%
15	自然環 境の保 全	◎	環境保全活動団体 数	団体	目標値	204	206	208	210
					実績値	212	211	209	203
					達成率	104%	102%	100%	97%
16	環境教 育の推 進	◎	自然家族事業等活 動回数	回/年	目標値	17	18	19	20
					実績値	19	23	27	26
					達成率	112%	128%	142%	130%
17	歴史・ 文化遺 産の保 全・発 信	◎	国・県・市指定文 化財の指定及び登 録件数	件	目標値	683	685	687	690
					実績値	684	686	689	689
					達成率	100%	100%	100%	100%
			歴史博物館来館者 総人数（延べ人 数、貸館を含む）	人/年	目標値	56,600	77,000	77,000	77,000
					実績値	51,929	57,385	72,529	116,887
					達成率	92%	75%	94%	152%
18	古都に ふさわ しい景 観づく り	◎	景観保全のための 地区計画、景観協 定の設定地区面積	ha	目標値	379.8	380.3	380.8	381.3
					実績値	380.3	380.3	380.3	380.3
					達成率	100%	100%	100%	100%
19	スポー ツの普 及・振 興	◎	市民の週1回以上の運動・スポーツ 実施率	%	目標値	60.0%	62.0%	63.5%	65.0%
					実績値	53.9%	56.8%	60.5%	59.3%
					達成率	90%	92%	95%	91%
			学校以外での1日 あたりの運動時間 （小学校5年生対 象）	分	目標値	R3 全国平 均以上 男 74.8 分 女 47.6 分	R4 全国平 均以上 男 80.5 分 女 49.5 分	R5 全国平 均以上 男 78.5 分 女 46.1 分	R6 全国平 均以上 男 79.3 分 女 47.6 分
						男 76.0 分 女 45.1 分	男 75.3 分 女 44.1 分	男 74.9 分 女 44.6 分	男 72.3 分 女 41.9 分
					実績値	男 101.6% 女 94.7%	男 93.5% 女 89.0%	男 95.4% 女 96.7%	男 91.2% 女 88.0%
					達成率				
20	文化・ 芸術に 親しめ る環境 づくり	○	美術展・写真展、 短歌・俳句大会、 湖都の文学の出品 数	点/年	目標値	4,500	4,500	4,500	4,500
					実績値	5,488	5,616	4,633	4,567
					達成率	122%	125%	103%	101%

			文化施設の利用者数	人/年	目標値	125,000	180,000	230,000	250,000
					実績値	152,422	194,429	188,652	209,412
					達成率	122%	108%	82%	84%
21	災害に強いまちづくりの推進	○	防災メールの登録者数	人	目標値	15,665	17,765	19,865	22,000
					実績値	12,574	12,028	11,992	11,708
					達成率	80%	68%	60%	53%
			防災ナビの登録者数	人	目標値	14,566	17,066	19,566	22,000
					実績値	17,169	19,247	22,879	25,831
					達成率	118%	113%	117%	117%
22	防犯力の向上と生活安全の推進	○	人口1万人あたりの刑法犯罪認知件数★	件/年	目標値	48	46	45	44
					実績値	46.8	50.3	56	57
					達成率	150%	2%	-104%	-103%
			市内の交通事故死傷者数★	人/年	目標値	985	953	920	887
					実績値	809	758	776	808
					達成率	367%	299%	210%	148%
23	消防・救急体制の充実	○	人口1万人あたりの出火件数★	件/年	目標値	2.31	2.31	2.31	2.31
					実績値	2.16	2.53	2.73	2.15
					達成率	120%	70%	43%	122%
			心肺停止傷病者の救命率	%	目標値	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%
					実績値	26.2%	12.9%	19%	12.2%
					達成率	157%	77%	114%	73%
24	ライフラインの確保	◎	浄水施設耐震化率	%	目標値	23.0%	23.5%	23.5%	23.5%
					実績値	23.0%	23.5%	23.5%	23.5%
					達成率	100%	100%	100%	100%
			下水道施設（污水管渠）の耐震化率	%	目標値	26.4%	26.5%	26.7%	27.0%
					実績値	26.5%	27.2%	27.1%	27.2%
					達成率	100%	103%	101%	101%
			ガス導管総延長（本支管）	km	目標値	1,324	1,331	1,338	1,348
					実績値	1,321	1,326	1,332	1,336
					達成率	100%	100%	100%	99%
25	都心エリアの再生と地域形成	◎	大津駅乗降客数	人/日	目標値	34,659	34,659	34,659	34,659
					実績値	29,046	30,400	33,164	33,978
					達成率	84%	88%	96%	98%
			膳所駅乗降客数	人/日	目標値	25,563	25,563	25,563	25,563
					実績値	21,030	21,616	24,120	24,540
					達成率	82%	85%	94%	96%
			人口集中地区（DID）人口密度	人/k㎡	目標値	7,050	7,050	7,050	7,050
					実績値	6,770	6,800	6,800	6,840
					達成率	96%	96%	96%	97%

26	交通ネットワークの充実	◎	地域公共交通課題 地域における三者 協働による移動手段確保の取組数	件	目標値	7	8	9	10
					実績値	10	9	10	10
					達成率	143%	113%	111%	100%
			公共交通（鉄道、 路線バス、デマ ンドタクシー）1日 あたり利用者数	人	目標値	312,865	312,865	312,865	312,865
					実績値	255,445	278,041	287,807	291,592
					達成率	82%	89%	92%	93%
			バリアフリー重点 整備地区における 歩道整備率	%	目標値	55.0%	60.0%	75.0%	80.0%
					実績値	66.2%	72.8%	73.5%	74.30%
					達成率	120%	121%	98%	93%
27	住環境の整備	◎	特定目的住宅の戸 数	戸	目標値	346	361	376	391
					実績値	346	361	376	391
					達成率	100%	100%	100%	100%
			苦情や通報のあつ た老朽・有害空き 家等の指導方針確 定率	%	目標値	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
					実績値	76.2%	76.8%	76.6%	79.9%
					達成率	95%	96%	96%	100%
			地域猫活動支援事 業の延べ取組数	組	目標値	62	66	67	67
					実績値	65	74	85	92
					達成率	105%	112%	127%	137%
28	商工業の振興	○	法人市民税（均等 割）納税義務者数 ※2	者	目標値	—	6,765	6,780	6,800
					実績値	6,755	7,005	7,313	7,597
					達成率	—	104%	108%	112%
			市内事業者の業況値 （大津商工会議所 業況調査）★	ポイント	目標値	△ 13.3	△ 7.2	△ 1.1	5.0
					実績値	△ 24.2	△ 1.4	△ 9.2	△ 21.4
					達成率	11%	132%	67%	14%
29	農林水産業の活性化	◎	人・農地プランの 作成件数（～R4）	件	目標値	14	15	—	—
					実績値	11	15	—	—
					達成率	79%	100%	—	—
			地域計画の作成件 数（R5～）※3	件	目標値	—	—	0	32
					実績値	—	—	3	37
					達成率	—	—	—	116%
			市内における販売 用野菜の作付面積	ha	目標値	22.8	23.6	24.4	25
					実績値	19	23.4	24.9	25.1
					達成率	83%	99%	102%	100%
30	就労支援と働	△	有効求人倍率（大 津公共職業安定所 管内）	倍	目標値	1.20	1.20	1.20	1.2
					実績値	0.96	1.06	1.00	0.89
					達成率	80%	88%	83%	74%

	き方の 見直し		就職面接会採用者 数	人/年	目標値	20	20	20	20
					実績値	7	0	0	3
					達成率	35%	0%	0%	15%
			滋賀県ワーク・ラ イフ・バランス推 進企業登録社数 （大津市分）	社	目標値	115	122	129	136
					実績値	105	117	121	171
					達成率	91%	96%	94%	126%
指標に関する説明 【就職面接会採用者数】 ・市が開催する就職フェアを通じて就職した人数を指標としているが、就職活動のオンライン化や早期化の進行、学生のインターンシップ重視の傾向など、求職者の活動スタイルが多様化している影響もあり、R6 年度の参加者数は限定的となった。（基準値（R1 年度）：14 人/年）									
31	地球温 暖化対 策の推 進	◎	家庭におけるエネ ルギー消費量 （H22 年度）に対 する再生可能エネ ルギー等で創出さ れるエネルギーの 割合	%	目標値	16.0%	20.0%	20.0%	20.0%
					実績値	15.6%	19.5%	23.4%	27.3%
					達成率	98%	98%	117%	137%
32	循環型 社会形 成の推 進	◎	市民一人あたり のごみ排出量（資源 ごみ除く）★	g/日	目標値	698.2	694.5	690.8	687.2
					実績値	682.6	667.0	640.6	621.9
					達成率	522%	472%	552%	544%
			不法投棄に関する 苦情解決率（1ヶ 月以内）	%	目標値	84.0%	86.0%	90.0%	90.0%
					実績値	89.8%	92.8%	96.0%	91.7%
					達成率	107%	108%	107%	102%
33	社会状 況の変 化に対 応した 持続可 能な都 市経営	○	行政改革プランに おける取組達成評 価「見込みどおり B 以上」	%	目標値	93.3%	93.3%	93.3%	95.0%
					実績値	89.6%	82.1%	82.1%	80.6%
					達成率	96%	88%	88%	85%
			行政手続オンライ ン化済年間取扱件 数比率	%	目標値	57.0%	68.0%	79.0%	90.0%
					実績値	69.1%	70.6%	71.1%	71.6%
					達成率	121%	104%	90%	80%
34	公共施 設マネ ジメン トの推 進	◎	公共施設の長寿命 化改修工事の着手 数	－	目標値	1	5	10	15
					実績値	3	8	22	51
					達成率	300%	160%	220%	340%

35	開かれ た市政 の推進	○	年間報道件数	件/年	目標値	1,650	1,350	1,525	1,700
					実績値	1,174	1,154	1,274	1,086
					達成率	71%	85%	84%	64%
			ホームページの総 アクセス数	千件/年	目標値	12,400	13,000	13,000	13,000
					実績値	19,555	15,206	12,811	11,497
					達成率	158%	117%	99%	88%

・ 達成率＝実績値÷目標値×100

但し、★付きの指標は、達成率＝（実績値－基準値）÷（目標値－基準値）×100

※1 施策1の「おおつ子育てアプリ とも☆育」に関する指標については、当初、ダウンロード数と
していたが、アプリのリニューアルに伴い、登録者数に見直したもの

※2 施策28の指標「法人市民税（均等割）納税義務者数」は、当初、「付加価値額（工業統計調査）」
としていたが、工業統計調査の廃止によって実績値の把握ができないため、見直したもの

※3 施策29の指標「人・農地プランの作成件数」は、令和5年度から地域計画が制度化されたことか
ら、「地域計画を作成した件数」に見直したもの

大津市総合計画第2期実行計画進捗状況報告書に係る意見書

龍谷大学名誉教授 西垣 泰幸

本報告書は、「大津市総合計画第2期実行計画進捗状況報告書」と、同計画策定懇談会における審議に基づいて、この計画の進捗状況について意見を取りまとめるものである。本実行計画は、令和3年度から令和6年度の4年間を計画期間としているが、この期間の前半2年間は新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う社会や経済活動レベルの停滞があり、多くの施策の実施状況やその成果も大きな影響を受けた。その後、令和5年以降の経済の急速な回復があり、これに伴い大きな進捗を見せた施策も少なくない。また、国際政治・経済情勢の変化もあり、それまでのデフレ経済からインフレーション基調、ゼロ金利から「金利のある」経済という大きな環境変化を見せたが、これも施策の成果やその評価に影響を与えたとも思料される。

本計画の進捗・達成状況は、施策指標の達成度合いをもって評価されている。これは、とすれば主観的になりがちな施策評価をより客観的に行うための取組であるが、適切な数値指標の選定や、施策の目標を数値で設定する困難さを避けて通れないことは言うまでもない。懇談会における諸委員からの意見は、より広い観点から、それぞれの立場からの実体験に基づくものが多く、指標による評価と補完的な関係にあると期待できよう。

本実行計画には、3つの基本方針のもとに13の基本政策とそれを支える35の施策が提案され、これに対する75指標が目標として設定されている。その進捗状況は、90%以上の達成率を示すものが48、75%以上が計58となり、合計で全体の77%がおおむね順調な進捗状況を示している。他方、60%未満の達成率を示す指標も8指標あり、これらについては施策の効果や妥当性等が検討の対象となる。以下では個々の目標ごとに見てゆく。

基本方針1は、「子供から高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります」であり、このもとに4つの基本政策が掲げられている。まず、「子どもの未来が輝くまち」については、子育て支援アプリの登録者数等の特定の指標を除いて押しなべて高い進捗率を示し、子育て支援策の推進状況がうかがえる。ただし、懇談会において保育園への待機児童の多さが指摘され、養成を含めた保育人材の抜本的確保策の必要性が指摘された。

次に、「つながりを大切にし、共に支え合うまち」については、自治会加入率や、人権、平和意識の高揚に関するイベント参加率などの指標が低くとどまった。自治会加入率については、懇談会においても新規入居者の入会率の低下や高齢世帯の退会の問題が指摘された。ただし、このような傾向は全国的な課題であり、その解決のためには、他地域における取組事例の研究や地域活動、協働の在り方の再考などが必要となろう。このほか、「心豊かに暮らせる、福祉が充実したまち」、「生き生きと健康に過ごせるまち」に関しては、おおむね高い達成度を示しているが、今後、高齢化が一層進展する中で、介護予防や健康寿命の向上についてさらなる取組が必要と考えられる。

基本方針2は、「自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創ります」であり、そのもとに4つの基本政策が掲げられている。まず、「インバウンド観光で人が集い、にぎわうまち」においては、観光振興は比較的高い達成度を示しているが、国際理解講座への参加者の指標が低くとどまった。次に、「自然豊かな景観を守り育て、自然と共生するまち」、「悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します」については、いずれの指標も高い進捗率を示し、市民の自然環境や歴史、文化遺産への関心や意識の高さを示している。また、本市の歴史遺産や

寺社が、テレビや映画のロケ地にも取り上げられ、全国的に注目され、国内観光にも結び付いた点は、本市の文化歴史都市としての知名度アップにつながったものと考えられる。他方、「スポーツと文化で、生き生きと楽しむまち」に関しては、指標に見る進捗状況は悪いものではないが、今後とも市民の健康意識の高揚やスポーツへの参加を進める取組に注力することは重要である。

基本方針3は、「安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります」であり、この基本方針のもとには、5つの基本政策が掲げられている。まず、「安心、安全に暮らすことのできるまち」に関しては、防災イベントの実施、防災メールの利用拡大や、地域ぐるみの防犯体制や交通安全、防犯意識の向上などの取組が進捗した。ライフラインの耐震、更新投資に関しても計画通りに進んでいる。この計画期間に能登半島地震や八潮市の道路陥没事故が起り、市民の防災意識は以前にも増して高まっていると想定されることから、これらの取組を一層進める好機と考えられる。ライフラインの耐震化、更新投資については、巨額の費用が必要となり急速に進めることは難しいが、国の補助金等も活用しながら今後とも一層進展させることが必要である。

次に、「コンパクトで質の高い持続可能なまち」に関しては、いずれの指標も高い進捗率を示している。特に、計画期間後半における本市の住宅市場の好況や他都市からの子育て世代の流入などもあり、本市の都市形成には良い効果がもたらされた。ただし、市域が南北に広い本市において、大きな地域差が生じていることも無視できない。懇談会においても、中心部のDIDに注目するばかりでなく、地域間の均衡を目標とする施策が重要とする指摘もあった。このためには、地域交通の充実や空き家活用などが重要と考えられる。「経済が活性化し、元気なまち」については、特に後半期間の経済の回復にも支えられ、商工業、農林水産業ともに高い達成率、進捗率を示している。また、就労支援や働き方の見直しにおいても、求人倍率や就職支援に関する指標を除いては、全体的には高い進捗率を示している。特に、コロナ禍後のリモートワークの進展など、働き方改革においては、計画時には期待できなかった効果も見られた。

さらに、「再生可能エネルギーの活用とごみの適正処理」に関しては、地球温暖化対策の推進や循環型社会の形成において、良好な進捗を示している。もちろんこれらの施策目標は、今後とも一層の注力を必要とするものであり、本市においてもさらに高い目標設定と取組が期待される。最後に、「徹底した行財政改革と確かな都市経営」に関しては、行政手続のオンライン化、公共施設の長寿命化改修工事の着手数などの指標が、良好な進捗度を示している。懇談会においては、今後の社会経済のDX化の進展のなかで、高齢者や産業界においてデジタルデバイドともいえる現象が拡大しており、市の政策的な支援が求められるとの指摘があった。

ここまで見てきたように、「大津市総合計画第2期実行計画」の進捗状況は、いくつかの指標において低くとどまるものもあったが、計画期間の前半が新型コロナウイルス感染症の蔓延下にあったこと、各施策の評価シートにある年次ごとの達成度が向上しているものがあることなど、総合的に判断すればその趣旨に即しておおむね良好な進捗状況を達成しているものと判断できる。この点は、懇談会においても大方の同意が得られた。第3期実行計画においては、各施策の評価シートに示された評価や課題、懇談会における指摘や意見などを踏まえて、本総合計画の最終年度に向けて一層の取組が期待される。特に、諸施策の取組主体としての市民や地域コミュニティ、企業、大学等の主体的な取組を引き出す条件、環境整備に注力することが重要になるものと考えられる。

施策1 子ども・子育て支援の充実

施策目標	全ての子どもたちが心身ともに健康に成長できるよう、子どもの発達特性に応じた質の高い教育・保育の提供及び児童クラブの充実を図るとともに、保護者が安心して生き生きと子育てできるよう、妊娠から出産、育児まで切れ目のない支援の充実を図ります。																																													
取組の方向性	(1) 出産前からの切れ目のない支援 (2) 質の高い幼児教育・保育の充実 (3) 児童クラブの量の確保と質の向上																																													
指標進捗状況	児童クラブ利用者 受入可能人数 (人) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成30年度(基準値)</td><td>3,760</td><td>5,100</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>4,932</td><td>5,100</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>4,987</td><td>5,100</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>5,164</td><td>5,100</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>5,565</td><td>5,100</td></tr></tbody></table> 出産後の4か月児健診で、毎日の生活に不安なく過ごせている人の割合 (%) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成30年度(基準値)</td><td>87.7</td><td>89</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>88.9</td><td>89</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>93.5</td><td>89</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>94.2</td><td>89</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>94.9</td><td>89</td></tr></tbody></table> 「おおつ子育てアプリ とも☆育」の登録者数 (人) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和1年度</td><td>4,335</td><td>11,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>5,669</td><td>11,000</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	平成30年度(基準値)	3,760	5,100	令和1年度	4,932	5,100	令和2年度	4,987	5,100	令和3年度	5,164	5,100	令和4年度	5,565	5,100	年度	実績	目標値(R6)	平成30年度(基準値)	87.7	89	令和1年度	88.9	89	令和2年度	93.5	89	令和3年度	94.2	89	令和4年度	94.9	89	年度	実績	目標値(R6)	令和1年度	4,335	11,000	令和4年度	5,669	11,000
年度	実績	目標値(R6)																																												
平成30年度(基準値)	3,760	5,100																																												
令和1年度	4,932	5,100																																												
令和2年度	4,987	5,100																																												
令和3年度	5,164	5,100																																												
令和4年度	5,565	5,100																																												
年度	実績	目標値(R6)																																												
平成30年度(基準値)	87.7	89																																												
令和1年度	88.9	89																																												
令和2年度	93.5	89																																												
令和3年度	94.2	89																																												
令和4年度	94.9	89																																												
年度	実績	目標値(R6)																																												
令和1年度	4,335	11,000																																												
令和4年度	5,669	11,000																																												
令和6年度の 評価	出産前からの切れ目のない支援について、指標「おおつ子育てアプリ とも☆育」の登録者数 (人)」は目標値には至らなかったものの、令和4年度の全面改修以降、登録者数は着実に増加している。また、妊娠期から出産、子育てまで一貫して子育て家庭に寄り添う伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施した結果、指標「出産後の4か月児健診で、毎日の生活に不安なく過ごせている人の割合」は94.9%に上昇し、目標値を達成した。令和6年度からは妊婦健康診査の助成を拡大及び産婦健康診査の助成を新たに開始するとともに、医療費助成の対象を高校生世代まで拡充し、妊娠婦や子育て世代への経済的負担を軽減することで、安心して子育てしやすい環境整備を図った。 質の高い幼児教育・保育の充実については、市立幼稚園・保育園における自然との触れ合いや地域との交流事業、園内研修、講師派遣研修会を実施するとともに、民間保育施設への運営助成を行い、保育の質の確保と向上を図った。 児童クラブの量の確保と質の向上については、学校施設等の活用や民間児童クラブの設置促進の取組により、指標「受入可能人数」は、令和6年度末時点で目標値を上回る5,565人となった。																																													
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、妊婦健康診査の助成拡大及び産婦健康診査の助成開始、幼児健診における虫歯予防処置手数料の無料化、医療費助成の拡充など経済的支援の充実に取り組んだ。また、保育施設への運営助成、児童クラブにおける学校施設等の活用や民間児童クラブの設置促進など、計画通りに取組を推進することができた。その結果、3つの指標のうち2つの指標については目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 今後も共働き世帯の増加を背景とした保育サービス等の子育て支援に対するニーズの多様化が見込まれることから、次期実行計画では、子どもの教育・保育の充実に取り組むとともに、子育て中の方が安心して生き生きと子育てできるよう、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実を図っていく。																																													

施策2 子どもを守る仕組みの充実

施策目標	社会全体が子どもや家庭に寄り添い、支えることで、子どもの心身の健全な成長を育み、子どもが希望を持って成長できる社会を目指します。																																																						
取組の方向性	(1)子どもの人権の尊重 (2)子どもの貧困対策 (3)一貫した子どもの発達支援																																																						
指標進捗状況	子育て支援プログラム・児童虐待防止研修の参加者数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>960</td><td>1,100</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>588</td><td>1,100</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>653</td><td>1,100</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>618</td><td>1,100</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>796</td><td>1,100</td></tr></table> 学習支援居場所づくり箇所数「寺子屋プロジェクト」（箇所） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>24</td><td>35</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>19</td><td>35</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>26</td><td>35</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>26</td><td>35</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>26</td><td>35</td></tr></table> 発達相談支援を行った子どもの実人数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>1,034</td><td>1,150</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>1,101</td><td>1,150</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1,111</td><td>1,150</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1,124</td><td>1,150</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1,165</td><td>1,150</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	960	1,100	令和2年度	588	1,100	令和3年度	653	1,100	令和4年度	618	1,100	令和5年度	796	1,100	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	24	35	令和2年度	19	35	令和3年度	26	35	令和4年度	26	35	令和5年度	26	35	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	1,034	1,150	令和2年度	1,101	1,150	令和3年度	1,111	1,150	令和4年度	1,124	1,150	令和5年度	1,165	1,150
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	960	1,100																																																					
令和2年度	588	1,100																																																					
令和3年度	653	1,100																																																					
令和4年度	618	1,100																																																					
令和5年度	796	1,100																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	24	35																																																					
令和2年度	19	35																																																					
令和3年度	26	35																																																					
令和4年度	26	35																																																					
令和5年度	26	35																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	1,034	1,150																																																					
令和2年度	1,101	1,150																																																					
令和3年度	1,111	1,150																																																					
令和4年度	1,124	1,150																																																					
令和5年度	1,165	1,150																																																					
令和6年度の評価	子どもの人権の尊重について、福祉や教育等、子どもと家庭に関わる各機関が連携・協力し、子どもと家庭を取巻く様々な課題に対し取組を進めた。児童虐待の未然防止対策としての指標「子育て支援プログラム・児童虐待防止研修の参加者数」については、参加者が796人となり、令和5年度より178人（12.9%）増加したが、目標値には至らなかった。同研修では子どもや保護者も参加する事業を実施し、子どもの福祉の向上や保護者への養育支援に努めた。 子どもの貧困対策について、子どもの学習・生活支援事業や子どもの居場所づくり事業を実施した。その結果、指標「学習支援居場所づくり箇所数（寺子屋プロジェクト）」については、目標値には至らなかったが、長期休暇を中心とした地域における子どもの居場所として、地域に定着した事業となっている。 一貫した子どもの発達支援について、こども発達相談事業に取り組み、幼児期から学齢期までの発達相談を通じて、こどもの育ちと保護者の子育てを支えた。その結果、指標「発達相談支援を行った子どもの実人数」は1,165人となり、令和5年度より41人（3.6%）増加し、目標値を達成した。																																																						
第2期実行計画の総括	第2期実行計画の4年間では、発達相談支援数の増加など、計画通りに取組を推進することができた。その結果、3つの指標のうち1つについては目標値を達成したが、2つの指標については目標値を下回ったことから施策全体としてはやや不調と評価せざるを得ないものの、第2期実行計画初年度の実績値と比較するとそれぞれの指標の実績値は上昇傾向にあることから継続して取組を進めていく。 次期実行計画では、子どもの人権を守る取組やライフステージに対応した一貫した発達支援などの取組を推進し、子どもの心身の健全な成長を育み、子どもが自分らしく希望を持って成長できる社会を目指していく。																																																						

施策3 子どもの教育の充実

施策目標	子どもが自立した個人として、多様化・複雑化する社会を生き抜いていくために必要な資質や能力を身に付け、将来の選択を広げるための力を育成するために、夢を育む調和のとれた教育を行います。																																																						
取組の方向性	(1) 将来の夢を広げ次代を生き抜く力の育成 (2) 特色ある学校づくりの推進 (3) 安心・安全な教育環境の整備																																																						
指標進捗状況	子どもによる学校評価 アンケートの総合的な 平均値 (3点満点) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>2.35</td><td>2.50</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>2.38</td><td>2.50</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>2.39</td><td>2.50</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>2.43</td><td>2.50</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>2.38</td><td>2.50</td></tr></table> 保護者による学校評価 アンケートの総合的な 平均値 (3点満点) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>2.22</td><td>2.40</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>2.21</td><td>2.40</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>2.22</td><td>2.40</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>2.27</td><td>2.40</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>2.22</td><td>2.40</td></tr></table> コミュニティ・スクールの実施校数 (校) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>37</td><td>55</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>46</td><td>55</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>49</td><td>55</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>53</td><td>55</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>53</td><td>55</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	2.35	2.50	令和2年度	2.38	2.50	令和3年度	2.39	2.50	令和4年度	2.43	2.50	令和5年度	2.38	2.50	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	2.22	2.40	令和2年度	2.21	2.40	令和3年度	2.22	2.40	令和4年度	2.27	2.40	令和5年度	2.22	2.40	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	37	55	令和2年度	46	55	令和3年度	49	55	令和4年度	53	55	令和5年度	53	55
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	2.35	2.50																																																					
令和2年度	2.38	2.50																																																					
令和3年度	2.39	2.50																																																					
令和4年度	2.43	2.50																																																					
令和5年度	2.38	2.50																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	2.22	2.40																																																					
令和2年度	2.21	2.40																																																					
令和3年度	2.22	2.40																																																					
令和4年度	2.27	2.40																																																					
令和5年度	2.22	2.40																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	37	55																																																					
令和2年度	46	55																																																					
令和3年度	49	55																																																					
令和4年度	53	55																																																					
令和5年度	53	55																																																					
令和6年度の 評価	将来の夢を広げ次代を生き抜く力の育成については、全国学力学習状況調査の結果を踏まえ各校において成果と課題を分析し、ICTを効果的に活用した授業改善等による学ぶ力の向上に努めるとともに、校内ウイングでの支援等による個に応じた教育支援の充実に取り組んだ。指標「子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値」は2.38、「保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値」は2.22と、それぞれ令和5年度から下降し目標値に至らなかったが、各校が自校の課題を捉え、改善に向けた取り組みを進めた。 特色ある学校づくりの推進については、子どもたちの思いをもとに地域・学校が力を合わせ、創意工夫を凝らした「学校夢づくりプロジェクト」において、従来の「企画型」に加え「連携型」を実施したことで、大学や企業等との新たな連携が生まれ、子どもたちの学びの広がりや深まりにつながった。また、各校の学校行事や体験活動の実施状況を整理し、教育課程の見直しを進めた。指標「コミュニティ・スクールの実施校数」は、53校のままであり目標値に至らなかったが、令和7年度は新たに2校が実施に向けて準備を進めている。 安心・安全な教育環境の整備については、トイレの改修工事や長寿命化計画に基づいた学校施設改修や体育館の空調設置等を実施し、学校の教育環境の整備に取り組んだ。																																																						
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、子どもの学ぶ力向上や個に応じた教育的支援の充実、学校夢づくりプロジェクトの推進、学校の教育環境づくりの推進等、計画通りに取組を推進することができた。その結果、3つの指標については目標値の達成には至っていないが、いずれも高い達成率であることから施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりや、子どもや地域の実情を踏まえた学校教育目標の実現に向けた取組、安心・安全な学校生活のための施設改修を計画的に進める等の取組を推進し、子どもたちが自立した個人として、これからの社会を生き抜いていくために必要な資質や能力を養うとともに、多様性を尊重し、共に学び、将来の目標や夢を育むことができる教育の充実を図っていく。																																																						

施策4 高齢者の福祉・介護の充実

施策目標	高齢者が住み慣れた地域において、健康で生きがいを持ちながら自立した日常生活を営めるよう支援します。また、地域の中で支え合い、医療や介護の支援が包括的に確保されるよう、在宅医療と介護の連携の充実を図ります。																																										
取組の方向性	(1) 高齢者が元気で活躍する暮らしの推進 (2) 地域包括ケアシステムの構築 (3) 在宅医療の充実																																										
指標進捗状況	企業・職域型の認知症サポーター養成数（人） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>3,826</td><td></td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>4,198</td><td></td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>4,552</td><td></td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>5,773</td><td></td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>6,261</td><td></td></tr><tr><td>令和6年度</td><td></td><td>約9,000</td></tr></table> 介護予防に取り組む市民の数 (健康いきいき講座受講者数) (人/年) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>1,464</td><td></td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>392</td><td></td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>436</td><td></td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1,008</td><td></td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1,136</td><td></td></tr><tr><td>令和6年度</td><td></td><td>約1,800</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	3,826		令和1年度	4,198		令和2年度	4,552		令和3年度	5,773		令和4年度	6,261		令和6年度		約9,000	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	1,464		令和1年度	392		令和2年度	436		令和3年度	1,008		令和4年度	1,136		令和6年度		約1,800
年度	実績	目標値(R6)																																									
令和元年度(基準値)	3,826																																										
令和1年度	4,198																																										
令和2年度	4,552																																										
令和3年度	5,773																																										
令和4年度	6,261																																										
令和6年度		約9,000																																									
年度	実績	目標値(R6)																																									
令和元年度(基準値)	1,464																																										
令和1年度	392																																										
令和2年度	436																																										
令和3年度	1,008																																										
令和4年度	1,136																																										
令和6年度		約1,800																																									
令和6年度の 評価	高齢者が元気で活躍する暮らしの推進については、地域で自立した生活を送るための支援に取り組んだ結果、リハビリテーションセラピスト出前講座の申請数が増加するなど介護予防の推進を図ることができた。また、企業・職域型の認知症サポーター養成数についても増加したが、目標値には至らなかった。 地域包括ケアシステムの構築については、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として、ハイリスクな高齢者への個別支援、民間企業と連携した介護予防教室を拡充した。その結果、指標「介護予防に取り組む市民の数」は目標値には届かなかったものの、令和5年度より増加した。 施設整備については、第9期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に掲げた方針に基づき、短期入所生活介護事業所から介護老人福祉施設への転換を26床、有料老人ホームから特定施設入居者生活介護への転換を50床実現した。 在宅医療の充実については、市内3か所の拠点訪問看護ステーションが在宅医療・介護の専門職からの相談を受け、スムーズな連携や在宅移行時などの課題解決につながった。あんしん長寿相談所では入退院支援等の市民相談を実施したほか、在宅療養・看取りに関する講座を開催し、講座の参加者数は令和5年度より延べ212人増加した。																																										
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を大きく受け、市民参加を要する目標値は達成できなかったことから施策全体としてはやや不調であると評価する。しかし、15か所の日常生活圏域全てにあんしん長寿相談所を設置し、地域包括ケアシステムの体制づくりを推進するとともに、拠点訪問看護ステーション、あんしん長寿相談所と在宅医療・介護専門職の連携による在宅療養や看取りに関し、計画通りに取組を推進することができた。 次期実行計画では、24時間対応を可能とする在宅医療・介護連携体制構築による医療・介護の切れ目ない支援の提供や重点プロジェクトとして掲げた認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくりを推進し、更なる高齢者の福祉・介護の充実を図っていく。																																										

施策5 障害者の福祉の充実

施策目標	障害があっても障害のない人と同じ生活と活動を行い（ノーマライゼーション）、社会から孤立や排除をされずに、それぞれの存在と役割を有し（ソーシャル・インクルージョン）で、障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう支援します。																																																						
取組の方向性	(1) 障害者の就労支援の推進 (2) 障害福祉サービス等の充実 (3) 障害者に配慮したバリアフリー化の推進																																																						
指標進捗状況	働き・暮らし応援センターを通じて、一般就労に移行した障害者数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和3年度</td><td>88</td><td>100</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>50</td><td>100</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>49</td><td>100</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>63</td><td>100</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>75</td><td>100</td></tr></table> 障害福祉に関する延べ相談件数（件/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和3年度</td><td>39,457</td><td>50,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>41,653</td><td>50,000</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>41,714</td><td>50,000</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>37,892</td><td>50,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>38,801</td><td>50,000</td></tr></table> 公共施設のバリアフリーチェック実施件数（件/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和3年度</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>2</td><td>2</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和3年度	88	100	令和4年度	50	100	令和5年度	49	100	令和6年度	63	100	令和7年度	75	100	年度	実績	目標値(R6)	令和3年度	39,457	50,000	令和4年度	41,653	50,000	令和5年度	41,714	50,000	令和6年度	37,892	50,000	令和7年度	38,801	50,000	年度	実績	目標値(R6)	令和3年度	2	2	令和4年度	2	2	令和5年度	2	2	令和6年度	2	2	令和7年度	2	2
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和3年度	88	100																																																					
令和4年度	50	100																																																					
令和5年度	49	100																																																					
令和6年度	63	100																																																					
令和7年度	75	100																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和3年度	39,457	50,000																																																					
令和4年度	41,653	50,000																																																					
令和5年度	41,714	50,000																																																					
令和6年度	37,892	50,000																																																					
令和7年度	38,801	50,000																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和3年度	2	2																																																					
令和4年度	2	2																																																					
令和5年度	2	2																																																					
令和6年度	2	2																																																					
令和7年度	2	2																																																					
令和6年度の評価	障害者の就労支援の推進について、障害のある人の自立に向けた就労支援を行う「おおつ働き・暮らし応援センター」の運営支援に取り組んだ結果、一般就労に移行した障害者数は75人となり、昨年度より12人増加したが、指標の目標値には至らなかった。 障害福祉サービス等の充実について、障害のある人やその保護者、または介助する人からの相談に応じるとともに、サービス提供事業者と連携した情報の提供や権利擁護のための支援を行った結果、相談件数は延べ38,801件となり、昨年度より909人増加したが、指標の目標値には至らなかった。 障害者に配慮したバリアフリー化の推進について、障害のある人が安心して快適に外出や社会参加ができるよう、公共施設のバリアフリーチェックを令和6年度は2件実施し、目標を達成することができた。																																																						
第2期実行計画の総括	第2期実行計画の4年間では、就労を希望する障害者に対して、希望に応じた就労の場の確保を図るとともに、「おおつ働き・暮らし応援センター」と連携し、就労の意向確認から就労後の定着までの総合的な支援を行った。また、相談支援専門員を雇用した事業者に対する独自補助により安定的な経営を支援するとともに、障害当事者の方や関係機関と現地で確認することで改良点や課題を抽出し、関係課で情報共有することでさらなるバリアフリーの推進に取り組んだ。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、目標値を達成したのは3つの指標のうち1つであったが、残りの2つについても75%以上の達成率となったことから施策全体としては、概ね順調であると評価する。 次期実行計画においても、相談支援を行う事業所の体制強化等による障害福祉サービス等の充実や障害者の就労の支援、公共施設等のバリアフリー化を推進することで、障害者福祉の充実と社会参加の促進を図っていく。																																																						

施策6 安定した社会保障制度の運営

施策目標	健全財政の下、安定的な社会保障制度が運営され、必要とする人が安心して支援を受けることのできる制度を構築します。																																				
取組の方向性	(1)生活の安心を支える支援 (2)自立支援の推進 (3)地域福祉活動の推進																																				
指標進捗状況	国民健康保険料収納率（現年）（％） <table><caption>国民健康保険料収納率（現年）（％）</caption><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>94.48</td><td>95.3</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>95.76</td><td>95.3</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>95.63</td><td>95.3</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>95.64</td><td>95.3</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>95.39</td><td>95.3</td></tr></table> 介護保険料収納率（現年）（％） <table><caption>介護保険料収納率（現年）（％）</caption><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>99.28</td><td>99.4</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>99.43</td><td>99.4</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>99.47</td><td>99.4</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>99.51</td><td>99.4</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>99.57</td><td>99.4</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	94.48	95.3	令和2年度	95.76	95.3	令和3年度	95.63	95.3	令和4年度	95.64	95.3	令和5年度	95.39	95.3	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	99.28	99.4	令和2年度	99.43	99.4	令和3年度	99.47	99.4	令和4年度	99.51	99.4	令和5年度	99.57	99.4
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	94.48	95.3																																			
令和2年度	95.76	95.3																																			
令和3年度	95.63	95.3																																			
令和4年度	95.64	95.3																																			
令和5年度	95.39	95.3																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	99.28	99.4																																			
令和2年度	99.43	99.4																																			
令和3年度	99.47	99.4																																			
令和4年度	99.51	99.4																																			
令和5年度	99.57	99.4																																			
令和6年度の 評価	生活の安心を支える支援について、安定した社会保障制度の運営を図るため、国民健康保険及び介護保険においては、医療費及び給付費の適正化などに取り組み、後期高齢者医療制度を含めた保険料収納対策においては、きめ細かな納付相談等を実施した。その結果、指標である「国民健康保険料収納率(現年)」は95.39%、「介護保険料収納率(現年)」は99.57%となり、それぞれ目標値を上回った。 また、第3期データヘルス計画に基づき、効率的で効果的な保健事業を実施したほか、国民年金無年金者の解消にむけて、日本年金機構と連携して年金制度の広報周知等を行った。 自立支援の推進については、生活困窮者への住居確保給付金の転居費用補助の創設など効果的な支援プログラムの提供や、ひとり親家庭等への資格取得の支援や相談支援などに取り組み、生活の安定と自立の促進を図った。 地域福祉活動の推進については、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、庁内関係所属と関係機関が連携した重層的支援体制整備事業に取り組み、令和6年度からは、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業及び参加支援事業(マッチング支援)を開始し、地域課題の包括的支援の強化を図った。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、持続可能な社会保障制度の運営を図るため、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療制度の各制度において、適正な資格管理、医療費及び給付費の適正化並びに収納対策等の事業に計画通りに取り組んだ。その結果、2つの指標については目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期計画では、地域・支援機関・事業者・行政などの連携やネットワークの構築に取り組み、支え合う地域福祉の推進を図るとともに、生活困窮者への自立支援プログラムの実施などによる自立支援の推進やデータに基づいた保健事業の実施により、暮らしの安心と健康を支える基盤の安定を図っていく。																																				

施策7 健康増進と地域医療の充実

施策目標	市民一人一人が自らの健康を大切にして健全な食生活を実践する等、ライフステージに応じた健康づくりに取り組めるよう支援します。また一方で、必要なときには身近で良質な医療を受けることができる医療提供体制を整備します。																								
取組の方向性	(1) 健康づくり活動の促進 (2) 地域医療の充実 (3) 食育の推進																								
指標進捗状況	健康寿命：女性（年） <table border="1"> <caption>健康寿命：女性（年）</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年度(基準値)</td> <td>84.18</td> </tr> <tr> <td>令和1年度</td> <td>84.50</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>84.47</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>84.61</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>84.72</td> </tr> </tbody> </table> 健康寿命：男性（年） <table border="1"> <caption>健康寿命：男性（年）</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年度(基準値)</td> <td>80.74</td> </tr> <tr> <td>令和1年度</td> <td>80.99</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>80.75</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>81.99</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>80.58</td> </tr> </tbody> </table> ※健康寿命の数値は、令和4年の統計を基に令和6年度に算出した数値	年度	実績	平成20年度(基準値)	84.18	令和1年度	84.50	令和2年度	84.47	令和3年度	84.61	令和4年度	84.72	年度	実績	平成20年度(基準値)	80.74	令和1年度	80.99	令和2年度	80.75	令和3年度	81.99	令和4年度	80.58
年度	実績																								
平成20年度(基準値)	84.18																								
令和1年度	84.50																								
令和2年度	84.47																								
令和3年度	84.61																								
令和4年度	84.72																								
年度	実績																								
平成20年度(基準値)	80.74																								
令和1年度	80.99																								
令和2年度	80.75																								
令和3年度	81.99																								
令和4年度	80.58																								
令和6年度の 評価	健康づくり活動の促進のうち、がん対策の推進については、主にがん予防に関する知識の普及やがん検診の受診率向上を目指して活動した。また、令和6年度に大津市がん対策推進基本計画が計画期間の最終年度を迎えたことから、第2期大津市がん対策推進基本計画を策定した。自殺未遂者支援として「いのちをつなぐ相談員」による継続的な支援を行うとともに、「こころのサポーター養成講座」を実施し、広く市民にメンタルヘルスについて啓発を行った。 地域医療の充実については、令和5年度から訪問看護体制拡充事業を実施しており、更なる在宅医療の提供体制の強化を図るとともに、引き続き、地方独立行政法人市立大津市民病院の支援を行った。 食育の推進については、地域、関係機関・団体等との連携、協力を図りながら食育推進事業を実施した。また、朝食に関するアンケート調査では若い世代（20～39歳）の朝食欠食率が改善されていないことから、市民が健全な食習慣を身に付けられるよう食育の推進に取り組んだ。 指標「健康寿命」については、女性84.72年、男性80.58年となり、女性は前年度より0.11年延伸し、男性は1.41年下回った。																								
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、大津市がん対策推進基本計画に基づき、がん検診の受診率向上や、がん患者が安心して暮らせる環境づくりに取り組んだ。自殺対策計画については庁内各課、関係機関との連携により取組を推進し、精神障害者等への早期介入・支援チームによる未受診者、医療中断者等への訪問等による支援を継続的に実施した。地域医療の充実では、訪問診療や訪問看護の体制強化を図るとともに、地方独立行政法人市立大津市民病院への支援を継続して実施した。食育の推進では、健康おおつ21（第3次計画）・第4次大津市食育推進計画を策定し、健康づくりと一体的に市民の健全な食生活の実践を支援した。 その結果、指標「健康寿命」については、女性は基準値より向上し目標を達成した。男性は基準値よりやや減少したが、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画においても、引き続き市民一人一人の健康づくりへの支援や身近で良質な地域医療提供体制の整備を推進する。																								

施策8 保健衛生の確保

施策目標	感染症や食中毒等について適切に対応するとともに、食品及び医療品の安全が確保され、営業施設の自主衛生管理が向上し、市民が安全で衛生的に生活できる環境を整備します。																																				
取組の方向性	(1)健康危機管理対策の推進 (2)感染症等の健康被害の発生防止 (3)食品の安全性の確保																																				
指標進捗状況	食中毒発生件数（件/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(RG)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成23年度(基準値)</td><td>2.3</td><td>0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>5</td><td>0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>4</td><td>0</td></tr></tbody></table> 前年度指導実施施設等の 感染症集団発生率（％） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(RG)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>20.0</td><td>0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>57.1</td><td>0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>43.3</td><td>0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>46.4</td><td>0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>40.5</td><td>0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(RG)	平成23年度(基準値)	2.3	0	令和2年度	1	0	令和3年度	5	0	令和4年度	1	0	令和5年度	4	0	年度	実績	目標値(RG)	令和元年度(基準値)	20.0	0	令和2年度	57.1	0	令和3年度	43.3	0	令和4年度	46.4	0	令和5年度	40.5	0
年度	実績	目標値(RG)																																			
平成23年度(基準値)	2.3	0																																			
令和2年度	1	0																																			
令和3年度	5	0																																			
令和4年度	1	0																																			
令和5年度	4	0																																			
年度	実績	目標値(RG)																																			
令和元年度(基準値)	20.0	0																																			
令和2年度	57.1	0																																			
令和3年度	43.3	0																																			
令和4年度	46.4	0																																			
令和5年度	40.5	0																																			
令和6年度の 評価	健康危機管理対策の推進については、関係法令に基づく正確かつ迅速な検査体制を維持継続するために、検査機器の整備、最新の知識や技術の習得に努めた。また、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、関係団体や医療機関、関係行政機関からなる大津市健康危機管理対策協議会専門部会を開催し、新たな感染症の流行等、更なる健康危機事案に備えるための協議、情報共有等を行った。 感染症等の健康被害の発生防止については、感染症が集団発生している社会福祉施設等に対し、幼保支援課・衛生課・保健予防課等が連携して電話や訪問による調査・指導を行った。令和5年度指導実施施設における令和6年度感染症集団発生率は40.5％であり、目標値には至らなかった。前年度に訪問による指導を行っていない施設における集団発生を探知した際には、早期に訪問による指導を行い、施設において感染拡大防止対策が適切に実施され、より早期に感染が収束できるよう支援するとともに、社会福祉施設等を対象とした感染対策に関する研修会の更なる充実を図った。 食品の安全性の確保については、食中毒の発生しやすい飲食店営業を中心に、食中毒発生予防の啓発、指導を強化するとともに、市内食品関係営業施設に対して、食品衛生法により義務化された「HACCPに沿った衛生管理」の実施状況を確認し、必要な指導を行ってきたが、令和6年度の食中毒発生件数は4件と増加し、目標値には至らなかった。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、検査体制の強化に取り組むとともに、関係団体や医療機関等との緊密な連携を図り、健康危機事案発生時に迅速に対応できる体制の整備に取り組んだ。また、社会福祉施設等への感染症等に関する調査・指導や飲食店等への食中毒発生予防の啓発・指導等を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響があったものの、各種の取組を効果的かつ効率的に実施することができた。しかし、指標の目標値を達成することはできず施策全体の評価としては不調と判断せざるを得ない。これは外的な要因に左右されやすい指標を設定したことも一因であることから、次期実行計画に向けては、指標の設定を見直すとともに、健康危機管理対策などの取組を推進することにより、安全で衛生的な生活環境の整備を図っていく。																																				

施策9 生涯学習の推進

施策目標	人生100年時代を見据え、全ての人が生涯を通じて活躍できるよう、多様な学習の機会を提供することで「学び」と「活動」の循環を形成し、学んだ成果を地域づくりに生かす生涯学習社会の実現に向けた取組を推進します。																		
取組の方向性	(1)生涯にわたって学べる環境づくり (2)地域人材の育成																		
指標進捗状況	熱心まちづくり出前講座利用者の満足度（％） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>70.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>70.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>79.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>72.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>63.0</td><td>80.0</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	70.0	80.0	令和2年度	70.0	80.0	令和3年度	79.0	80.0	令和4年度	72.0	80.0	令和5年度	63.0	80.0
年度	実績	目標値(R6)																	
令和元年度(基準値)	70.0	80.0																	
令和2年度	70.0	80.0																	
令和3年度	79.0	80.0																	
令和4年度	72.0	80.0																	
令和5年度	63.0	80.0																	
令和6年度の 評価	生涯にわたって学べる環境づくりについては、広く市民を対象とした生涯学習推進会議ミニフェスタや熱心まちづくり出前講座、公民館・コミュニティセンターでの学習機会の提供により、市民の主体的な学びの推進に取り組んだ。指標「熱心まちづくり出前講座利用者の満足度（とても良い）」は、令和5年度よりも減少したが、同講座では新たに10講座を追加し全151講座を提供することで、現代的、社会的な課題に対応した学習機会の充実に努めた。また、家庭教育を推進するため、おおつ家庭教育5か条「我が家の1か条」を募集し、家庭教育について考える契機とするとともに、子どもの読書活動を推進するため、関係課やボランティア団体等と連携して乳幼児健診での読み聞かせや商業施設等での読書関連事業に取り組んだ。 図書館では、高度化、多様化する市民ニーズに応えるため、新鮮で魅力ある資料収集に努めるとともに、児童書の収集と子どもに関わる施設への団体貸出を積極的に実施した。また、学校と連携し、電子図書の利用推進にも取り組んだ。 地域人材の育成については、「おおつ学」大津人実践講座の開催や社会教育関係団体等の活動支援などにより、地域づくりに主体的に取り組む人材育成を行うとともに、地域学校協働活動については、地域の実情を踏まえながら主体的な活動を推進した。																		
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、指標である熱心まちづくり出前講座利用者の満足度は目標値に至らなかったものの、同講座を始めとする多様な学習機会の充実や図書館機能の充実、「おおつ学」の推進等による地域人材の育成など、計画通りに取組を進めることができ、施策全体としては概ね順調であると評価する。 しかし、少子高齢化等により地域コミュニティが希薄化する中、学びを通じたつながりづくりや成果を地域課題の解決や自身の人生の充実等に活用することが求められることから、次期実行計画では、更に多様な学習機会の充実を図ることで学びの環境づくりを進めるとともに、学習成果を活用する場の提供等により学びを広げ深める支援を行うことで、生涯を通じて意欲的に学び、その学びの成果を自分自身やまちづくりに生かすことができる環境づくりを進めていく。																		

施策10 青少年の健全育成

施策目標	地域や行政等の関係機関が連携を図りながら、青少年が自己肯定感や自尊感情を育み、自立した個人として未来を切り拓いていく力を身に付けるための支援を行います。																																																									
取組の方向性	(1) 子ども・若者の健やかな育成																																																									
指標進捗状況	青少年育成学区民会議活動への参加者数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>平成30年度(基準値)</td><td>71,343</td><td>70,000</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>34,712</td><td>70,000</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>52,154</td><td>70,000</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>52,154</td><td>70,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>71,108</td><td>70,000</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>73,590</td><td>70,000</td></tr></table> 子ども・若者総合相談窓口での相談延べ件数（件/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>平成30年度(基準値)</td><td>1,243</td><td>1,200</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>2,009</td><td>1,200</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>1,984</td><td>1,200</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1,909</td><td>1,200</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1,666</td><td>1,200</td></tr></table> 立ち直り支援を行った回数（回/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>854</td><td>900</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>1,210</td><td>900</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1,012</td><td>900</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1,090</td><td>900</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>876</td><td>900</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	平成30年度(基準値)	71,343	70,000	令和1年度	34,712	70,000	令和2年度	52,154	70,000	令和3年度	52,154	70,000	令和4年度	71,108	70,000	令和5年度	73,590	70,000	年度	実績	目標値(R6)	平成30年度(基準値)	1,243	1,200	令和1年度	2,009	1,200	令和2年度	1,984	1,200	令和3年度	1,909	1,200	令和4年度	1,666	1,200	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	854	900	令和2年度	1,210	900	令和3年度	1,012	900	令和4年度	1,090	900	令和5年度	876	900
年度	実績	目標値(R6)																																																								
平成30年度(基準値)	71,343	70,000																																																								
令和1年度	34,712	70,000																																																								
令和2年度	52,154	70,000																																																								
令和3年度	52,154	70,000																																																								
令和4年度	71,108	70,000																																																								
令和5年度	73,590	70,000																																																								
年度	実績	目標値(R6)																																																								
平成30年度(基準値)	1,243	1,200																																																								
令和1年度	2,009	1,200																																																								
令和2年度	1,984	1,200																																																								
令和3年度	1,909	1,200																																																								
令和4年度	1,666	1,200																																																								
年度	実績	目標値(R6)																																																								
令和元年度(基準値)	854	900																																																								
令和2年度	1,210	900																																																								
令和3年度	1,012	900																																																								
令和4年度	1,090	900																																																								
令和5年度	876	900																																																								
令和6年度の 評価	子ども・若者の健やかな育成については、地域団体が実施する子どもへの体験活動や見守り活動等への支援の実施により、指標「青少年育成学区民会議活動への参加者数」は目標を上回り、73,590人となった。 また、指標「大津市子ども・若者総合相談窓口での相談延べ件数」では、社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者の相談対応を関係機関等と連携して進めた結果、令和5年度からの相談件数は減少したものの、目標値を上回る1,666件の相談に対応した。 さらに、指標「立ち直り支援を行った回数」については、組織的計画的な支援プログラムに沿って立ち直り支援を行っており、令和5年度と比べて登録者数が減少したことにより回数は減少したものの、就労や進学等につながる成果が見られた。継続して支援が必要なケースに対しては、一人一人の状況を踏まえ、きめ細かな対応を実施した。																																																									
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、子ども・若者の健全育成体制の充実に取り組む中で、地域活動においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、活動が十分に実施できない時期があったものの、令和6年度には、活動件数も感染拡大前の水準まで戻りつつある。また、困難を有する子ども・若者を対象とする子ども・若者総合相談窓口での相談対応や立ち直り支援など一人一人に寄り添った対応に努めるなど、計画通りに取組を推進することができた。その結果、3つの指標については概ね目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、引き続き子ども・若者総合相談窓口を活用した支援などに取り組むとともに、支援機関や関係団体との連携による支援の充実を図ることで、子ども・若者の健やかな育成に取り組んでいく。																																																									

施策11 協働のまちづくりの推進

施策目標	市民・市民団体、事業者及び行政の三者協働により、地域の特色に合わせたまちづくりを推進するとともに、みんなが活躍する協働のまちの実現を目指します。																																				
取組の方向性	(1)地域コミュニティの充実 (2)協働の推進 (3)大学との連携によるまちづくりの推進																																				
指標進捗状況	自治会加入率 (%) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>57.4</td><td>60.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>56.1</td><td>60.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>54.5</td><td>60.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>52.5</td><td>60.0</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>50.5</td><td>60.0</td></tr></tbody></table> 大学連携相互協力事業数 (事業/年) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>306</td><td>330</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>330</td><td>330</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>361</td><td>330</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>380</td><td>330</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>416</td><td>330</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	57.4	60.0	令和2年度	56.1	60.0	令和3年度	54.5	60.0	令和4年度	52.5	60.0	令和6年度	50.5	60.0	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	306	330	令和2年度	330	330	令和3年度	361	330	令和4年度	380	330	令和6年度	416	330
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	57.4	60.0																																			
令和2年度	56.1	60.0																																			
令和3年度	54.5	60.0																																			
令和4年度	52.5	60.0																																			
令和6年度	50.5	60.0																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	306	330																																			
令和2年度	330	330																																			
令和3年度	361	330																																			
令和4年度	380	330																																			
令和6年度	416	330																																			
令和6年度の 評価	地域コミュニティの充実については、自治会活動のデジタル化を支援する補助金や自治会館の建築・改修に対するふれあいの家設置補助事業等の各種補助事業による自治会活動の支援、電子回覧板プラットフォーム事業による役員の負担軽減につながる取組など、多くの市民が自治会活動に参加しやすい環境づくりを支援してきた。しかし、指標「自治会加入率」は50.5%となり、目標値には至らなかった。 協働の推進については、大津市協働のまちづくり推進計画に基づき、各種事業に取り組んだ。また、地域コミュニティの維持・活性化につながる支援を行い、地域の様々な主体が連携・協力してまちづくりを行うまちづくり協議会は、令和7年3月時点で18学区で設立された。 大学との連携によるまちづくりの推進については、大学との協力関係の拡充のため、環びわ湖大学・地域コンソーシアムが実施する連携事業への参画や協力協定を締結している大学との連携・協力に取り組んだ結果、指標「大学連携相互協力事業数」は、通年にはない国スポ・障スポや庁舎整備に関わるテーマで連携する機会を多く設けることができたことから、目標を上回る数の事業が実施できた。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、地域コミュニティの充実や協働の推進、大学との連携によるまちづくりの推進などの取組を推進した。その結果、2つの指標のうち、「自治会加入率」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により対面制限や地域活動に対する制限がかかったことで、住民同士の交流が減少したこともあり、目標値を達成することはできなかったが、「大学連携相互協力事業数」は目標値を達成しており、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画では、地域コミュニティの活性化の支援や市民協働の推進、高校生や大学生との連携を推進することで、地域の多様な主体による地域の特色に合わせたまちづくりと持続可能な地域コミュニティの実現を目指していく。																																				

施策12 人権及び平和意識の高揚と男女共同参画の推進

施策目標	人権尊重と男女平等、平和社会への意識が高まり、一人一人が互いを認め合いながら、個性を発揮できる環境を整えます。																																																						
取組の方向性	(1) 人権啓発の推進 (2) 平和意識の高揚 (3) 男女共同参画の推進																																																						
指標進捗状況	人権を考える大津市民のつどいの参加者数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>5,454</td><td>5,000</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>1,120</td><td>5,000</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>2,419</td><td>5,000</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>3,263</td><td>5,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>3,546</td><td>5,000</td></tr></table> 平和イベントへの参加者数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>840</td><td>800</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>100</td><td>800</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>1,030</td><td>800</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>870</td><td>800</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>512</td><td>800</td></tr></table> 審議会等の委員における女性の割合（％） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>平成30年度(基準値)</td><td>32.5</td><td>40.0</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>35.2</td><td>40.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>36.8</td><td>40.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>36.0</td><td>40.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>35.3</td><td>40.0</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	5,454	5,000	令和1年度	1,120	5,000	令和2年度	2,419	5,000	令和3年度	3,263	5,000	令和4年度	3,546	5,000	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	840	800	令和1年度	100	800	令和2年度	1,030	800	令和3年度	870	800	令和4年度	512	800	年度	実績	目標値(R6)	平成30年度(基準値)	32.5	40.0	令和1年度	35.2	40.0	令和2年度	36.8	40.0	令和3年度	36.0	40.0	令和4年度	35.3	40.0
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	5,454	5,000																																																					
令和1年度	1,120	5,000																																																					
令和2年度	2,419	5,000																																																					
令和3年度	3,263	5,000																																																					
令和4年度	3,546	5,000																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	840	800																																																					
令和1年度	100	800																																																					
令和2年度	1,030	800																																																					
令和3年度	870	800																																																					
令和4年度	512	800																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
平成30年度(基準値)	32.5	40.0																																																					
令和1年度	35.2	40.0																																																					
令和2年度	36.8	40.0																																																					
令和3年度	36.0	40.0																																																					
令和4年度	35.3	40.0																																																					
令和6年度の 評価	人権啓発の推進については、人権啓発紙「輝きびと」を年3回発行したほか、人権擁護委員による人権相談や人権研修会、人権週間等に人権関係団体との街頭啓発を実施した。また、「人権を守る大津市民の会」が中心となり、人権に関するポスターや作文、標語等の作品募集、冊子の作成に取り組んだ。指標「人権を考える大津市民のつどいの参加者数」は目標値に至らなかったものの、同つどいでは、各地域で年間1～2回の集会を行い、様々な分野において人権について学ぶ機会を設けた。 平和意識の高揚については、原爆の資料パネルや被爆体験者の記録映像を展示・上映したほか、堅田中学校において平和祈念コンサートを実施した。また原爆の日及び終戦の日に黙とうへの参加を広報紙で呼びかけるとともに、終戦の日には、市内の寺院等で一斉に鐘を撞く「平和の鐘撞き事業」を実施した。指標「平和イベントへの参加者数」は目標値に至らなかったものの、若い世代への平和意識を啓発する取組ができた。 男女共同参画の推進については、男性の家事育児参画推進事業や女性活躍推進事業を実施し、9月には本市の男女共同参画推進団体と連携し市民フォーラムを開催した。また、LGBTQを始めとする性の多様性への理解促進を目的に、アドバイザー派遣や電話相談の開設を行った。DVの防止については、広く市民に対し相談窓口の周知等を行うとともに、デートDVに関する研修会を実施した。また、男女共同参画センターにおいて各種セミナーを開催し学習機会を提供するとともに、電話・面接による相談窓口を一年を通じて開設した。その結果、指標「審議会等の委員における女性の割合」は35.3%と目標値には至らなかったものの、施策に位置付けた取組については着実に実施することができた。																																																						
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、市民向け講座や研修会等の開催、ホームページや啓発紙を活用した周知・啓発、市民、関係団体等への活動支援など、概ね計画通りに取組を推進することができた。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響や女性委員数の伸び悩み等により、3つの指標については、いずれも目標値を達成することができなかったことから、施策全体としては、やや不調であると評価する。 次期実行計画では、市民との協働による人権学習等により人権を尊重する意識の高揚を図るとともに、男性の家事育児参画や政策・方針決定過程への女性の参画促進などの取組を推進し、性別による固定的な役割分担の意識の見直しを図り、全ての人が自分らしく、最大限に力を発揮できる社会環境の整備を進めていく。また、平和イベントの開催等により、継続した平和啓発活動を推進し、広く市民の平和意識の高揚を図っていく。																																																						

施策13 観光の振興

施策目標	琵琶湖や比叡・比良の山々に代表される豊かな自然、世界遺産・日本遺産を始めとした深い歴史、四季を通じて楽しめるスポーツ、アクティビティ等の「大津ならではの魅力」を生かした観光振興と戦略的なプロモーション、情報発信により選ばれる観光地を目指します。 また、MICE等の誘致により、地域経済の活性化や都市魅力の向上を図ります。																																				
取組の方向性	(1)大津の魅力を生かした受入整備とコンテンツ活用 (2)戦略的な情報発信 (3)効果的な誘客の推進																																				
指標進捗状況	観光入込客数（千人/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年(基準値)</td><td>12,903</td><td>12,903</td></tr><tr><td>令和1年</td><td>7,365</td><td>12,903</td></tr><tr><td>令和2年</td><td>9,243</td><td>12,903</td></tr><tr><td>令和3年</td><td>10,476</td><td>12,903</td></tr><tr><td>令和4年</td><td>11,294</td><td>12,903</td></tr></tbody></table> 観光消費額（億円/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年(基準値)</td><td>1,845</td><td>1,845</td></tr><tr><td>令和1年</td><td>1,163</td><td>1,845</td></tr><tr><td>令和2年</td><td>1,532</td><td>1,845</td></tr><tr><td>令和3年</td><td>1,827</td><td>1,845</td></tr><tr><td>令和4年</td><td>1,680</td><td>1,845</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年(基準値)	12,903	12,903	令和1年	7,365	12,903	令和2年	9,243	12,903	令和3年	10,476	12,903	令和4年	11,294	12,903	年度	実績	目標値(R6)	令和元年(基準値)	1,845	1,845	令和1年	1,163	1,845	令和2年	1,532	1,845	令和3年	1,827	1,845	令和4年	1,680	1,845
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年(基準値)	12,903	12,903																																			
令和1年	7,365	12,903																																			
令和2年	9,243	12,903																																			
令和3年	10,476	12,903																																			
令和4年	11,294	12,903																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年(基準値)	1,845	1,845																																			
令和1年	1,163	1,845																																			
令和2年	1,532	1,845																																			
令和3年	1,827	1,845																																			
令和4年	1,680	1,845																																			
令和6年度の 評価	大津の魅力を生かした受入整備とコンテンツ活用については、国内向け誘客事業として、大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機とした観光プロモーション等を実施し、関連する取組による観光消費額は103億円と試算され、一定の成果を得た。 戦略的な情報発信については、インバウンド向け誘客事業として、台湾及び香港市場をターゲットとした観光プロモーションを展開し、台湾においては、現地でのセミナーや商談会及びセールスコールを実施した。 効果的な誘客の推進については、MICE等の誘致事業として、「大津市MICE推進戦略」に基づき、コンベンション開催等事業補助金の交付やノベルティ提供等の各種支援策を実施するとともに、MICE専用のウェブサイトを開設した。 これらの取組の結果、指標「観光入込客数」は目標値には至らなかったものの対前年度比107%となり、コロナ禍から継続した回復を見せた一方で、特に国内日帰り客の消費単価が下がったため、指標「観光消費額」は前年度から微減となり、目標値には至らなかった。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、コロナ禍からの段階的な回復を着実に進め、大河ドラマ放送等の機会を捉えた誘客促進、台湾及び香港を中心とするインバウンドプロモーションの展開、MICE誘致の取組の充実が図れた。その結果、物価上昇等が要因と考えられる観光消費額の減少などの課題も見られたが、観光入込客数などは回復傾向であったため、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画では、効果的な情報発信や観光コンテンツの磨き上げ、MICE誘致の拡充等を図り、観光地としての魅力創出と地域経済の活性化を目指していく。																																				

施策14 多文化共生・国際交流の推進

施策目標	市民の国際理解の推進に寄与する機会を引き続き創出していくとともに、言語や文化、生活習慣の違いから生じる様々な問題の解決に向け、地域住民の一員として安心して生活するための環境の整備と多文化共生の地域づくりを推進します。																																				
取組の方向性	(1) 国際交流を通じた国際理解の推進 (2) 多文化共生の地域づくりの推進																																				
指標進捗状況	国際理解講座の参加者数（人/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(調査値)</td><td>3,828</td><td>3,828</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>396</td><td>3,828</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>263</td><td>3,828</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>337</td><td>3,828</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>557</td><td>3,828</td></tr></tbody></table> 翻訳・通訳サポーター登録者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度</td><td>64</td><td>90</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>75</td><td>90</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>80</td><td>90</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>87</td><td>90</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>88</td><td>90</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(調査値)	3,828	3,828	令和2年度	396	3,828	令和4年度	263	3,828	令和5年度	337	3,828	令和6年度	557	3,828	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度	64	90	令和2年度	75	90	令和4年度	80	90	令和5年度	87	90	令和6年度	88	90
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(調査値)	3,828	3,828																																			
令和2年度	396	3,828																																			
令和4年度	263	3,828																																			
令和5年度	337	3,828																																			
令和6年度	557	3,828																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度	64	90																																			
令和2年度	75	90																																			
令和4年度	80	90																																			
令和5年度	87	90																																			
令和6年度	88	90																																			
令和6年度の 評価	国際交流を通じた国際理解の推進については、市民訪問団の受入（亀尾市）や、本市からの使節団の派遣（ランシング市）を通じて、市民間の交流が実施されたことから、市民の国際理解の推進を一定図ることができた。 一方、国際交流員による国際理解講座については、学校園に対して講座の周知を図るとともに、幅広い世代を対象に開催できるよう広報活動を強化した結果、目標値に至らなかったものの、昨年に比べ参加者数・開催件数共に増加し、コロナ収束以降最も多くの児童生徒に対し国際理解を促進することができた。 多文化共生の地域づくりの推進については、近年ニーズが増加している中国語やベトナム語に加え、ネパール語等の少数言語のサポーターの充実を図れるよう、広報を実施し、多文化共生に関わる人材の拡充に努めた結果、指標「翻訳・通訳サポーター登録者数」が令和5年度から1名増え88名となった。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、コロナ禍の影響を大きく受けながらも、国際理解講座の開催や姉妹友好都市との国際交流等を通じて市民の国際理解を推進する取組を実施するとともに、翻訳・通訳サポーターをはじめとする多文化共生の担い手育成を行い、コミュニケーション支援や地域住民との交流の場を創出する取組を推進することができた。その結果、2つの指標のうち「翻訳・通訳サポーター登録者数」については、目標値に対し90%以上の達成率となったことから、施策全体としては概ね順調であると評価する。 コロナ以降、外国人市民の数が飛躍的に増加しており、滞在の長期化や定住化が進むことが予想されることから、言葉や文化、生活習慣が異なることに起因する様々な問題に備える必要がある。次期実行計画では、外国人市民に対するコミュニケーション支援により、安心して生活できる環境を整備するほか、地域住民に対する意識啓発等を通じて、市民の国際理解や多文化共生に対する理解を深め、多文化共生の担い手づくりを行うことで、多文化共生によるまちづくりを推進していく。																																				

施策15 自然環境の保全

施策目標	自然環境を適切に保全し、人と自然が共生する良好な生活環境を形成します。																		
取組の方向性	(1)琵琶湖を始めとする水環境の保全・再生 (2)里地里山等の保全・再生 (3)生活環境の保全・監視																		
指標進捗状況	環境保全活動団体数（団体） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>202</td><td>210</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>212</td><td>210</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>211</td><td>210</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>209</td><td>210</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>203</td><td>210</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	202	210	令和3年度	212	210	令和4年度	211	210	令和5年度	209	210	令和6年度	203	210
年度	実績	目標値(R6)																	
令和元年度(基準値)	202	210																	
令和3年度	212	210																	
令和4年度	211	210																	
令和5年度	209	210																	
令和6年度	203	210																	
令和6年度の 評価	琵琶湖を始めとする水環境の保全・再生については、指標「環境保全活動団体数」の目標値をやや下回る結果となったことに加え、令和3年度より活動団体数が毎年微減の傾向にあり、担い手の高齢化やコミュニティの希薄化等の影響が考えられるが、市民団体等による根強い活動は継続されている。 里地里山等の保全・再生については、主な取組として大津湖岸なぎさ公園において園路舗装や照明灯の長寿命化対策を進めるとともに、多機能な公園の充実に向け、Park-PFIを活用した大津湖岸なぎさ公園（市民プラザ）再整備事業を実施し、公園緑地の適切な保全・充実を図った。 生活環境の保全・監視については、環境法令等に基づく大気・水質環境の監視において、大部分の項目は環境基準を満足しており、近年大きな変化は見受けられない。また、延べ34事業場において排水検査を実施し、基準値超過を確認した3事業場に対して指導を行い、改善を確認した。																		
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、大津湖岸なぎさ公園をはじめとした公園緑地の適切な保全・充実を図ったこと、環境法令等に基づく水質・大気・騒音等の調査及び事業場への立入検査による的確な指導を行ったことから、自然環境を適切に保全し、人と自然が共生する良好な生活環境の形成に寄与することができた。指標「環境保全活動団体数」については、地域での環境保全活動を主導してきた担い手の高齢化や地域コミュニティの希薄化の影響等により、令和3年度以降、活動団体数が毎年微減の傾向にあるが、目標値に対する達成率は97%であることから施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、団体による環境保全活動等を本市の自然環境に魅力を感じ転入してきた市民に分かりやすく情報発信し、地域の環境保全活動への参加に繋げていくとともに、市民や事業者による環境保全活動を支援すること等により自然環境の保全を図っていく。																		

施策16 環境教育の推進

施策目標	自然環境を活用した環境教育の機会を提供するとともに、琵琶湖や比良・比叡の山々等豊かな自然環境に関する情報の発信を行います。																		
取組の方向性	(1)「環境人」の育成の推進 (2)環境情報の収集・発信																		
指標進捗状況	自然家族事業等活動回数（回/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>16</td><td>20</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>19</td><td>20</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>23</td><td>20</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>27</td><td>20</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>26</td><td>20</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	16	20	令和2年度	19	20	令和3年度	23	20	令和5年度	27	20	令和6年度	26	20
年度	実績	目標値(R6)																	
令和元年度(基準値)	16	20																	
令和2年度	19	20																	
令和3年度	23	20																	
令和5年度	27	20																	
令和6年度	26	20																	
令和6年度の 評価	「環境人」の育成の推進については、市民等の学びの場として、自然家族事業をはじめとする自然体験型学習の機会を設け、環境教育を推進した結果、指標「自然家族事業等活動回数」の目標値を上回る、年間26回の活動を実施することができた。 環境情報の収集・発信については、市民参加型の環境調査として、「ツバメ調査」に関する調査の呼びかけを行い、あわせて207人の参加者が自ら調査に取組み、身近な自然環境、多様な生物の存在を確認しながら、調査内容をまとめた。 これらの取組により、地域の環境について市民が自ら知識を重ね、情報の集約に関わったことで、環境保全意識の更なる高揚と学びの促進につなげることができた。																		
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、民間のノウハウを活用した自然体験型学習や指導者向け研修会での環境学習プログラムを教育現場で実践する取組を実施したことで、自然環境を活用した環境教育の機会を効果的に提供することができた。 また、市民参加型の身近な環境調査や本市の環境情報システム「かんきょう宝箱」等を活用した自然環境に関する情報の収集・発信を通じて、市民一人一人が環境保全意識を高め、自発的に環境に配慮した行動ができる「環境人」の育成に取り組むことができた。その結果、指標については目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、身近な環境への興味、関心を促す取組を継続するとともに、自然環境に関する様々な情報の積極的な発信や自然体験型環境学習の機会の提供を通じて、市民が自ら学び、知る機会の確保に努め、「環境人」を育成し、自然環境の保全を図っていく。																		

施策17 歴史・文化遺産の保全・発信

施策目標	令和元年10月に策定した歴史文化基本構想に基づき、本市の歴史・文化遺産を保存・継承し、市民や来訪者が文化や伝統に触れることができる環境を形成するとともに、貴重な歴史・文化遺産の中で暮らすことに誇りを感じ、愛着を深めていけるようなまちを目指します。																																				
取組の方向性	(1) 歴史・文化遺産の保全 (2) 歴史・文化遺産の情報発信																																				
指標進捗状況	国・県・市指定文化財の指定、登録件数（件） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年(基準値)</td><td>671</td><td>690</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>684</td><td>690</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>686</td><td>690</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>689</td><td>690</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>689</td><td>690</td></tr></tbody></table> 歴史博物館来館者総人数 (延べ人数、貸館を含む)（人/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>過去5年平均(基準値)</td><td>77,000</td><td>77,000</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>51,929</td><td>77,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>57,385</td><td>77,000</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>72,529</td><td>77,000</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>116,887</td><td>77,000</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年(基準値)	671	690	令和1年度	684	690	令和2年度	686	690	令和3年度	689	690	令和4年度	689	690	年度	実績	目標値(R6)	過去5年平均(基準値)	77,000	77,000	令和3年度	51,929	77,000	令和4年度	57,385	77,000	令和5年度	72,529	77,000	令和6年度	116,887	77,000
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年(基準値)	671	690																																			
令和1年度	684	690																																			
令和2年度	686	690																																			
令和3年度	689	690																																			
令和4年度	689	690																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
過去5年平均(基準値)	77,000	77,000																																			
令和3年度	51,929	77,000																																			
令和4年度	57,385	77,000																																			
令和5年度	72,529	77,000																																			
令和6年度	116,887	77,000																																			
令和6年度の 評価	歴史・文化遺産の保全については、継続して未指定文化財調査事業に取り組み、報告書や展示により記録・共有化を行った。また、指定文化財の保存修理・管理への支援や史跡の公有化等に加え、登録有形文化財建造物の修理等に係る支援を行った。また、国史跡の指定について文部科学大臣に意見具申を行うなど文化財の保全に積極的に取り組んだ。指標「国・県・市指定文化財の指定、登録件数」は、昨年度からの増減はなかったもののほぼ目標値に達している。 歴史・文化遺産の情報発信については、自分たちのまちに愛着や誇りを持つ人材を育成することを目的として、小学生が体系的に通史や地域の歴史文化遺産を学べる副読本の作成に新たに着手した。歴史博物館では「紫式部と祈りの世界」展、「京極高次」展、「わたしの湖西線」展、「石山寺」展、さらに特集展示として前年度に引き続き「源氏物語と大津」、その他講座等を開催した。令和6年度は大河ドラマの放映により紫式部や源氏物語の関心が高まったこともあり、指標「歴史博物館来館者総人数」は令和5年度より大幅に増加し116,887人となり、目標値を大きく上回った。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、歴史博物館来館者数は低迷し、目標値を大きく下回った。しかし、令和5年度以降は新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症になったことや、令和6年1月からのNHKの大河ドラマ放映にあわせて紫式部や源氏物語の企画展を開催したこと等により誘客に成功し、令和6年度は想定を上回る来館者数となった。あわせて、文化財の指定・登録件数も4年間にかけて目標値をほぼ達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画においても、歴史文化遺産の保存と活用、魅力発信の取組を効果的に推進し、未来に継承していく。																																				

施策18 古都にふさわしい景観づくり

施策目標	自然や歴史景観の保全と活用により、更なるきらめきを放つ古都大津の美しい景観を守り育てます。 また、琵琶湖のほとりに位置する都市として、広域的景観の保全や連続性・統一性のある景観形成を進めます。																		
取組の方向性	(1)次代に引き継ぐ景観づくり																		
指標進捗状況	景観保全のための地区計画、景観協定の 設定地区面積 (ha) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (ha)</th><th>目標値(R6) (ha)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>379.3</td><td>381.5</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>380.3</td><td>381.5</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>380.3</td><td>381.5</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>380.3</td><td>381.5</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>380.3</td><td>381.5</td></tr></tbody></table>	年度	実績 (ha)	目標値(R6) (ha)	令和元年度(基準値)	379.3	381.5	令和2年度	380.3	381.5	令和3年度	380.3	381.5	令和4年度	380.3	381.5	令和5年度	380.3	381.5
年度	実績 (ha)	目標値(R6) (ha)																	
令和元年度(基準値)	379.3	381.5																	
令和2年度	380.3	381.5																	
令和3年度	380.3	381.5																	
令和4年度	380.3	381.5																	
令和5年度	380.3	381.5																	
令和6年度の 評価	次代に引き継ぐ景観づくりについては、策定から15年あまりが経過した大津市景観計画を改定し、第2次大津市景観計画を策定した。第2次景観計画では「堅田地域」「坂本地域」「大津百町地域」の3つの地域を景観重点地区に指定するとともに、草津市側から本市の景観を望むことができる「対岸重要眺望点」及び「対岸眺望景観保全地域」を設定した。 指標「景観保全のための地区計画、景観協定の設定地区面積」については、昨年度から増加せず、目標値には至らなかったものの、地区設定に関する相談があり、景観保全の観点から支援することができた。																		
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、景観計画の改定や、広域的景観の保全を目指した草津市との連携した取組を計画通り実施することができた。一方で、指標については、目標値にはわずかに届かなかったものの、新たに地区計画を1地区指定し、景観保全のための設定地区面積を広げることができた。また、新たな取組として令和3年度から「景観アドバイス制度」の運用も開始しており、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、第2次大津市景観計画等の景観関係法令に基づく規制誘導や、景観アドバイス制度を通じて市民や事業者が実施する景観づくりを支援するなど、歴史や自然と調和した景観形成に努めることで古都大津の魅力を更に高める取組を推進する。																		

施策19 スポーツの普及・振興

施策目標	市民がライフスタイルに応じて、様々なスポーツや運動に親しめる環境づくりを進めることによる生涯スポーツの普及・振興と、競技者や競技団体への支援、指導者の育成・発掘による競技スポーツの推進を図ります。																																					
取組の方向性	(1)生涯スポーツの普及・振興 (2)競技スポーツの推進																																					
指標進捗状況	市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率 (18歳以上) (%) <table><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標値 (R6) (%)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>49.9</td><td>65.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>53.9</td><td>65.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>56.8</td><td>65.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>60.5</td><td>65.0</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>59.3</td><td>65.0</td></tr></table>	年度	実績 (%)	目標値 (R6) (%)	令和元年度(基準値)	49.9	65.0	令和2年度	53.9	65.0	令和4年度	56.8	65.0	令和5年度	60.5	65.0	令和6年度	59.3	65.0	学校以外での1日当たりの運動時間 (小学校5年生対象) (分) <table><tr><th>年度</th><th>実績(男子) (分)</th><th>実績(女子) (分)</th></tr><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>78.0</td><td>47.8</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>76.0</td><td>45.1</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>75.3</td><td>44.1</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>74.9</td><td>44.6</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>72.3</td><td>41.9</td></tr></table>	年度	実績(男子) (分)	実績(女子) (分)	令和元年度(基準値)	78.0	47.8	令和2年度	76.0	45.1	令和4年度	75.3	44.1	令和5年度	74.9	44.6	令和6年度	72.3	41.9
年度	実績 (%)	目標値 (R6) (%)																																				
令和元年度(基準値)	49.9	65.0																																				
令和2年度	53.9	65.0																																				
令和4年度	56.8	65.0																																				
令和5年度	60.5	65.0																																				
令和6年度	59.3	65.0																																				
年度	実績(男子) (分)	実績(女子) (分)																																				
令和元年度(基準値)	78.0	47.8																																				
令和2年度	76.0	45.1																																				
令和4年度	75.3	44.1																																				
令和5年度	74.9	44.6																																				
令和6年度	72.3	41.9																																				
令和6年度の 評価	生涯スポーツの普及・振興については、各種スポーツ団体やスポーツイベント主催者への補助金・負担金の交付、地域のスポーツ指導者向けの研修の開催、スポーツ施設の管理・整備等の取り組みを行ったが、指標「市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率」は59.3%となり、目標値には至らなかった。原因としては市民意識調査の結果から、身近にスポーツ施設やスペースが少ないこと、自身の体力や好みに合ったスポーツが見つからないことなどが考えられる。また、指標「学校以外での1日当たりの運動時間」は男子72.3分、女子41.9分となり、男女ともに全国平均を下回ったことから目標達成には至らなかった。 競技スポーツの推進については、世界大会や全国大会等の出場者に対しての激励金交付や表彰を行うとともに、令和7年度に滋賀県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた準備に取り組んだ。																																					
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、多くの大会や事業の開催が困難となったものの、感染症対策に配慮しながら事業を進めてきた。その結果、2つの指標については目標値に至らなかったものの、市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率については達成率は91%となり、学校以外での1日当たりの運動時間については、男女平均の達成率が90%となったことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、引き続き、各種スポーツ団体やイベント主催者、市内で活躍するアスリート等への支援を行い、生涯スポーツの普及・振興及び競技スポーツの推進を図っていく。																																					

施策20 文化・芸術に親しめる環境づくり

施策目標	文化は、感性や創造力を育み、人と人との交流を生み、地域の活性化にも大きな役割を果たすものであることから、文化に親しむ機会の拡大と多様な文化活動の促進を図るとともに、次代の文化を担う後継者を育成します。																																				
取組の方向性	(1)文化・芸術の振興																																				
指標進捗状況	美術展・写真展、短歌・俳句大会、湖都の文学の出品数（点/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>4,250</td><td>4,500</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>5,488</td><td>4,500</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>5,616</td><td>4,500</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>4,633</td><td>4,500</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>4,567</td><td>4,500</td></tr></tbody></table> 文化施設の利用者数（人/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>249,916</td><td>240,000</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>152,422</td><td>240,000</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>194,429</td><td>240,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>188,652</td><td>240,000</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>209,412</td><td>240,000</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	4,250	4,500	令和2年度	5,488	4,500	令和3年度	5,616	4,500	令和4年度	4,633	4,500	令和5年度	4,567	4,500	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	249,916	240,000	令和2年度	152,422	240,000	令和3年度	194,429	240,000	令和4年度	188,652	240,000	令和5年度	209,412	240,000
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	4,250	4,500																																			
令和2年度	5,488	4,500																																			
令和3年度	5,616	4,500																																			
令和4年度	4,633	4,500																																			
令和5年度	4,567	4,500																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	249,916	240,000																																			
令和2年度	152,422	240,000																																			
令和3年度	194,429	240,000																																			
令和4年度	188,652	240,000																																			
令和5年度	209,412	240,000																																			
令和6年度の 評価	文化・芸術の振興について、文化に親しむ機会の拡大として美術展や写真展、短歌・俳句大会等を開催し、作品の出品や鑑賞を通して、多くの市民が文化・芸術に触れる機会を創出した。また、各文化施設では、多様な自主事業の開催により、優れた文化・芸術を鑑賞する機会を提供するとともに、市民の文化活動の場として、利用促進に努めた。 多様な文化活動の促進として、文化団体派遣事業を開始し、文化芸術団体の活躍の場や市民が気軽に文化・芸術に親しむ機会を創出するとともに、各学区や文化団体への支援により、それぞれの特色を生かした文化祭が開催された。 次代を担う後継者の育成として、大津市文化祭オープニングセレモニーにおいて多くの子どもたちが文化芸術活動を体験できるワークショップを開催するとともに、伝統文化親子教室では普段体験できない能楽やお箏などの体験を通して、伝統文化や芸術への興味・関心を喚起する取組を行った。 これらの取組により、指標「美術展・写真展、短歌・俳句大会、湖都の文学の出品数」は目標値を達成することができた。また、指標「文化施設の利用者数」については、新型コロナウイルス感染症の発生前には戻っておらず目標値に至っていないが、徐々に増加している。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、子どもが伝統文化に親しめる事業を開始し、伝統文化を次代に継承する活動への支援に取り組むとともに、広く文化・芸術の情報を発信するため、歴史文化情報集約サイトを立ち上げるなど、子どもや若年層が文化・芸術活動に参加する機会、情報発信の強化を図ることができた。また、美術展や写真展、短歌・俳句大会など市民が文化に親しむ機会を創出するとともに、各文化施設への利用促進のための事業を展開し、利用者数も徐々に増加傾向にあることから、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画では、歴史文化情報集約サイトの充実やSNSを活用した効果的な情報発信の強化を図るとともに、引き続き、あらゆる年代の人々が文化・芸術に親しむ機会の拡大に取り組んでいく。																																				

施策21 災害に強いまちづくりの推進

施策目標	様々な自然災害に対する市民や関係機関の危機管理意識の向上と防災・減災への対策を行い、災害時に迅速に対応できる基盤と仕組みを構築します。																																				
取組の方向性	(1) 災害に対するまちの安全性の確保 (2) 地域防災力の向上 (3) 災害情報の基盤整備																																				
指標進捗状況	防災メールの登録者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>13,565</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>12,574</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>12,028</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>11,992</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>11,708</td><td>22,000</td></tr></tbody></table> 防災ナビの登録者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>12,066</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>17,169</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>19,217</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>22,879</td><td>22,000</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>25,831</td><td>22,000</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	13,565	22,000	令和2年度	12,574	22,000	令和3年度	12,028	22,000	令和4年度	11,992	22,000	令和5年度	11,708	22,000	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	12,066	22,000	令和2年度	17,169	22,000	令和3年度	19,217	22,000	令和4年度	22,879	22,000	令和5年度	25,831	22,000
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	13,565	22,000																																			
令和2年度	12,574	22,000																																			
令和3年度	12,028	22,000																																			
令和4年度	11,992	22,000																																			
令和5年度	11,708	22,000																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	12,066	22,000																																			
令和2年度	17,169	22,000																																			
令和3年度	19,217	22,000																																			
令和4年度	22,879	22,000																																			
令和5年度	25,831	22,000																																			
令和6年度の 評価	災害に対するまちの安全性の確保と地域防災力の向上については、広報おおつ6月号で「地区防災計画」について特集し、地域主体で計画を作成・共有・見直しをすることの必要性について周知、支援を行った。 災害情報の基盤整備については、平時から災害の備えとして必要な情報を市民に提供するため、広報おおつ6月号、防火と防災おおつ第24号に情報収集手段を掲載するとともに、自治会等に対する出前講座や、シェイクアウト訓練参加を促すチラシ、防災イベントなどを通じ、防災ナビ、防災メールへの登録を呼びかけた。 その結果、指標「防災ナビの登録者数」は2,952人増加した。なお、「防災メールの登録者数」に関しては、配信不能や停止状態の登録者にかかるアドレスを削除したことなどにより、昨年度末の総登録者数は令和5年度末に比べ減少したものの、令和6年度中の新規登録者数は約380人であった。防災ナビと防災メールの2つのツールを総じて登録者数が増加したことで、災害情報を市民に迅速に届けるという目的の達成に向けて、着実な進捗が図れた。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画期間の4年間では、防災訓練や出前講座、イベントを通じて、防災メール及び防災ナビの普及促進を図ることができた。その結果、防災ナビの指標については目標値を達成したが、一般的にメール機能の使用率が低下していることから、防災メールの登録者数の指標については目標値に至らなかった。令和7年度以降は、防災ナビを普及促進させるために、広報紙をはじめ、出前講座や様々な研修等の機会を活用し周知に取り組んでいく。また、令和6年度末に災害時受援計画の見直しを行ったことで、地域防災力が向上したと考えており、これらのことから、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画期間では、災害情報を市民に迅速に届けるという目的の達成のために、情報提供ツールの活用の周知を図っていく。																																				

施策22 防犯力の向上と生活安全の推進

施策目標	犯罪や消費者トラブルの起こりにくいまちを目指し、地域や警察等の関係機関と連携して、市民一人一人の防犯意識や消費者としての意識を高めるとともに、交通事故のない安心・安全なまちの実現に向け、交通安全に必要な施設設備の充実と市民の安全意識の向上に取り組み、誰もが安心・安全に行き交うことのできるまちを形成します。																																				
取組の方向性	(1) 防犯活動の強化 (2) 交通安全のまちづくり (3) 消費者トラブルへの対応																																				
指標進捗状況	人口1万人当たりの刑法犯罪認知件数 (件/年) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和2年(基準値)</td><td>50.4</td><td>44.0</td></tr><tr><td>令和3年</td><td>46.8</td><td>44.0</td></tr><tr><td>令和4年</td><td>50.3</td><td>44.0</td></tr><tr><td>令和5年</td><td>56.0</td><td>44.0</td></tr><tr><td>令和6年</td><td>57.2</td><td>44.0</td></tr></table> 市内の交通事故死傷者数(人/年) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和2年(基準値)</td><td>1,051</td><td>887</td></tr><tr><td>令和3年</td><td>809</td><td>887</td></tr><tr><td>令和4年</td><td>758</td><td>887</td></tr><tr><td>令和5年</td><td>776</td><td>887</td></tr><tr><td>令和6年</td><td>808</td><td>887</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和2年(基準値)	50.4	44.0	令和3年	46.8	44.0	令和4年	50.3	44.0	令和5年	56.0	44.0	令和6年	57.2	44.0	年度	実績	目標値(R6)	令和2年(基準値)	1,051	887	令和3年	809	887	令和4年	758	887	令和5年	776	887	令和6年	808	887
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和2年(基準値)	50.4	44.0																																			
令和3年	46.8	44.0																																			
令和4年	50.3	44.0																																			
令和5年	56.0	44.0																																			
令和6年	57.2	44.0																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和2年(基準値)	1,051	887																																			
令和3年	809	887																																			
令和4年	758	887																																			
令和5年	776	887																																			
令和6年	808	887																																			
令和6年度の 評価	防犯活動の強化については、警察署との連携協定に基づく政策協議により、課題に対して重点的な対策を講じるとともに、大津市防犯協会や自主防犯活動団体等への支援や啓発活動に取り組んできたが、増加する特殊詐欺等に歯止めがかけられず、指標「人口1万人当たりの刑法犯罪認知件数」は57件となり、令和6年度目標値の44件には至らなかった。 交通安全のまちづくりについては、交通安全教育の実施や大津市交通安全条例に基づく交通安全基金を活用した高齢者運転免許証自主返納促進助成事業を開始するなど交通事故防止につながるよう取り組んだ。また、道路の環境の整備として、市道における交差点・横断歩道・屈曲部等における植栽等の撤去等見通しの確保に取り組むとともに、市街灯のLED化を進めた。その結果、指標「市内の交通事故死傷者数」は、令和6年度の目標値887人に対し実績値808人となり、目標を達成した。 消費者トラブルへの対応については、デジタル化の進展に伴い商品流通形態が変容する中で、多様化・複雑化する相談に対応するため、研修等を通じて、相談員の知識・技術の向上を図り、適切な対応に努めた。また、消費者被害の防止に向けた啓発については、成年年齢の引き下げにより、若年層への被害拡大が懸念されることから、高校生を対象とした講座を実施したほか、相談の多い高齢者をはじめ幅広い世代を対象とした講座の実施等を行った。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、地域ぐるみの防犯体制の推進、交通安全意識の啓発、安全な道路交通環境の整備、安心・安全な消費生活の推進に努め、計画どおりに取組を推進することができた。その結果、2つの指標のうち「人口1万人当たりの刑法犯罪認知件数」は目標値に達しなかったものの、「市内の交通事故死傷者数」は目標値を達成したことから、施策全体としては、概ね順調であると評価する。 しかしながら、刑法犯罪認知件数及び交通事故死傷者数は増加傾向にあることから、次期実行計画では、犯罪や交通事故を未然に防止するよう取組を進め、誰もが安心、安全に暮らすことのできるまちを目指す。																																				

施策23 消防・救急体制の充実

施策目標	市民一人一人が安心して生活できるよう、消防・救急体制を充実させます。																																				
取組の方向性	(1) 消防力の充実 (2) 救急救命体制の充実																																				
指標進捗状況	人口1万人あたりの出火件数（件/年） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H10～H10年の全国平均(基準値)</td><td>3.05</td><td>2.31</td></tr><tr><td>令和3年</td><td>2.16</td><td>2.31</td></tr><tr><td>令和4年</td><td>2.53</td><td>2.31</td></tr><tr><td>令和5年</td><td>2.73</td><td>2.31</td></tr><tr><td>令和6年</td><td>2.15</td><td>2.31</td></tr></tbody></table> 心停止傷病者の救命率（％） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H10～H10年の全国平均(基準値)</td><td>13.7</td><td>16.7</td></tr><tr><td>令和3年</td><td>26.2</td><td>16.7</td></tr><tr><td>令和4年</td><td>12.9</td><td>16.7</td></tr><tr><td>令和5年</td><td>19.0</td><td>16.7</td></tr><tr><td>令和6年</td><td>12.2</td><td>16.7</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	H10～H10年の全国平均(基準値)	3.05	2.31	令和3年	2.16	2.31	令和4年	2.53	2.31	令和5年	2.73	2.31	令和6年	2.15	2.31	年度	実績	目標値(R6)	H10～H10年の全国平均(基準値)	13.7	16.7	令和3年	26.2	16.7	令和4年	12.9	16.7	令和5年	19.0	16.7	令和6年	12.2	16.7
年度	実績	目標値(R6)																																			
H10～H10年の全国平均(基準値)	3.05	2.31																																			
令和3年	2.16	2.31																																			
令和4年	2.53	2.31																																			
令和5年	2.73	2.31																																			
令和6年	2.15	2.31																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
H10～H10年の全国平均(基準値)	13.7	16.7																																			
令和3年	26.2	16.7																																			
令和4年	12.9	16.7																																			
令和5年	19.0	16.7																																			
令和6年	12.2	16.7																																			
令和6年度の 評価	消防力の充実については、火災予防体制の充実強化に取り組み、住宅防火対策の強化及び類似火災の防止対策を推進した。令和6年は市内において74件の火災が発生し、前年比で20件の減少となり、その結果、指標「人口1万人あたりの出火件数」が目標値である2.31件／年を下回り2.15件／年となった。その一因としては、継続的な火災予防啓発などの取り組みによる効果と考えられる。 救急救命体制の充実については、救急高度化推進事業に取り組み、救急救命士の養成と救急隊員の教育を推進した。また、応急手当普及啓発では、講習会実施回数及び修了者数ともに、過去3年間の平均値を上回った。一方、指標「心停止傷病者の救命率」は12.2％で、目標値である16.7％を4.5％下回った。その要因として、救急現場に居合わせた市民等による応急手当実施率の低下が考えられる。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、消防力の充実については計画通りに取組を推進し、指標「人口1万人あたりの出火件数」については、令和3年から令和5年にかけては、全国の出火件数と同様に増加傾向であったが、令和6年には減少に転じ、目標値を達成することができた。また、救急救命体制の充実については、指標「心停止傷病者の救命率」は、発生状況や時間経過及び高度な救命処置への不同意など外部要因に大きく影響を受けることから目標値に至らなかったものの、計画的に救急救命士を養成するとともに、救急隊員の教育を推進することができた。これらのことから、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画では、近年の火災発生傾向を分析し、更なる火災予防体制と消防力の充実強化を図るとともに、救急救命士を含む救急隊員の育成と応急手当の普及・啓発を推進し、救命率の向上を図っていく。																																				

施策目標	上下水道とガスの安心・安全で安定した供給と水処理を確保します。																																																						
取組の方向性	(1) ライフラインの維持管理 (2) 災害時におけるライフラインの確保																																																						
指標進捗状況	浄水施設耐震化率（％） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>2.8</td><td>23.5</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>23.0</td><td>23.5</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>23.5</td><td>23.5</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>23.5</td><td>23.5</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>23.5</td><td>23.5</td></tr></tbody></table> 下水道施設（污水管渠）の耐震化率（％） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>25.9</td><td>27.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>26.5</td><td>27.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>27.2</td><td>27.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>27.1</td><td>27.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>27.2</td><td>27.0</td></tr></tbody></table> ガス導管総延長（本支管）（km） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>1,307</td><td>1,348</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>1,321</td><td>1,348</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1,326</td><td>1,348</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1,332</td><td>1,348</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1,336</td><td>1,348</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	2.8	23.5	令和2年度	23.0	23.5	令和3年度	23.5	23.5	令和4年度	23.5	23.5	令和5年度	23.5	23.5	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	25.9	27.0	令和2年度	26.5	27.0	令和3年度	27.2	27.0	令和4年度	27.1	27.0	令和5年度	27.2	27.0	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	1,307	1,348	令和2年度	1,321	1,348	令和3年度	1,326	1,348	令和4年度	1,332	1,348	令和5年度	1,336	1,348
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	2.8	23.5																																																					
令和2年度	23.0	23.5																																																					
令和3年度	23.5	23.5																																																					
令和4年度	23.5	23.5																																																					
令和5年度	23.5	23.5																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	25.9	27.0																																																					
令和2年度	26.5	27.0																																																					
令和3年度	27.2	27.0																																																					
令和4年度	27.1	27.0																																																					
令和5年度	27.2	27.0																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	1,307	1,348																																																					
令和2年度	1,321	1,348																																																					
令和3年度	1,326	1,348																																																					
令和4年度	1,332	1,348																																																					
令和5年度	1,336	1,348																																																					
令和6年度の 評価	ライフラインの維持管理及び災害時におけるライフラインの確保について、水道事業については、水需要の減少に対応した水道システムの再構築の取組として、真野浄水場更新改良及び水道施設運転維持管理事業の実施に向けた事業者選定手続を進めた。指標「浄水施設耐震化率」は目標値23.5%に対し実績値23.5%であり、目標値を達成した。 下水道事業については、下水道施設の延命化による効率的な施設更新に取り組んだことにより、指標「下水道施設（污水管渠）の耐震化率」は目標27.0%に対し実績値27.2%であり、目標値を達成した。 ガス事業については、安心・安全で快適な都市ガスのあるまちづくりを目指し、ガス導管整備を推進したことにより、指標「ガス導管総延長」は目標値1,348kmに対し実績値1,336kmであり、おおむね目標値を達成した。																																																						
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、浄水施設や下水道施設の耐震化において、計画的に取組を推進することができた。ガス導管総延長についてはわずかに目標値を達成することができなかったものの、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、上下水道・ガス施設の維持管理や更新改良を計画的に実施し、効率的で持続可能な事業運営を目指すとともに、大規模地震等の緊急時においても、ライフラインが安定的に使用できるように施設の耐震性の強化を図り、危機管理体制の充実を推進する。																																																						

施策25 都心エリアの再生と地域形成

施策目標	大津駅、びわ湖浜大津駅、膳所駅、大津京駅周辺の都心エリアには、市内外から人々が流入し、起業が促進されるような、まちのにぎわいを創出します。大津百町や旧街道沿いの町家等の歴史的建造物や琵琶湖への眺望、まちの魅力的なたたずまいを生かし、国内外からの観光客を集めます。また、郊外部の地域においても、豊かな自然環境や歴史・文化遺産、工場立地や商業集積等で栄えてきた個性や魅力を踏まえて、活力ある地域づくりを進め、コンパクトで機能的なまちを整備します。																																																						
取組の方向性	(1) 都心エリアのにぎわい創出 (2) コンパクトな都市構造の構築 (3) 個性や資源を生かした地域の活性化																																																						
指標進捗状況	大津駅乗降客数（人/日） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>H26~H30年度(基準値)</td><td>34,659</td><td>34,659</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>29,046</td><td>34,659</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>30,400</td><td>34,659</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>33,164</td><td>34,659</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>33,978</td><td>34,659</td></tr></table> 膳所駅乗降客数（人/日） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>H26~H30年度(基準値)</td><td>25,563</td><td>25,563</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>21,030</td><td>25,563</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>21,616</td><td>25,563</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>24,120</td><td>25,563</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>24,540</td><td>25,563</td></tr></table> 人口集中地区（D I D） 人口密度（人/㎢） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>平成27年度(基準値)</td><td>6,909</td><td>7,050</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>6,770</td><td>7,050</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>6,800</td><td>7,050</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>6,800</td><td>7,050</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>6,840</td><td>7,050</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	H26~H30年度(基準値)	34,659	34,659	令和3年度	29,046	34,659	令和4年度	30,400	34,659	令和5年度	33,164	34,659	令和6年度	33,978	34,659	年度	実績	目標値(R6)	H26~H30年度(基準値)	25,563	25,563	令和3年度	21,030	25,563	令和4年度	21,616	25,563	令和5年度	24,120	25,563	令和6年度	24,540	25,563	年度	実績	目標値(R6)	平成27年度(基準値)	6,909	7,050	令和3年度	6,770	7,050	令和4年度	6,800	7,050	令和5年度	6,800	7,050	令和6年度	6,840	7,050
年度	実績	目標値(R6)																																																					
H26~H30年度(基準値)	34,659	34,659																																																					
令和3年度	29,046	34,659																																																					
令和4年度	30,400	34,659																																																					
令和5年度	33,164	34,659																																																					
令和6年度	33,978	34,659																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
H26~H30年度(基準値)	25,563	25,563																																																					
令和3年度	21,030	25,563																																																					
令和4年度	21,616	25,563																																																					
令和5年度	24,120	25,563																																																					
令和6年度	24,540	25,563																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
平成27年度(基準値)	6,909	7,050																																																					
令和3年度	6,770	7,050																																																					
令和4年度	6,800	7,050																																																					
令和5年度	6,800	7,050																																																					
令和6年度	6,840	7,050																																																					
令和6年度の 評価	都心エリアのにぎわい創出について、大津駅前から湖岸、まちなかへの動線づくりをめざし、株式会社まちづくり大津と連携のもと、大津駅前広場等において公共空間利活用促進事業を実施した結果、年間利活用日数が令和5年度の5日から74日へと大幅に増加し、にぎわいが生まれた。このことが、指標「大津駅乗降客数」、「膳所駅乗降客数」の増加の一因になったと考える。また、大津港周辺では、官民連携組織の構築に向けて水辺のまちづくりの事例を学ぶとともにクロストークや意見交換を行い、機運を醸成することができた。 コンパクトな都市構造の構築については、立地適正化計画に位置付けた都市機能及び居住誘導区域に基づき、コンパクトで質の高い持続可能な都市構造に向けた届出制度を行った。指標「人口集中地区（D I D）人口密度」は6,840人/㎢となり、令和5年度より40人/㎢上昇した。 個性や資源を生かした地域の活性化については、湖西台地区において滋賀県による「県と市町の連携による産業用地開発事業」に同地区の一部地区を応募し、令和7年1月22日付で候補地に採択された。																																																						
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、駅の乗降客数が落ち込んだものの、公共空間利活用事業や官民が連携して継続的に取組を進めるための機運を醸成するなど、駅から湖岸、まちなかへの動線づくりの足掛かりとなる取組を計画的に推進したことで平常時の数値に回復しつつあり、都心エリアのにぎわい創出とともにコンパクトな都市構造の構築に寄与することができた。その結果、大津駅及び膳所駅の乗降客数並びに人口集中地区（D I D）人口密度の指標については、ともに目標値に対して達成率約97%であり、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、都心エリアにおいては、引き続き駅から湖岸及びまちなかへの動線づくりを進め、駅利用者の利便性向上とにぎわいの創出に向けた取組を推進する。また、郊外部においては、計画的な土地利用を図るための用途地域見直しを検討するなど、持続可能な地域づくりに向けた取組を推進する。																																																						

施策26 交通ネットワークの充実

施策目標	地域公共交通ネットワークや道路交通ネットワークの整備を進め、あらゆる市民が、多様な手段で安全・快適に移動できる環境の実現を目指します。																																																						
取組の方向性	(1) 地域公共交通ネットワークの維持・確保 (2) 安心して快適に移動できる交通結節点周辺等のバリアフリー化整備の推進 (3) 道路交通ネットワークの充実																																																						
指標進捗状況	地域公共交通課題地域における三者協働による移動手段確保の取組数(件) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和2年度(基準値)</td><td>6</td><td>10</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>10</td><td>10</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>10</td><td>10</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>10</td><td>10</td></tr></table> 公共交通(鉄道、路線バス、デマンドタクシー)1日当たり利用者数(人) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和2年度(基準値)</td><td>312,865</td><td>310,000</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>255,445</td><td>310,000</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>278,041</td><td>310,000</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>287,807</td><td>310,000</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>291,592</td><td>310,000</td></tr></table> バリアフリー重点整備地区における歩道整備率(%) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和2年度(基準値)</td><td>50.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>66.2</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>72.8</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>73.5</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>74.3</td><td>80.0</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和2年度(基準値)	6	10	令和3年度	10	10	令和4年度	9	10	令和5年度	10	10	令和6年度	10	10	年度	実績	目標値(R6)	令和2年度(基準値)	312,865	310,000	令和3年度	255,445	310,000	令和4年度	278,041	310,000	令和5年度	287,807	310,000	令和6年度	291,592	310,000	年度	実績	目標値(R6)	令和2年度(基準値)	50.0	80.0	令和3年度	66.2	80.0	令和4年度	72.8	80.0	令和5年度	73.5	80.0	令和6年度	74.3	80.0
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和2年度(基準値)	6	10																																																					
令和3年度	10	10																																																					
令和4年度	9	10																																																					
令和5年度	10	10																																																					
令和6年度	10	10																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和2年度(基準値)	312,865	310,000																																																					
令和3年度	255,445	310,000																																																					
令和4年度	278,041	310,000																																																					
令和5年度	287,807	310,000																																																					
令和6年度	291,592	310,000																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和2年度(基準値)	50.0	80.0																																																					
令和3年度	66.2	80.0																																																					
令和4年度	72.8	80.0																																																					
令和5年度	73.5	80.0																																																					
令和6年度	74.3	80.0																																																					
令和6年度の評価	地域公共交通ネットワークの維持・確保については、「大津市地域公共交通計画」に基づき、地域住民・交通事業者と行政の三者が協働で、地域公共交通ネットワークの維持・確保に向けた取組を実施した結果、指標「地域公共交通課題地域における三者協働による移動手段確保の取組数」は10件となり、目標値を達成した。また、指標「公共交通1日当たり利用者数」は目標値に至らなかったものの、令和5年度よりも3,785人増加し、達成率は93%となった。 安心して快適に移動できる交通結節点周辺等のバリアフリー化整備の推進については、「大津市バリアフリー基本構想」の計画期間を令和6年度まで延伸し、整備率の向上を図った。その結果、指標「バリアフリー重点整備地区における歩道整備率」は目標値には至らなかったものの、令和5年度よりも0.8%増加し、達成率は93%となった。なお、令和6年度末に「大津市移動等円滑化促進方針」を新たに策定し、「大津市バリアフリー基本構想」の改定を行った。 道路交通ネットワークの充実については、広域幹線道路等の整備促進の要望を行うほか、地域幹線道路の整備、市道橋の適正管理、生活道路の交通安全対策を推進した。																																																						
第2期実行計画の総括	第2期実行計画の4年間では、地域の需要に応じた交通ネットワークの確保など、計画どおりに取組を推進することができた。その結果、3つの指標については概ね目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、地域の需要に応じた交通ネットワークの充実を目指し、地域公共交通の維持・確保を図るとともに、道路交通ネットワークの整備を進める。																																																						

施策目標	市営住宅が適正に確保・管理され、また、空き家の有効活用が図られ、市民が安心することができる住環境対応を推進します。また、犬猫が適正に飼育され、人と動物が共存し合う環境づくりに向けた取組を推進します。																																																						
取組の方向性	(1) 市営住宅の適正管理 (2) 空き家の適正管理と有効活用 (3) 動物愛護の推進																																																						
指標進捗状況	特定目的住宅の戸数（戸） 苦情や通報のあった老朽・有害 空き家等の指導方針確定率 （％） 地域猫活動支援事業の 延べ取組数（組） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>316</td><td>391</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>346</td><td>391</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>361</td><td>391</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>376</td><td>391</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>391</td><td>391</td></tr></tbody></table> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>73.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>76.2</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>76.8</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>76.6</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>79.9</td><td>80.0</td></tr></tbody></table> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>55</td><td>74</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>65</td><td>74</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>74</td><td>74</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>85</td><td>74</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>92</td><td>74</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	316	391	令和2年度	346	391	令和3年度	361	391	令和4年度	376	391	令和5年度	391	391	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	73.0	80.0	令和2年度	76.2	80.0	令和3年度	76.8	80.0	令和4年度	76.6	80.0	令和5年度	79.9	80.0	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	55	74	令和2年度	65	74	令和3年度	74	74	令和4年度	85	74	令和5年度	92	74
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	316	391																																																					
令和2年度	346	391																																																					
令和3年度	361	391																																																					
令和4年度	376	391																																																					
令和5年度	391	391																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	73.0	80.0																																																					
令和2年度	76.2	80.0																																																					
令和3年度	76.8	80.0																																																					
令和4年度	76.6	80.0																																																					
令和5年度	79.9	80.0																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和元年度(基準値)	55	74																																																					
令和2年度	65	74																																																					
令和3年度	74	74																																																					
令和4年度	85	74																																																					
令和5年度	92	74																																																					
令和6年度の 評価	市営住宅の適正な管理については、大津市住宅マネジメント計画に基づき、低額所得者の居住の安定を図る住宅セーフティネットとしての機能確保に取り組んだ。その結果、指標「特定目的住宅の戸数」は391戸となり、目標値を達成した。 空き家の適正管理と有効活用については、通報を受けた管理不全な空き家について現地確認を実施し、所有者調査や助言、情報提供などの対応を行った。その結果、指標「苦情や通報のあった老朽・有害空き家等の指導方針確定率」は79.94%となり、前年度の実績を上回り、概ね目標値を達成した。 動物愛護の推進については、地域猫活動支援事業に取り組み、地域における当該活動の拡がりが見られた。その結果、指標「地域猫活動支援事業の延べ取組数」が、令和5年度よりも7組増えて92組となり、目標値を達成した。																																																						
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、特定目的住宅の整備、空き家の適正管理の推進、地域猫活動支援などの取組を計画に沿って着実に進めることができた。その結果、いずれの指標も目標値を達成しており、施策全体としては順調であると評価できる。 次期実行計画では、引き続き、特定目的住宅の整備とあわせて、市営住宅の適正な管理戸数の維持・見直しに努めるとともに、空き家の所有者への働きかけや情報提供を継続し、空き家の適正な管理体制の構築を目指す。また、管理組合に向けたマンション管理基礎セミナーの開催や、アドバイザー制度の活用を促進するほか、管理計画認定制度の運用を通じて、持続可能なマンション管理体制の構築を支援していく。さらに、動物愛護の推進については、飼い主が不明な猫が生んだ子猫の引取数や、飼い主が不明な猫による糞尿等の被害を減少させるため、引き続き市民への普及啓発に努め、動物愛護を推進していく。																																																						

施策目標	産業の多様性という地域の特性及び観光客の増加等による地域の優位性を生かし、経済の持続可能な発展を実現するため、中小企業を始めとする地域経済を支える事業者の成長を支援し、本市の商工業を活性化します。																																				
取組の方向性	(1)新産業の創出、起業支援 (2)地域産業の承継																																				
指標進捗状況	法人市民税（均等割）納税義務者数（者） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>6,488</td><td>6,800</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>6,755</td><td>6,800</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>7,005</td><td>6,800</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>7,313</td><td>6,800</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>7,597</td><td>6,800</td></tr></tbody></table> 市内事業者の業況値 (大津商工会議所業況調査) (ポイント) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>25.6</td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>24.2</td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1.4</td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>9.2</td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>-21.4</td><td>10.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	6,488	6,800	令和2年度	6,755	6,800	令和3年度	7,005	6,800	令和4年度	7,313	6,800	令和5年度	7,597	6,800	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	25.6	10.0	令和2年度	24.2	10.0	令和3年度	1.4	10.0	令和4年度	9.2	10.0	令和5年度	-21.4	10.0
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	6,488	6,800																																			
令和2年度	6,755	6,800																																			
令和3年度	7,005	6,800																																			
令和4年度	7,313	6,800																																			
令和5年度	7,597	6,800																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	25.6	10.0																																			
令和2年度	24.2	10.0																																			
令和3年度	1.4	10.0																																			
令和4年度	9.2	10.0																																			
令和5年度	-21.4	10.0																																			
令和6年度の 評価	新産業の創出、起業支援については、令和6年度は創業促進事業費補助制度や、女性・若者起業家経営スクール事業を実施するとともに、大学生向け創業機運醸成イベントを開催し、若者による産業振興や創業の促進、起業家の発掘や育成、地域への定着などを図った。その結果、指標「法人市民税（均等割）納税義務者数」は7,597者となり、令和5年度より284者増加し、目標値を達成した。 地域産業の承継については、事業者へ直接訪問しヒアリングを実施して経営状況や課題などを聞き取るとともに、大津市中小企業・小規模企業振興推進会議を開催し、施策評価や施策展開の見直し・改善を図り、中小企業・小規模企業に寄り添った支援を行った。しかし、長引く物価高に伴うコスト負担増、深刻な人手不足など長期的課題の影響が著しく、指標「市内事業者の業況値」は-21.4ポイントとなり、令和5年度より12.2ポイント下落し、目標値には至らなかった。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、新産業の創出、起業支援における補助事業や委託事業、地域産業の承継における事業者ヒアリングや中小企業等振興に関する推進会議の実施など、計画通りに取組を推進することができた。その結果、2つの指標のうち「法人市民税（均等割）納税義務者数」については目標値を達成し、「市内事業者の業況値」については目標値には至っていないが、基準値より上昇したことから、施策全体としては概ね順調であると評価する。 しかし、本市経済の持続的な発展を図るためには、新たな雇用を生み出す企業誘致等が必要であり、また市内事業者は、後継者の育成や人材の確保・育成、生産性の向上、販路開拓などへの対応を迫られていることから、次期実行計画では、本社機能移転を含む企業誘致や工場立地など企業立地の促進、商工団体等の支援機関や金融機関等と連携した中小企業・小規模企業者の活性化などの取組を推進していく。																																				

施策29 農林水産業の活性化

施策目標	安心で安全な地場産品の充実等により、本市の農林水産業を活性化するとともに、食料自給率の向上と地産地消を推進します。																																				
取組の方向性	(1) 農林水産業の振興 (2) 地産地消の推進																																				
指標進捗状況	地域計画を作成した件数 (件) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>-</td><td>32</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>-</td><td>32</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>3</td><td>32</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>-</td><td>32</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>37</td><td>32</td></tr></tbody></table> 市内における販売用野菜の 作付面積 (h a) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>20.0</td><td>25.1</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>19.0</td><td>25.1</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>23.4</td><td>25.1</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>24.9</td><td>25.1</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>25.1</td><td>25.1</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	-	32	令和2年度	-	32	令和3年度	3	32	令和4年度	-	32	令和5年度	37	32	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	20.0	25.1	令和2年度	19.0	25.1	令和3年度	23.4	25.1	令和4年度	24.9	25.1	令和5年度	25.1	25.1
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	-	32																																			
令和2年度	-	32																																			
令和3年度	3	32																																			
令和4年度	-	32																																			
令和5年度	37	32																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	20.0	25.1																																			
令和2年度	19.0	25.1																																			
令和3年度	23.4	25.1																																			
令和4年度	24.9	25.1																																			
令和5年度	25.1	25.1																																			
令和6年度の 評価	農林水産業の振興については、令和5年4月に農業経営基盤強化促進法が改正され、新たに「地域計画」として制度化されたことから、令和5年度から地域計画の作成推進に取り組んだ結果、指標「地域計画を作成した件数」は目標値である32件を上回る37件となった。 地産地消の推進については、主力農産物を選定し生産拡大に取り組んだ結果、指標「市内における販売用野菜の作付け面積」については、目標値である25 h aを上回る25.1 h aとなった。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では。農林水産業の振興については、担い手の育成や耕作放棄地の発生を防止するため、人・農地プランや経営改善計画などの作成支援に取り組んだ。その後、改正農業経営基盤強化促進法が令和5年4月に施行され、新たに「地域計画」として制度化されたことから、引き続き農林水産業の振興を図るため、地域計画の作成推進に取り組んだ。また、地産地消の推進については、主力農産物の生産拡大に取り組み、年次的に作付け面積の増加につなげた。その結果、指標についてはいずれも目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、地域計画に基づく経営安定対策の推進や地域計画の適正な見直しに努めていくとともに、引き続き地産地消を推進するため、安心で安全な地場産品の充実等に努めていく。																																				

施策30 就労支援と働き方の見直し

施策目標	老若男女を問わず働きたい人が希望する仕事に就き、誰もがやりがいと充実感を感じながら家庭や地域活動と両立して働くことができる環境を整備します。																																																						
取組の方向性	(1) 就労の確保 (2) ワーク・ライフ・バランスの充実と働き方改革の推進																																																						
指標進捗状況	有効求人倍率（大津公共職業安定所管内）（倍） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和20年度(基準値)</td><td>1.11</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和21年度</td><td>0.96</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和22年度</td><td>1.06</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和23年度</td><td>1.00</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和24年度</td><td>0.89</td><td>1.20</td></tr></table> 就職面接会採用者数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和20年度(基準値)</td><td>14</td><td>20</td></tr><tr><td>令和21年度</td><td>7</td><td>20</td></tr><tr><td>令和22年度</td><td>0</td><td>20</td></tr><tr><td>令和23年度</td><td>0</td><td>20</td></tr><tr><td>令和24年度</td><td>3</td><td>20</td></tr></table> 滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録社数（大津市分）（社） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr><tr><td>令和20年度(基準値)</td><td>101</td><td>130</td></tr><tr><td>令和21年度</td><td>105</td><td>130</td></tr><tr><td>令和22年度</td><td>117</td><td>130</td></tr><tr><td>令和23年度</td><td>121</td><td>130</td></tr><tr><td>令和24年度</td><td>171</td><td>130</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和20年度(基準値)	1.11	1.20	令和21年度	0.96	1.20	令和22年度	1.06	1.20	令和23年度	1.00	1.20	令和24年度	0.89	1.20	年度	実績	目標値(R6)	令和20年度(基準値)	14	20	令和21年度	7	20	令和22年度	0	20	令和23年度	0	20	令和24年度	3	20	年度	実績	目標値(R6)	令和20年度(基準値)	101	130	令和21年度	105	130	令和22年度	117	130	令和23年度	121	130	令和24年度	171	130
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和20年度(基準値)	1.11	1.20																																																					
令和21年度	0.96	1.20																																																					
令和22年度	1.06	1.20																																																					
令和23年度	1.00	1.20																																																					
令和24年度	0.89	1.20																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和20年度(基準値)	14	20																																																					
令和21年度	7	20																																																					
令和22年度	0	20																																																					
令和23年度	0	20																																																					
令和24年度	3	20																																																					
年度	実績	目標値(R6)																																																					
令和20年度(基準値)	101	130																																																					
令和21年度	105	130																																																					
令和22年度	117	130																																																					
令和23年度	121	130																																																					
令和24年度	171	130																																																					
令和6年度の評価	就労の確保については、令和6年度から会場を変更して「おおつ就職面接会」及び「おおつ合同企業説明会」を開催したが、就職活動のオンライン化や早期化の進行、学生のインターンシップ重視の傾向など、求職者の活動スタイルが多様化している影響もあり、参加者数は限定的となった。指標については、「就職面接会採用者数」は3人となり、前年度を上回ったものの、目標値には至らなかった。また、「有効求人倍率（大津公共職業安定所管内）」は0.89倍で、全国の有効求人倍率同様、前年度から低下し、目標値には至らなかった。 ワーク・ライフ・バランスの充実と働き方改革の推進については、研修会やセミナーの開催、窓口でのチラシ配布等により、市内事業者への周知・啓発に取り組んだ。その結果、指標「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録社数（大津市分）」は171社となり、令和5年度より50社増加し、目標値を達成した。																																																						
第2期実行計画の総括	第2期実行計画の4年間では、就労の確保に向けて就職面接会や合同企業説明会を継続的に開催し、企業が求人しやすい環境づくりに努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けたセミナーや働きやすい職場環境づくりに向けた研修会を開催するなど、企業と求職者の双方を支援する取組を推進することができた。その結果、指標「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録社数（大津市分）」では目標値を達成したものの、残る2つの指標で目標値を下回ったことから、施策全体としてはやや不調であると評価する。 次期実行計画では、就職活動の早期化や多様化が進む中、マッチング手法の検討に取り組み、地域の雇用機会の創出と、企業の人材確保に向けた支援を進めていく。また、労働市場の変化や多様な働き方への対応を踏まえ、誰もがいきいきと働ける環境の実現に向けて、関係機関と連携しながら、効果的な施策の推進に努めていく。																																																						

施策31 地球温暖化対策の推進

施策目標	市では、従来から環境基本計画及び地球環境保全地域行動計画に基づき地球温暖化対策を推進してきましたが、さらに省エネルギー・節電に関する取組や再生可能エネルギーの地域での導入、またエネルギーの効果的な活用に関する取組の推進を図ります。																		
取組の方向性	(1)地球温暖化対策の推進 (2)再生可能エネルギー等の利活用の推進																		
指標進捗状況	家庭におけるエネルギー消費量（H22年度）に対する再生可能エネルギー等で創出されるエネルギーの割合（％） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標値(R6) (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和2年度(基準値)</td><td>13.0</td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>15.6</td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>19.5</td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>23.4</td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>27.3</td><td>20.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績 (%)	目標値(R6) (%)	令和2年度(基準値)	13.0	20.0	令和3年度	15.6	20.0	令和4年度	19.5	20.0	令和5年度	23.4	20.0	令和6年度	27.3	20.0
年度	実績 (%)	目標値(R6) (%)																	
令和2年度(基準値)	13.0	20.0																	
令和3年度	15.6	20.0																	
令和4年度	19.5	20.0																	
令和5年度	23.4	20.0																	
令和6年度	27.3	20.0																	
令和6年度の 評価	地球温暖化対策の推進については、環境マネジメントシステムを活用した取組と大津市地球温暖化防止活動推進センターとの連携による普及啓発を推進した。 再生可能エネルギー等の利活用の推進については、太陽光発電設備システムの普及拡大が継続しており、令和6年度に新たに太陽光発電設備システムを導入した市内の家屋のうち、固定価格買取制度を活用したものが944件、滋賀県が行うスマート・ライフスタイル普及促進事業を活用したものが43件あった。また、大津市地球温暖化防止活動推進センターと連携して普及に努めている「おおつエコライフチャレンジ」の登録者が764人となるなど、家庭向けの再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化の活動に一定の進展があった。 これらのことにより、指標「家庭におけるエネルギー消費量（平成22年度）に対する再生可能エネルギー等で創出されるエネルギーの割合」が27.3%となり、前年度に比べ3.9%上昇し、目標値を上回った。																		
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、環境マネジメントシステムの活用によって、市有施設における電気使用量の削減やゴミの減量を効果的に推進することができた。また、大津市地球温暖化防止活動推進センターとの連携による普及啓発によって、市民意識の高揚が図れた。また、環境美化センター及び北部クリーンセンターにおける廃棄物発電を開始させ、住宅における太陽光発電設備の導入が進んだことにより、再生可能エネルギー比率が高まった。その結果、指標については目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、市有施設及び市民・事業者等における太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー設備の普及、促進を図るための施策に取り組み、脱炭素社会を推進する。																		

施策32 循環型社会形成の推進

施策目標	市民や事業者の環境への意識を高めるとともに、循環型社会の形成に向けた取組を進めます。																																				
取組の方向性	(1) ごみの減量と再資源化の推進 (2) 適正処理の推進 (3) 不法投棄防止の推進																																				
指標進捗状況	市民一人当たりのごみ排出量 (資源ごみ除く) (g/日) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>701.9</td><td>687.2</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>682.6</td><td>687.2</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>667.0</td><td>687.2</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>640.6</td><td>687.2</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>621.9</td><td>687.2</td></tr></tbody></table> 不法投棄に関する苦情解決率 (%) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度(基準値)</td><td>83.0</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>89.8</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>92.8</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>96.0</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>91.7</td><td>90.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	701.9	687.2	令和2年度	682.6	687.2	令和3年度	667.0	687.2	令和4年度	640.6	687.2	令和5年度	621.9	687.2	年度	実績	目標値(R6)	令和元年度(基準値)	83.0	90.0	令和2年度	89.8	90.0	令和3年度	92.8	90.0	令和4年度	96.0	90.0	令和5年度	91.7	90.0
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	701.9	687.2																																			
令和2年度	682.6	687.2																																			
令和3年度	667.0	687.2																																			
令和4年度	640.6	687.2																																			
令和5年度	621.9	687.2																																			
年度	実績	目標値(R6)																																			
令和元年度(基準値)	83.0	90.0																																			
令和2年度	89.8	90.0																																			
令和3年度	92.8	90.0																																			
令和4年度	96.0	90.0																																			
令和5年度	91.7	90.0																																			
令和6年度の 評価	ごみの減量と再資源化の推進については、市民団体との協働のもと、取組を進めた。令和6年度における燃やせるごみの処理量は、前年度に比べて、およそ3%少ない73千9百t余りとなり、これらを中心にごみ処理量が減少したことに伴い、指標「市民一人当たりのごみ排出量（資源ごみを除く）」は、目標値の687.2g/日より大幅に少ない621.9g/日となり、目標値を達成した。プラスチック資源循環促進法において市の努力義務とされたプラスチック使用製品廃棄物の再資源化については、プラスチック一括回収モデル事業を実施し、検討と課題整理に着手した。 適正処理の推進については、令和4年度末をもってごみ処理施設の改築を終え、令和5年度からの北部クリーンセンター旧施設の解体撤去工事を継続しているほか、南部衛生プラントの解体撤去に向けた基本設計を行った。志賀及び北部衛生プラントは、令和5年度より長寿命化修繕計画に基づく改修工事を計画的に進めている。 不法投棄防止の推進については、監視パトロール等の実施により、不法投棄の早期発見、早期対応に努めた結果、指標「不法投棄に関する苦情解決率」が91.7%となり、目標値を上回った。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、市民団体との協働のもと、計画通りに取組を進めてきた。その結果、2つの指標については目標値を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画においても、市民団体や事業者等と協働し、プラスチック等の資源循環や、食品ロス削減の推進を始めとした取組を推進すること等により、循環型社会の形成を推進していく。																																				

施策33 社会状況の変化に対応した持続可能な都市経営

施策目標	行政改革プランの策定、その進捗管理及び行政評価の実施等を通して、職員一人一人が行財政改革を意識した施策、事務事業の運営に取り組みます。併せて、先進技術の有効活用による、市民サービスの向上と行政事務の効率化に取り組みます。																																				
取組の方向性	(1)行財政改革と効率的な行財政運営 (2)デジタル行政の実現																																				
指標進捗状況	行政改革プランにおける取組達成評価 「見込みどおりB以上」 (%) <table><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標値(R6) (%)</th></tr><tr><td>平成10年度(基準値)</td><td>93.3</td><td>94.0</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>89.6</td><td>94.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>82.1</td><td>94.0</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>82.1</td><td>94.0</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>80.6</td><td>94.0</td></tr></table> 行政手続オンライン化済年間取扱件数比率 (%) <table><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標値(R6) (%)</th></tr><tr><td>令和10年度(基準値)</td><td>31.4</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和11年度</td><td>69.1</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和12年度</td><td>70.6</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和13年度</td><td>71.1</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和14年度</td><td>71.6</td><td>90.0</td></tr></table>	年度	実績 (%)	目標値(R6) (%)	平成10年度(基準値)	93.3	94.0	令和1年度	89.6	94.0	令和2年度	82.1	94.0	令和3年度	82.1	94.0	令和4年度	80.6	94.0	年度	実績 (%)	目標値(R6) (%)	令和10年度(基準値)	31.4	90.0	令和11年度	69.1	90.0	令和12年度	70.6	90.0	令和13年度	71.1	90.0	令和14年度	71.6	90.0
年度	実績 (%)	目標値(R6) (%)																																			
平成10年度(基準値)	93.3	94.0																																			
令和1年度	89.6	94.0																																			
令和2年度	82.1	94.0																																			
令和3年度	82.1	94.0																																			
令和4年度	80.6	94.0																																			
年度	実績 (%)	目標値(R6) (%)																																			
令和10年度(基準値)	31.4	90.0																																			
令和11年度	69.1	90.0																																			
令和12年度	70.6	90.0																																			
令和13年度	71.1	90.0																																			
令和14年度	71.6	90.0																																			
令和6年度の 評価	行財政改革と効率的な行財政運営については、市民サービス等の事業に必要な財源などの確保を目的として、「大津市行政改革プラン2021（取組期間：令和3年度～令和6年度）」に基づき行財政改革を推進しており、改革実行プランに定めた30の取組項目ごとに設定した67の目標に向けた取組を進めた。その結果、指標「行政改革プランにおける取組達成評価「見込みどおりB以上」」については、67の目標のうち約81%で目標どおり又は目標を上回るB評価以上となったが、目標値には至らなかった。 取組項目の中では、特に市有財産等の売却処分の着手件数や男性職員の育児休業取得の促進率、施設包括管理業務の施設件数が目標値を上回ったほか、保育園、幼稚園、認定こども園で質の高い保育・教育を実施するための共通の指針「新大津市幼児教育・保育共通カリキュラム」を1年前倒しで運用を開始することができた。 一方、公開するオープンデータの取扱い件数や、成果連動型民間委託契約方式（PFS）事業の実施件数等が計画を下回った。オープンデータについては、これまで市の保有するデータをできるだけ公開することといていたが、今回データの内容を精査し不要なデータを削除したことも一因となったものであり、成果連動型民間委託については、市の発注する委託業務において新たにPFSを導入するための情報提供に努めたものの契約に至る案件は無かった。 デジタル行政の実現については、各課においてオンラインで実施可能な手続の拡充を図ったが、指標「行政手続オンライン化済年間取扱件数比率」は、目標90%を下回る71.6%となった。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、取組を進めるに当たって様々な課題があり達成できなかった取組もあるが、市有財産の売却処分など着実に取組を進め目標を達成できた取組もあることから、結果的に二つの指標は目標値を達成していないが、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画では、行政改革プラン2025に掲げる29の取組項目を総合的に推進することで、全体最適の行財政改革を推進していくとともに、優先的にオンライン化を推進すべき手続を改めて整理し、更なる利便性向上のためにオンライン化に向けた取組を推進していく。																																				

施策34 公共施設マネジメントの推進

施策目標	人口構造の変化、市民ニーズ、地域の状況等を踏まえた行政需要と財政状況に応じた、公共施設の総量、機能の適正化、最適な施設維持保全（長寿命化を含む。）の実施等の公共施設マネジメントの推進を図ります。															
取組の方向性	(1) 公共施設等の適正化															
指標進捗状況	公共施設の長寿命化改修工事の着手数（件） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R6)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和2年度</td><td>3</td><td>15</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>8</td><td>15</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>22</td><td>15</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>51</td><td>15</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R6)	令和2年度	3	15	令和4年度	8	15	令和5年度	22	15	令和6年度	51	15
年度	実績	目標値(R6)														
令和2年度	3	15														
令和4年度	8	15														
令和5年度	22	15														
令和6年度	51	15														
令和6年度の 評価	公共施設等の適正化について、令和6年度に以下の4点に取り組んだ。 1点目は、公共施設の長寿命化改修工事について、小中学校、市営住宅、高齢者福祉施設、市民センター、生涯学習施設において29件着手したことで、合計着手数51件の実績となった。 2点目は、庁舎整備について、基本計画の検討に当たり、市民ワークショップ、庁舎整備基本計画策定懇話会を開催し、外部の意見を取り入れながら検討を進めた。 3点目は、複数施設の維持管理業務の効率化、管理水準の均質化、情報の一元化を目的とする公共施設包括管理業務について、公募型プロポーザルにより事業者を決定し、令和6年11月に開始した。 4点目は、令和6年5月から総務省によるアドバイザー派遣を受けながら、公共施設の在り方検討を行う施設であるか、今後使用し続ける施設であるかの判断を行うため、公共施設の評価方法の検討を開始した。															
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、大津市公共施設総合管理計画を改訂して施設の長寿命化の方針を明確化し、51件の長寿命化改修工事に着手するなど、計画的に取組を推進することができた。 その結果、指標については、目標を達成したことから、施策全体としては順調であると評価する。 次期実行計画では、公共施設の在り方検討による適正化、公共施設総合管理計画・個別施設計画に基づく長寿命化改修事業などに取り組み、公共施設マネジメントの推進を図っていく。															

施策35 開かれた市政の推進

施策目標	市民への情報公開と広報・広聴、市政情報の発信により、市民が必要な情報を必要なときに入手できるような仕組みづくりを行います。																																				
取組の方向性	(1)知る権利を尊重した情報公開の推進 (2)オープンデータ等による市政情報の発信																																				
指標進捗状況	年間報道件数 (件/年) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(RG)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成30年度(基準値)</td><td>1,604</td><td>1,604</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1,174</td><td>1,604</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1,154</td><td>1,604</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1,274</td><td>1,604</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>1,086</td><td>1,604</td></tr></tbody></table> ホームページの総アクセス数 (千件/年) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(RG)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成30年度(基準値)</td><td>11,832</td><td>11,832</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>19,555</td><td>11,832</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>15,206</td><td>11,832</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>12,811</td><td>11,832</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>11,497</td><td>11,832</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(RG)	平成30年度(基準値)	1,604	1,604	令和3年度	1,174	1,604	令和4年度	1,154	1,604	令和5年度	1,274	1,604	令和6年度	1,086	1,604	年度	実績	目標値(RG)	平成30年度(基準値)	11,832	11,832	令和3年度	19,555	11,832	令和4年度	15,206	11,832	令和5年度	12,811	11,832	令和6年度	11,497	11,832
年度	実績	目標値(RG)																																			
平成30年度(基準値)	1,604	1,604																																			
令和3年度	1,174	1,604																																			
令和4年度	1,154	1,604																																			
令和5年度	1,274	1,604																																			
令和6年度	1,086	1,604																																			
年度	実績	目標値(RG)																																			
平成30年度(基準値)	11,832	11,832																																			
令和3年度	19,555	11,832																																			
令和4年度	15,206	11,832																																			
令和5年度	12,811	11,832																																			
令和6年度	11,497	11,832																																			
令和6年度の 評価	知る権利を尊重した情報公開の推進について、令和6年度は大津市情報公開条例、個人情報の保護に関する法律並びに大津市個人情報保護法施行条例に基づき、公正公平な情報公開・保有個人情報の開示に努めた。令和6年度の情報公開条例に基づく公開請求は444件、個人情報の保護に関する法律に基づく開示請求が129件、訂正請求が1件、利用停止請求が0件であり、情報公開制度の推進が図れた。 市政情報の発信について、指標「年間報道件数」は1,086件となり、目標値には至らなかった。前年度より減少した要因としては、前年度に大河ドラマ「光る君へ」をはじめ、三井寺所有文化財のユネスコ「世界の記憶」登録や坂本城跡の石垣発見などの関連情報が増加したことに対する反動が考えられる。 また、指標「ホームページの総アクセス数」は、令和3、4年度は新型コロナウイルス感染症関連ページへのアクセスが増加したものの、令和5年5月に感染症法上の位置付けが5類となったことにより、令和6年度は約11,497千件とコロナ禍前と同水準となった。 令和6年度はホームページのリニューアルに取り組み、トップページのデザインやスマートフォンからの閲覧・操作がより行いやすいデザインへの変更、目的の情報にさらにスムーズにたどり着けるよう、メニュー・カテゴリの再編成などを行った。																																				
第2期実行計画 の総括	第2期実行計画の4年間では、情報公開制度の浸透、個人情報保護に対する市民意識の高まり等から、広い範囲で数多くの情報公開請求や保有個人情報の開示請求を受け、法令等に基づき公正公平な情報公開・保有個人情報の開示に努めた。また、前半の2年間はコロナ禍という非常事態であったことから、市民や事業者へいち早く適切な情報の発信に努めた。 2つの指標について、ホームページの総アクセス数については目標値を達成した年度もあり、年間報道件数については達成率が75%となったことから、施策全体としては概ね順調であると評価する。 次期実行計画では、広報おおつ、ホームページ、SNS等の充実化に取り組み、組織的な情報発信力や、デジタル媒体を活用した発信力の強化を図っていく。																																				

施策所管課一覧

基本方針		基本政策		施策		施策主管課	
1	子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります	1	子どもの未来が輝くまちにします	1	子ども・子育て支援の充実	こども未来部	こども・若者政策課
				2	子どもを守る仕組みの充実	こども未来部	こども・子育て安心課
				3	子どもの教育の充実	教育委員会	学校教育課
		2	心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします	4	高齢者の福祉・介護の充実	健康福祉部	長寿福祉課
				5	障害者の福祉の充実	健康福祉部	障害福祉課
				6	安定した社会保障制度の運営	健康福祉部	保険年金課
		3	生き生きと健康に過ごせるまちにします	7	健康増進と地域医療の充実	健康福祉部	保健総務課
				8	保健衛生の確保	健康福祉部	衛生課
				9	生涯学習の推進	教育委員会	生涯学習課
				10	青少年の健全育成	こども未来部	こども・若者政策課
		4	つながりを大切にし、ともに支えあうまちにします	11	協働のまちづくりの推進	市民部	自治協働課
				12	人権及び平和意識の高揚と男女共同参画の推進	政策調整部	人権・男女共同参画課
2	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創ります	5	インバウンド観光で人が集い、にぎわうまちにします	13	観光の振興	産業観光部	観光振興課
				14	多文化共生・国際交流の推進	政策調整部	企画調整課 多文化共生・国際室
		6	自然豊かな景観を守り育て、自然と共生するまちにします	15	自然環境の保全	環境部	環境政策課
				16	環境教育の推進	環境部	環境政策課
		7	悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します	17	歴史・文化遺産の保全・発信	市民部	文化財保護課
				18	古都にふさわしい景観づくり	都市計画部	都市計画課
		8	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	19	スポーツの普及・振興	市民部	スポーツ課
				20	文化・芸術に親しめる環境づくり	市民部	文化振興課
3	安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります	9	安心、安全に暮らすことのできるまちにします	21	災害に強いまちづくりの推進	総務部	危機・防災対策課
				22	防犯力の向上と生活安全の推進	市民部	自治協働課
				23	消防・救急体制の充実	消防局	消防総務課
				24	ライフラインの確保	企業局	企業総務課
		10	コンパクトで質の高い持続可能なまちにします	25	都心エリアの再生と地域形成	都市計画部	都市計画課
				26	交通ネットワークの充実	建設部	地域交通政策課
				27	住環境の整備	都市計画部	住宅政策課
		11	経済が活性化し、元気なまちにします	28	商工業の振興	産業観光部	商工労働政策課
				29	農林水産業の活性化	産業観光部	農林水産課
				30	就労支援と働き方の見直し	産業観光部	商工労働政策課
		12	再生可能エネルギーの活用とごみの適正処理でクリーンなまちにします	31	地球温暖化対策の推進	環境部	環境政策課
				32	循環型社会形成の推進	環境部	廃棄物減量推進課
		13	徹底した行財政改革を進め、確かな都市経営を進めます	33	社会状況の変化に対応した持続可能な都市経営	総務部	行政改革推進課
				34	公共施設マネジメントの推進	総務部	行政改革推進課
				35	開かれた市政の推進	政策調整部	市政情報課

主な取組事業一覧（令和6年度分）

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
1	子ども・子育て支援の充実	1	出産前からの切れ目のない支援	産後サポートの推進等	産前支援及び産後早期の育児情報提供と相談の実施	1 子育て支援	産後うつ対策事業(施策1で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					新生児訪問の周知徹底	1 子育て支援	母性保健事業(施策1で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					産後ケア事業やベビープログラム、子育て教室等の実施	1 子育て支援	産後うつ対策事業(施策1で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					支援計画(子育てケアプラン)の実施	1 子育て支援	母性保健事業(施策1で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
				大津っ子みんなで育て“愛”全戸訪問事業	乳児家庭全戸訪問事業の推進、進捗管理	1 子育て支援	大津っ子みんなで育て愛全戸訪問事業費	こども未来部	子育てひろばゆめっこ
						1 子育て支援	産後うつ対策事業(施策1で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
				情報の収集と発信事業「おおつ子育てアプリ」とも☆育」の実施	「おおつ子育てアプリ」とも☆育」の運営管理	1 子育て支援	子ども・子育て支援事業費	こども未来部	こども・若者政策課、子育てひろばゆめっこ
				子育て地域活動支援事業	各地域の子育て関係施設や子育て支援団体等との事業の推進	1 子育て支援	子育て地域活動支援事業費	こども未来部	子育てひろばゆめっこ
					地域子育て支援拠点施設担当者会議、ネットワーク会議の開催	1 子育て支援	子育て総合支援センター事業費(施策1.2で重複)	こども未来部	子育てひろばゆめっこ
					各エリア事業の積極的な周知や側面的な支援	1 子育て支援	子育て総合支援センター事業費(施策1.2で重複)	こども未来部	子育てひろばゆめっこ
				乳幼児医療費の助成	未就学児の医療費自己負担額の全額助成	1 子育て支援	乳幼児医療費助成事業費	健康福祉部	保険年金課
				子ども医療費の助成	小中学生の入院・通院に係る医療費の助成	1 子育て支援	子ども医療費助成事業費	健康福祉部	保険年金課
					高校生世代の生徒等の入院・通院に係る医療費の助成(令和6年4月診療分から実施)	1 子育て支援	高校生世代医療費助成事業費	健康福祉部	保険年金課
				男性の家事・育児・介護への参画の推進	男性向け家事・育児・介護の各種講座の実施		男女共同参画センター管理運営事業費(施策1.12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課、男女共同参画センター
					男性の家事・育児参画の啓発		男女共同参画推進事業費(施策1.12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課、男女共同参画センター
		2	質の高い幼児教育・保育の充実	質の高い乳幼児期の教育・保育の推進	幼保共通カリキュラム保育の実践	1 子育て支援	子ども・子育て支援事業費(施策1で重複)	こども未来部	幼保支援課
					豊かなこころと体を育む幼児教育の推進	1 子育て支援	子ども・子育て支援事業費(施策1で重複)	こども未来部	幼保支援課
				民間保育施設運営助成	民間保育施設における保育の質の確保・向上に対する助成	1 子育て支援	民間保育施設運営助成事業	こども未来部	保育入所課
		3	児童クラブの量の確保と質の向上	児童クラブの充実	民間児童クラブの参入促進	1 子育て支援	民間児童クラブ運営助成事業	こども未来部	児童クラブ課
					狭あい化解消のための小学校余裕教室や空き家等賃借物件の活用	1 子育て支援	放課後児童健全育成事業	こども未来部	児童クラブ課
2	子どもを守る仕組みの充実	1	子どもの人権の尊重	児童虐待の早期発見・早期対応	児童虐待の防止等に関する法律に基づく児童虐待対応	1 子育て支援	家庭児童相談室運営事業費(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
					要保護児童対策地域協議会の運営	1 子育て支援	家庭児童相談室運営事業費(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
					子どもと保護者を対象とした面接・訪問・電話での相談支援の充実	1 子育て支援	家庭児童相談室運営事業費(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
					児童虐待未然防止のためのプログラム研修等の実施	1 子育て支援	家庭児童相談室運営事業費(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
				教育相談事業の実施	専門的スタッフによるカウンセリング機能の充実	1 子育て支援	教育相談事業(施策2で重複)	教育委員会	教育支援センター
					市民向け教育相談講演会の実施	1 子育て支援	教育相談事業(施策2で重複)	教育委員会	教育支援センター
				不登校児童生徒の支援事業の推進	スクールカウンセラーの派遣		会計年度任用職員雇用経費	教育委員会	教育支援センター
					教育支援ルーム、アウトリーチ型支援の充実	1 子育て支援	教育支援事業(施策3で重複)	教育委員会	教育支援センター
				青少年に対する相談機能の充実	少年に対する相談支援の充実		大津少年センター運営事業(施策2で重複)	教育委員会	少年センター
					いじめ・不登校・非行問題等の相談活動の実施		大津少年センター運営事業、堅田少年センター運営事業(施策2で重複)	教育委員会	少年センター
					様々な課題を抱える少年の立ち直り支援の実施		大津少年センター運営事業、堅田少年センター運営事業(施策2で重複)	教育委員会	少年センター
				いじめ対策の推進	いじめ対策推進室での相談・対応		いじめ対策推進事業費(施策2で重複)	政策調整部	いじめ対策推進室
					大津の子どもをいじめから守る委員会の運営		いじめ対策推進事業費(施策2で重複)	政策調整部	いじめ対策推進室
					いじめ防止啓発月間における取組		いじめ対策推進事業費(施策2で重複)	政策調整部	いじめ対策推進室

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
							いじめ対策等充実事業費(施策2.3で重複)	教育委員会	児童生徒支援課
							いじめ防止に関する広報・啓発	政策調整部	いじめ対策推進室
							いじめ対策等充実事業費(施策2.3で重複)	教育委員会	児童生徒支援課
							いじめの防止に関する行動計画の進捗管理	教育委員会	児童生徒支援課
							子ども支援コーディネーター等の設置	教育委員会	児童生徒支援課
							教員のいじめに対する研修の開催	教育委員会	児童生徒支援課
							市立小中学校いじめ等事案対策検討委員会等の外部専門家の活用	教育委員会	児童生徒支援課
							児童生徒による主体的ないじめ防止活動への支援	教育委員会	児童生徒支援課
		2	子どもの貧困対策	子どもの学習・生活支援事業の推進	長期休職中等の学習支援居場所づくり「寺子屋プロジェクト」の実施	1 子育て支援	生活困窮者自立支援事業費(施策2.6で重複)	健康福祉部	福祉政策課
					生活保護世帯等を対象とした高校進学支援事業「中3学習会」の実施	1 子育て支援	生活困窮者自立支援事業費(施策2.6で重複)	健康福祉部	生活福祉課
					就学援助事業の推進		就学援助費事業費(小・中学校)	教育委員会	学校教育課
		3	一貫した子どもの発達支援	子どもが安心して過ごせる居場所づくり事業の推進	子どもが安心して過ごせる居場所の提供	1 子育て支援	子どもの居場所づくり事業	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
					発達障害、その疑いのある子どもを対象とした相談支援の実施	1 子育て支援	子ども発達相談事業	こども未来部こども総合支援局	こどもの育ち支援課 こども発達相談センター
					乳幼児健診事業の充実	1 子育て支援	乳幼児健診事業(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
				障害児・要発達支援児への早期対応の充実	大津方式での乳幼児健診等による障害・発達障害・要発達支援児の早期発見・早期対応	1 子育て支援	乳幼児健診事業(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					すこやか相談所を中心とした育児相談・家庭支援の充実	1 子育て支援	乳幼児健診事業(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					未就園児の児童発達支援療育の実施	1 子育て支援	児童発達支援事業(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	やまびここども療育センター、北部こども療育センター、東部こども療育センター
				療育環境の整備	1歳児対象の療育前早期対応親子教室の実施	1 子育て支援	児童発達支援事業(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	やまびここども療育センター、北部こども療育センター、東部こども療育センター
					北部及び東部子ども療育センターの児童発達支援センター化	1 子育て支援	児童発達支援事業(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	やまびここども療育センター
					やまびこ園・教室の機能の拡充	1 子育て支援	児童発達支援事業(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局	やまびここども療育センター
				子どもの発達支援療育の推進	0歳児発達支援療育「ゆめそだち」の充実	1 子育て支援	子育て総合支援センター事業費(施策1.2で重複)	こども未来部	子育てひろばゆめっこ
					地域の子育て支援として1～2歳児の発達支援療育の充実	1 子育て支援	子ども発達支援・療育推進事業費(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局、こども未来部	東部こども療育センター、子育てひろばゆめっこ
					発達支援療育事業1歳児親子広場「さんさん広場」の充実	1 子育て支援	子ども発達支援・療育推進事業費(施策2で重複)	こども未来部こども総合支援局、こども未来部	東部こども療育センター、子育てひろばゆめっこ
				特別支援教育相談事業の推進	特別支援教育巡回相談の充実	2 学びの環境	特別支援教育相談事業(施策2で重複)	教育委員会	教育支援センター
					適切な就学先決定に向けての就学相談の実施	2 学びの環境	特別支援教育相談事業(施策2で重複)	教育委員会	教育支援センター
					「ことばの教室」における「ことば」に課題のある幼児児童生徒への言語相談・指導の実施	2 学びの環境	特別支援教育相談事業(施策2で重複)	教育委員会	教育支援センター
3	子どもの教育の充実	1	将来の夢を上げ次代を生き抜く力の育成	子どもの学ぶ力の向上	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業への転換	2 学びの環境	学力向上推進事業費	教育委員会	学校教育課
				教育の情報化の推進	小中学校における情報機器・ネットワーク等のICT環境の整備	2 学びの環境	学校ICT環境整備事業費(小・中学校)	教育委員会	学校ICT支援室
				個に応じた教育的支援の充実	一人一人の特性に応じたきめ細かな支援と組織的・計画的な特別支援教育指導体制の充実		特別支援教育充実事業	教育委員会	教育支援センター
					将来の社会的自立につながる不登校対策と教育相談機能の充実	2 学びの環境	教育支援事業(施策2で重複)	教育委員会	教育支援センター
						2 学びの環境	いじめ対策等充実事業費(施策2.3で重複)	教育委員会	児童生徒支援課
				安心・安全な学校給食の提供	成長期の児童生徒への栄養バランスのとれた安心・安全な昼食の提供		学校給食管理運営費	教育委員会	学校給食課
					食文化の継承、地域の産物への理解、食への感謝の気持ちの醸成		学校給食給務費(施策3で重複)	教育委員会	学校給食課

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
		2	特色ある学校づくりの推進	自主・自律的な学校づくりの推進	望ましい食習慣の育成		学校給食総務費(施策3で重複)	教育委員会	学校給食課
					子どもや地域の実情を踏まえた学校教育目標の実現	2 学びの環境	学校支援総合推進事業費(小・中学校)(施策3で重複)	教育委員会	教職員室、学校教育課
					学校の組織マネジメントの強化と教職員の資質向上	2 学びの環境	教職員研修費	教育委員会	教職員室、教育センター
					学校事務の共同実施		学校事務共同実施事業費	教育委員会	教職員室
				学校夢づくりプロジェクトの推進	学校が地域の特色を生かし、創意工夫して取り組む夢のあるプロジェクトの支援	2 学びの環境	学校夢づくりプロジェクト推進事業費	教育委員会	学校教育課
				地域と共にある学校づくりの推進	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進	2 学びの環境	学校支援総合推進事業費(小・中学校)(施策3で重複)	教育委員会	学校教育課、生涯学習課
		3	安心・安全な教育環境の整備	教職員の働き方改革の推進	外部専門家、地域協力者等との連携による「チームとしての学校」の推進	2 学びの環境	学校支援総合推進事業費(小・中学校)(施策3で重複)	教育委員会	学校教育課、生涯学習課
					事務負担の軽減、人的支援等、総合的な働き方改革の推進	2 学びの環境	会計年度任用職員雇用経費(学校生活支援員)	教育委員会	学校教育課
							会計年度任用職員雇用経費(スクールサポートスタッフ)	教育委員会	教職員室
							小・中学校大規模改造事業費(施策3で重複)	教育委員会	教育総務課
					トイレの全面洋式化・乾式化、給排水設備等の更新		小・中学校大規模改造事業費(施策3で重複)	教育委員会	教育総務課
					施設の定期的な点検と維持修繕の実施		小・中学校維持管理事業費	教育委員会	教育総務課
4	高齢者の福祉・介護の充実	1	高齢者が元気で活躍する暮らしの推進	介護予防の推進	介護予防の普及啓発	3 健康長寿	一般介護予防事業費(施策4で重複)	健康福祉部	長寿福祉課
					住民主体による介護予防活動の支援	3 健康長寿	一般介護予防事業費(施策4で重複)	健康福祉部	長寿福祉課
				社会参加、生きがいづくりの推進	シルバー人材センターの活用	3 健康長寿	高齢者労働能力活用推進費	健康福祉部	長寿福祉課
					「心のバリアフリー」の啓発	3 健康長寿	認知症サポーター養成事業費	健康福祉部	長寿福祉課
		2	地域包括ケアシステムの構築	高齢者の権利擁護の推進 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進	KDB(国保データベース)システムを活用した健診・医療・介護データ等の一体的な分析・地域健康課題の把握	3 健康長寿	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費(施策4で重複)	健康福祉部	長寿福祉課
					高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)	3 健康長寿	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費(施策4で重複)	健康福祉部	長寿福祉課
					通いの場等への積極的な関与(ポピュレーションアプローチ)	3 健康長寿	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費(施策4で重複)	健康福祉部	長寿福祉課
					地域密着型サービス施設整備補助事業、介護保険施設整備補助事業の推進	3 健康長寿	地域密着型サービス施設整備補助事業	健康福祉部	介護・福祉施設課
		3	在宅医療の充実	在宅医療・介護連携の推進	在宅医療連携拠点の整備、機能強化		在宅医療・介護連携事業費(施策4で重複)	健康福祉部	地域医療政策課
					在宅療養・看取りに関する市民啓発		在宅医療・介護連携事業費(施策4で重複)	健康福祉部	地域医療政策課
		5	障害者の福祉の充実	障害者の自立に向けた就労支援の促進	働き・暮らし応援センターや「社会的事業所」の運営支援		働き・暮らし応援センター運営補助事業費	健康福祉部	障害福祉課
							社会的事業所等補助事業費	健康福祉部	障害福祉課
					就労支援に係る障害福祉サービス等の提供		就労継続・就労移行支援サービス事業費	健康福祉部	障害福祉課
					障害福祉サービス事業所等への管理運営の支援		障害福祉サービス事業所等運営補助事業費	健康福祉部	障害福祉課
		2	障害福祉サービス等の充実	地域における住まいの場の確保	社会福祉法人等によるグループホーム等の整備の支援		障害者支援施設整備事業費	健康福祉部	介護・福祉施設課
					重度障害者等に対する人的支援の充実		重度障害者地域包括支援事業費	健康福祉部	障害福祉課
					地域生活支援事業の推進		地域生活支援拠点事業費	健康福祉部	障害福祉課
					相談支援専門員による情報提供やサービス申請支援の実施		障害者相談支援事業費(施策5と重複)	健康福祉部	障害福祉課
		3	障害者に配慮したバリアフリー化の推進	相談支援体制の充実	相談支援事業所の体制整備		障害者相談支援事業費(施策5と重複)	健康福祉部	障害福祉課
					公共施設等のバリアフリー化の推進		心身障害者福祉対策費(施策5で重複)	健康福祉部	障害福祉課
		6	安定した社会保障制度の運営	生活の安心を支える支援	市有施設のバリアフリーチェック(2箇所)による障害者が利用しやすい環境づくりの推進		国民健康保険管理運営事業費(施策6で重複)	健康福祉部	保険年金課
					保険料収納率の向上、適用の適正化、医療費適正化、保健事業の推進		国民健康保険料滞納整理事業費	健康福祉部	保険年金課
							医療費適正化対策事業費	健康福祉部	保険年金課
					県国民健康保険運営方針の推進		国民健康保険管理運営事業費(施策6で重複)	健康福祉部	保険年金課

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
				後期高齢者医療制度の安定運営	ホームページ等による制度の周知徹底		後期高齢者医療管理運営事業費(施策6で重複)	健康福祉部	保険年金課
					未納者への対応		後期高齢者医療管理運営事業費(施策6で重複)	健康福祉部	保険年金課
					保険加入時の口座振替勧奨		後期高齢者医療管理運営事業費(施策6で重複)	健康福祉部	保険年金課
				国民年金無年金者の解消	「ねんきんダイヤル」等による年金制度の広報周知		国民年金事業費	健康福祉部	保険年金課
				介護保険制度の安定運営	保険料収納率の向上		賦課徴収事業	健康福祉部	介護保険課
					介護給付費の適正化		介護給付等費用適正化事業	健康福祉部	介護保険課
				データヘルス計画による保健事業の実施	健診データやレセプトデータを活用した健康課題の分析	3 健康長寿	保健事業費(施策6で重複)	健康福祉部	健康推進課
					健康課題分析に基づいた保健事業の実施	3 健康長寿	保健事業費(施策6で重複)	健康福祉部	健康推進課
		2	自立支援の推進	生活保護制度の適正な運用と自立の促進事業の推進	自立支援員による生活困窮者への自立支援プログラムの実施		生活保護自立促進等事業費	健康福祉部	生活福祉課
				ひとり親家庭等への自立支援	児童扶養手当等の支給による子育て支援		児童扶養手当支給事業	こども未来部	子育て支援給付課
					高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金による自立支援		母子家庭等自立支援事業	こども未来部	子育て支援給付課
					母子家庭等就業・自立支援センター事業による就業支援		母子家庭等就業・自立支援センター運営事業	こども未来部	子育て支援給付課
				生活困窮者自立支援事業の推進	自立相談、住居確保給付、就労準備支援等による自立支援の強化	3 健康長寿	生活困窮者自立支援事業費(施策2.6で重複)	健康福祉部	福祉政策課、生活福祉課
					生活困窮世帯の子どもの学習・生活支援	3 健康長寿	生活困窮者自立支援事業費(施策2.6で重複)	健康福祉部	福祉政策課、生活福祉課
		3	地域福祉活動の推進	地域共生社会に向けた包括的支援の推進	地域課題の解決力の強化	3 健康長寿	地域福祉活動推進事業費(施策6で重複)	健康福祉部	重層的支援推進室
					地域を基盤とする包括的支援の強化	3 健康長寿	地域福祉活動推進事業費(施策6で重複)	健康福祉部	重層的支援推進室
					地域と各支援機関との連携の強化	3 健康長寿	地域福祉活動推進事業費(施策6で重複)	健康福祉部	重層的支援推進室
					専門人材の機能強化・最大活用	3 健康長寿	地域福祉活動推進事業費(施策6で重複)	健康福祉部	重層的支援推進室
				権利擁護・成年後見支援事業の推進	成年後見制度の利用支援	3 健康長寿	成年後見制度利用支援事業(施策6で重複)	健康福祉部	福祉政策課
					成年後見制度市長申立て・低所得者への成年後見制度利用費用の助成	3 健康長寿	成年後見制度利用支援事業(施策6で重複)	健康福祉部	福祉政策課
		7	健康増進と地域医療の充実	健康おおつ21の推進	健康おおつ21応援団事業の推進		健康おおつ21推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健総務課
					健康づくりに関する知識の普及啓発		健康おおつ21推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健総務課
				難病の患者への支援	保健師等による相談、指導		難病患者地域支援対策推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
					難病在宅支援従事者研修会の開催		難病患者地域支援対策推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
					ケアマネジメントアドバイザー事業の利用促進		難病患者地域支援対策推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
					難病対策地域協議会、災害支援部会の開催		難病患者地域支援対策推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
				自殺対策の推進	自殺対策連絡協議会、自殺対策従事者研修会の開催		精神保健福祉事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
					いのちをつなぐ相談員の派遣		精神保健福祉事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
					ゲートキーパーの養成		精神保健福祉事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
				精神障害者等への早期介入・支援	医療機関等支援関係機関との体制整備、連携の充実		精神保健福祉事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
					早期介入・支援チーム「かけはし」による支援		精神保健福祉事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
					心のサポーターの養成		精神保健福祉事業(施策7で重複)	健康福祉部	保健予防課
				がん対策の推進	がん対策推進委員会の開催	3 健康長寿	がん対策推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	健康推進課
					がん予防に関する知識の普及	3 健康長寿	がん検診推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	健康推進課
					がん検診の受診率、精密検査受診率の向上	3 健康長寿	がん検診推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	健康推進課
					がん患者等に対する支援の充実	3 健康長寿	がん対策推進事業(施策7で重複)	健康福祉部	健康推進課
		2	地域医療の充実	地域医療推進事業の実施	訪問診療や訪問看護体制の整備	3 健康長寿	地域医療推進事業費	健康福祉部	地域医療政策課
					適正な医療機能の確保	3 健康長寿	医療確保対策事業費(施策7で重複)	健康福祉部	地域医療政策課
					救急医療体制の整備		医療確保対策事業費(施策7で重複)	健康福祉部	地域医療政策課
					地方独立行政法人市立大津市民病院の支援	3 健康長寿	市立大津市民病院運営費負担金(施策7で重複)	健康福祉部	地域医療政策課

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課			
								部局名	所属名		
		3	食育の推進	食環境整備事業の推進	地方独立行政法人市立大津市民病院における感染症医療の充実と強化	コロナウイルス感染症対策	市立大津市民病院運営費負担金(施策7で重複)	健康福祉部	地域医療政策課		
				食育推進事業の充実	食育推進計画の推進と進捗状況の管理		食環境整備事業(施策7で重複)	健康福祉部	衛生課		
					関係機関との連携・協働による食育の推進		食環境整備事業(施策7で重複)	健康福祉部	衛生課		
					食育健康教育等の実施		食育推進事業	こども未来部こども総合支援局	母子保健課		
8	保健衛生の確保	1	健康危機管理対策の推進	健康危機管理に対応する検査の推進	関係機関との連携強化による最新の技術や情報の取得		衛生検査事業	健康福祉部	衛生課		
				健康危機管理体制の充実	最新の検査方法に対応できる人材の育成		環境検査事業	健康福祉部	衛生課		
					迅速検査法等の導入の推進		検査施設管理運営事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
					健康危機管理に対応した訓練の参加と実施		検査施設管理運営事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
					GLP(試験検査の業務管理)の推進		検査施設管理運営事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
					関係機関との連携や定期訓練による危機管理対応能力の強化		健康危機管理体制整備事業(施策8で重複)	健康福祉部	保健総務課		
					市民への啓発活動と情報提供		健康危機管理体制整備事業(施策8で重複)	健康福祉部	保健総務課		
					災害対策備品・備蓄医療品の維持管理		健康危機管理体制整備事業(施策8で重複)	健康福祉部	保健総務課		
				2	感染症等の健康被害の発生防止	生活衛生関係営業施設の自主衛生管理の推進	事業者や市民を対象とした講習会等の開催		生活衛生啓発事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課
						衛生習慣の定着	事業者が行うべき自主衛生管理に関するパンフレットの作成・配布		生活衛生啓発事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課
							監視指導と合わせた助言・啓発		生活衛生監視指導事業	健康福祉部	衛生課
							検査体制の拡充、相談の充実	関係機関と連携した手洗い教室や食品衛生講座の開催		食品衛生啓発事業(施策8で重複)	健康福祉部
						感染症まん延防止	検査体制の拡充、相談の充実	コロナウイルス感染症対策	健康福祉部	保健予防課	
						感染症集団発生のあった事業所への疫学調査・指導の実施	コロナウイルス感染症対策	感染症予防事業(施策8で重複)	健康福祉部	保健予防課	
		3	食品の安全性の確保	食中毒の発生防止、不良食品の排除	事業者に対する監視指導、啓発活動の実施		食品衛生監視指導事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
				食品衛生関係営業施設の自主衛生管理の推進	国、他自治体との連携、協力体制の確保		食品衛生監視指導事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
					HACCP(ハサップ)に沿った衛生管理の導入推進		食品衛生自主管理推進事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
					講習会開催等による事業者の自主衛生管理意識の定着		食品衛生自主管理推進事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
				食品の安心・安全の確保	食品の正しい情報の発信と市民意識の向上		食品衛生啓発事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
					食品のリスクコミュニケーションの推進		食品衛生啓発事業(施策8で重複)	健康福祉部	衛生課		
				9	生涯学習の推進	1	生涯にわたって学べる環境づくり	現代的・社会的な課題に対応した学習機会の充実	熱心まちづくり出前講座の充実	2 学びの環境	生涯学習推進事業費(施策9で重複)
公民館・コミュニティセンターにおける主体的な学びの推進	公民館・コミュニティセンターにおける主体的な学びの推進	2 学びの環境	公民館講座等開設費					教育委員会	生涯学習課		
	家庭教育の推進	2 学びの環境	家庭・地域教育推進事業費(施策9で重複)					教育委員会	生涯学習課		
	広く市民を対象とした講座・生涯学習推進会議ミニフェスタ等学習機会の提供	2 学びの環境	生涯学習推進事業費(施策9で重複)					教育委員会	生涯学習課		
子ども読書活動の推進	2 学びの環境	家庭・地域教育推進事業費(施策9で重複)	教育委員会					生涯学習課			
図書館機能の充実	幅広い図書資料の充実	2 学びの環境	図書館資料整備事業					教育委員会	図書館		
2	地域人材の育成	地域づくりに主体的に取り組む人材の育成	「おおつ学」の推進					2 学びの環境	おおつ学推進事業費	教育委員会	生涯学習課
		社会教育関係団体等の活動推進	2 学びの環境			社会教育関係団体等推進事業費	教育委員会	生涯学習課			
		地域学校協働活動の推進	2 学びの環境			家庭・地域教育推進事業費(施策9で重複)	教育委員会	生涯学習課			
10	青少年の健全育成	1	子ども・若者の健やかな育成			子ども・若者の健全育成体制の充実	青少年育成市民会議等関係団体との連携・支援		青少年健全育成事業費(施策10で重複)	こども未来部	こども・若者政策課
				地域における子どもの体験活動への支援			青少年教育推進事業費(施策10で重複)	教育委員会	生涯学習課		
								青少年健全育成事業費(施策10で重複)	こども未来部	こども・若者政策課	
					子ども・若者が主体的な力を発揮できる場の提供			青少年健全育成事業費(施策10で重複)	こども未来部	こども・若者政策課	
							青少年教育推進事業費(施策10で重複)	教育委員会	生涯学習課		
				青少年指導者の育成			青少年教育推進事業費(施策10で重複)	教育委員会	生涯学習課		
				子ども・若者支援ネットワークの推進	子ども・若者支援地域協議会の運営		子ども・若者育成支援推進事業費(施策10で重複)	こども未来部	こども・若者政策課		

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
11	協働のまちづくりの推進	1	地域コミュニティの充実	青少年立ち直り支援システムの充実	子ども・若者総合相談窓口における支援		子ども・若者育成支援推進事業費(施策10で重複)	こども未来部	こども・若者政策課
				地域コミュニティ組織の支援	自治会活動の支援	5 暮らし安心	自治会育成事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
				地域の実情に応じたまちづくり協議会の設立・運営の支援	地域と連携した自治会加入促進	5 暮らし安心	自治会育成事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
				地域コミュニティの推進	地域のまちづくりに合わせた支援のあり方の検討	5 暮らし安心	まちづくり協議会設立運営支援事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
		2	協働の推進	協働推進体制の充実	コミュニティセンターを活用したまちづくり	5 暮らし安心	まちづくり協議会設立運営支援事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
				協働を進める三者委員会、職員協働推進本部による協働施策の推進	協働のまちづくり推進計画の推進	5 暮らし安心	コミュニティセンター管理運営事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
				市民活動センターの中間支援機能の強化	市民活動センターの機能の充実事業費	5 暮らし安心	協働のまちづくり推進事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
				市民団体・事業者等との協働によるまちづくりの推進	市内連携体制の構築による地域との協働によるまちづくりの推進	5 暮らし安心	協働のまちづくり推進事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
		3	大学との連携によるまちづくりの推進	大学との協力関係の拡充	「公園愛護会」による公園管理業務の拡充	5 暮らし安心	コミュニティセンター管理運営事業費(施策11で重複)	市民部	自治協働課
				環びわ湖大学・地域コンソーシアムが実施する連携事業への参画	協働による維持管理事業費	5 暮らし安心	協働による維持管理事業費	都市計画部	公園緑地課
12	人権及び平和意識の高揚と男女共同参画の推進	1	人権啓発の推進	人権意識の高揚	協定協力を締結している8大学との連携、協力	5 暮らし安心	大学連携関連事業費(施策11で重複)	政策調整部	企画調整課
				人権啓発紙「輝きびと」の発行	人権啓発紙「輝きびと」の発行		人権啓発推進事業費(施策12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
				人権擁護委員会等による人権相談の実施	人権擁護委員会等による人権相談の実施	コロナウイルス感染症対策	人権啓発推進事業費(施策12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
				人権研修会の開催	人権研修会の開催		人権啓発推進事業費(施策12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
		2	平和意識の高揚	人権学習の推進	街頭啓発を始めとした啓発活動		人権啓発推進事業費(施策12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
				関係団体との連携による人権学習機会の提供	関係団体との連携による人権学習機会の提供	2 学びの環境	人権・生涯学習推進事業(施策12で重複)	教育委員会	生涯学習課
				人権標語、作文等の募集による人権意識の啓発、高揚	人権標語、作文等の募集による人権意識の啓発、高揚	2 学びの環境	人権・生涯学習推進事業(施策12で重複)	教育委員会	生涯学習課
		3	男女共同参画の推進	男女共同参画社会の推進	男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発		男女共同参画推進事業費(施策1,12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
				LGBTQを始めとする性の多様性への理解・配慮、周知・啓発	LGBTQを始めとする性の多様性への理解・配慮、周知・啓発		男女共同参画推進事業費(施策1,12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
				市民団体等との連携の推進	市民団体等との連携の推進		男女共同参画推進事業費(施策1,12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
				DVの防止、被害者の保護にかかる取組の推進	DVの防止、被害者の保護にかかる取組の推進		男女共同参画推進事業費(施策1,12で重複)	政策調整部	人権・男女共同参画課
		2	戦略的な情報発信	効果的な情報発信	ICT(SNS等の通信技術を活用したコミュニケーション)による情報の収集、整理、発信	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業(施策13で重複)	産業観光部	観光振興課
				観光協会を始めとする関係機関との連携	観光協会を始めとする関係機関との連携	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業(施策13で重複)	産業観光部	観光振興課
				市内観光事業者との意見交換等に基づく現状把握	市内観光事業者との意見交換等に基づく現状把握	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業(施策13で重複)	産業観光部	観光振興課
				広域観光の推進	県内外における他市との広域連携	4 魅力発信とにぎわいづくり	インバウンド国際観光推進事業費	産業観光部	MICE推進室
13	観光の振興	1	大津の魅力を生かした受入整備とコンテンツ活用	テーマ別観光の振興	琵琶湖を始めとする自然を生かした観光の推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業(施策13で重複)	産業観光部	観光振興課
				世界遺産や日本遺産・社寺を巡る着地型周遊の推進	世界遺産や日本遺産・社寺を巡る着地型周遊の推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業(施策13で重複)	産業観光部	観光振興課
				湖上観光・スポーツアクティビティ等の活用	湖上観光・スポーツアクティビティ等の活用	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業(施策13で重複)	産業観光部	観光振興課
				本市が所管する観光施設の魅力増進	本市が所管する観光施設の魅力増進	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光施設維持管理	産業観光部	観光振興課
		2	戦略的な情報発信	温泉施設の適正な維持管理	温泉施設の適正な維持管理	4 魅力発信とにぎわいづくり	温泉維持管理事業	産業観光部	観光振興課
				文化観光の振興	文化観光の振興	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光振興事業費	産業観光部	観光振興課
				効果的な情報発信	効果的な情報発信	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業	産業観光部	観光振興課
				観光協会を始めとする関係機関との連携	観光協会を始めとする関係機関との連携	4 魅力発信とにぎわいづくり	(公社)びわ湖大津観光協会運営補助金	産業観光部	観光振興課
		2	戦略的な情報発信	市内観光事業者との意見交換等に基づく現状把握	市内観光事業者との意見交換等に基づく現状把握	4 魅力発信とにぎわいづくり	観光交流推進事業(施策13で重複)	産業観光部	観光振興課
				広域観光の推進	県内外における他市との広域連携	4 魅力発信とにぎわいづくり	インバウンド国際観光推進事業費	産業観光部	MICE推進室

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課		
								部局名	所属名	
		3	効果的な誘客の推進	MICE推進	琵琶湖畔に位置するコンベンション機能の活用	4 魅力発信とにぎわいづくり	インバウンド国際観光推進事業費(施策13で重複)	産業観光部	MICE推進室	
					MICE戦略に基づいたプロモーションの実施	4 魅力発信とにぎわいづくり	MICE推進事業費(施策13.25で重複)	産業観光部	MICE推進室	
					国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会、ワールドマスターズゲームズ2027関西等の開催	4 魅力発信とにぎわいづくり	大津の特長を活かしたスポーツ推進事業(施策13.19で重複)	市民部	スポーツ課	
						4 魅力発信とにぎわいづくり	国スポ・障スポ大会開催事業費(施策13.19で重複)	政策調整部	国スポ・障スポ大会局	
				国内外からの誘客推進	セールス、REP事業等を通じた国内外からの誘客	4 魅力発信とにぎわいづくり	インバウンド国際観光推進事業費(施策13で重複)	産業観光部	MICE推進室	
					多言語による情報発信	4 魅力発信とにぎわいづくり	インバウンド国際観光推進事業費(施策13で重複)	産業観光部	MICE推進室	
					大規模なスポーツイベント等を契機とした誘客	4 魅力発信とにぎわいづくり	大津の特長を活かしたスポーツ推進事業(施策13.19で重複)	市民部	スポーツ課	
						4 魅力発信とにぎわいづくり	国スポ・障スポ大会開催事業費(施策13.19で重複)	政策調整部	国スポ・障スポ大会局	
					官民連携による地域観光の促進	4 魅力発信とにぎわいづくり	インバウンド国際観光推進事業費(施策13で重複)	産業観光部	MICE推進室	
14	多文化共生・国際交流の推進	1	国際交流を通じた国際理解の推進	国際理解の推進	国際交流員による国際理解講座の開催		国際親善推進費(施策14で重複)	政策調整部	多文化共生・国際室	
		2	多文化共生の地域づくりの推進	多文化共生の推進	翻訳・通訳サポーターやICTを活用した外国人市民のコミュニケーション支援 外国人市民向け「くらしのガイド」の発行		多文化共生推進事業費	政策調整部	多文化共生・国際室	
15	自然環境の保全	1	琵琶湖を始めとする水環境の保全・再生	環境保全活動の推進	琵琶湖、河川等の市民による環境保全活動の支援と推進		環境保全市民運動推進費	環境部	環境政策課	
					環境保全活動情報の提供と交流の促進		環境情報システム整備事業費	環境部	環境政策課	
					下水道未整備地区の整備	下水道未整備地区の整備促進による水質保全と生活環境の改善		汚水管渠の整備ほか	企業局	下水道整備課
					瀬田浦クリークの水質改善	瀬田浦クリーク水質浄化による水環境の改善		瀬田浦クリーク水質浄化事業ほか	企業局	下水道整備課
				雨水貯留浸透施設の設置促進	雨水の利用や地下浸透施設の設置促進による下水道施設や河川への雨水流入の抑制		雨水貯留浸透施設の設置助成	企業局	下水道計画課	
		2		里地里山等の保全・再生	多面的機能をもつ森林づくり	森林づくり(植林、間伐、下刈り)の促進		間伐促進等森林整備事業	産業観光部	農林水産課
					親しみやすい里山の再生	林業振興事業	産業観光部	農林水産課		
					水辺空間の改築・保全	大津湖畔なぎさ公園の改築・保全	4 魅力発信とにぎわいづくり	なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクト事業費(施策15で重複)	都市計画部	公園緑地課
					公園施設の修繕・改築	適切な施設点検、修繕・改築による予防保全の実施	4 魅力発信とにぎわいづくり	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業費	都市計画部	公園緑地課
					公園等の充実	多機能な公園の充実(大津湖畔なぎさ公園の利活用等)	4 魅力発信とにぎわいづくり	なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクト事業費(施策15で重複)	都市計画部	公園緑地課
		3		生活環境の保全・監視	環境監視の充実	大気汚染に係る常時監視の実施		公害監視調査事業費(施策15で重複)	環境部	環境政策課
						河川水質に係る常時監視の実施		公害監視調査事業費(施策15で重複)	環境部	環境政策課
						騒音に係る調査の実施		公害監視調査事業費(施策15で重複)	環境部	環境政策課
									環境部	環境政策課
16	環境教育の推進	1	「環境人(かんきょうびと)」の育成の推進	「環境人(かんきょうびと)」の育成	環境学習活動実行委員会の活動推進		環境人育成事業費(施策16で重複)	環境部	環境政策課	
				自然体験型環境学習の推進		環境企画推進事業費(施策16.31で重複)	環境部	環境政策課		
				「こども環境リーダー」の育成		環境人育成事業費(施策16で重複)	環境部	環境政策課		
				指導者向け研修会や支援の実施		環境人育成事業費(施策16で重複)	環境部	環境政策課		
		2		環境情報の収集・発信	環境情報の収集・発信	市民参加型の身近な環境調査の実施		環境情報システム整備事業費(施策16で重複)	環境部	環境政策課
						環境情報の収集・発信		環境情報システム整備事業費(施策16で重複)	環境部	環境政策課
17	歴史・文化遺産の保全・発信	1	歴史・文化遺産の保全	歴史・文化遺産の調査、指定	歴史・文化遺産の調査・収集		歴史博物館資料調査・収集事業費(施策17で重複)	市民部	歴史博物館	
							埋蔵文化財発掘調査受託事業費(施策17で重複)	市民部	文化財保護課	
					資料の収集保管・研究活動の推進		歴史博物館資料調査・収集事業費(施策17で重複)	市民部	歴史博物館	
							埋蔵文化財発掘調査受託事業費(施策17で重複)	市民部	文化財保護課	
					市指定文化財への指定			市民部	文化財保護課	

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
		2	地域防災力の向上	農業用ため池の保全	ため池の耐震や豪雨対策等の整備促進、ため池廃止工事の実施	5暮らし安心	ため池整備事業費(施策21で重複)	産業観光部	田園づくり振興課
				ため池管理者等への適正管理の啓発	5暮らし安心	ため池整備事業費(施策21で重複)	産業観光部	田園づくり振興課	
				防災重点ため池ハザードマップによる防災の啓発	5暮らし安心	ため池整備事業費(施策21で重複)	産業観光部	田園づくり振興課	
				密集市街地の整備改善	密集市街地の整備改善に向けた調査・検討	5暮らし安心	公共施設等管理事業費	都市計画部	都市魅力創造課
				地域防災計画・水防計画の充実	防災士の養成	5暮らし安心	緊急防災対策推進事業費(施策21で重複)	総務部	危機・防災対策課
				備蓄品の確保	5暮らし安心	防災事業費	総務部	危機・防災対策課	
				防災アプリの利用促進	5暮らし安心	緊急防災対策推進事業費(施策21で重複)	総務部	危機・防災対策課	
				自主防災活動の活性化	市民主体の防災訓練等の実施	5暮らし安心	自主防災組織等育成事業費(施策21で重複)	消防局	予防課
				防災に関する知識や技術等を持つ地域人材の育成	5暮らし安心	自主防災組織等育成事業費(施策21で重複)	消防局	予防課	
				自主防災組織と関係団体等との連携体制の構築	5暮らし安心	自主防災組織等育成事業費(施策21で重複)	消防局	予防課	
				消防団を中核とした地域防災力の向上	消防団車両等の適正配置や消防団詰所の維持管理	5暮らし安心	団消防車両等整備費	消防局	消防総務課
				分団詰所等維持補修費	消防局	消防総務課			
		消防団員の確保、防災対応能力の向上	5暮らし安心	団員報酬費等	消防局	消防総務課			
		関係団体等との連携体制の構築	5暮らし安心	団消防活動費	消防局	消防総務課			
		防災協定の締結	5暮らし安心		総務部	危機・防災対策課			
		消防活動支援協定の締結	5暮らし安心	本部消防活動費(施策21,23で重複)	消防局	消防総務課			
		地区防災計画の策定の促進	学区自主防災会等が作成する地区防災計画の策定支援	5暮らし安心		総務部	危機・防災対策課		
		原子力災害避難計画の充実	県、関係機関との調整、協議	5暮らし安心		総務部	危機・防災対策課		
		防災教育の推進	学校施設等における防災教育の実施	5暮らし安心	自主防災組織等育成事業費(施策21で重複)	総務部、教育委員会、消防局	危機・防災対策課、学校教育課、予防課		
		学校防災教育コーディネーター・アドバイザーを活用した防災教育の推進	5暮らし安心	自主防災組織等育成事業費(施策21で重複)	総務部、教育委員会、消防局	危機・防災対策課、学校教育課、予防課			
		家庭や地域の人のたちとの関わりによる災害対応能力の向上	5暮らし安心	自主防災組織等育成事業費(施策21で重複)	総務部、教育委員会、消防局	危機・防災対策課、学校教育課、予防課			
		3	災害情報の基盤整備	情報通信基盤の整備	総合防災情報システムの充実	5暮らし安心	情報通信基盤整備事業費	総務部	危機・防災対策課
				防災行政無線の適正管理	5暮らし安心	防災行政無線管理事業費	総務部	危機・防災対策課	
				防災メールの利用促進	5暮らし安心		総務部	危機・防災対策課	
				防災ナビの利用促進	5暮らし安心	緊急防災対策推進事業費(施策21で重複)	総務部	危機・防災対策課	
22	防犯力の向上と生活安全の推進	1	防犯活動の強化	地域ぐるみの防犯体制の推進	関係機関との連携による防犯の啓発	5暮らし安心	防犯推進事業費(施策22で重複)	市民部	自治協働課
				防犯協会、自主防犯活動団体等の活動支援	5暮らし安心	防犯推進事業費(施策22で重複)	市民部	自治協働課	
		2	交通安全のまちづくり	交通安全意識の啓発	関係団体との連携による交通安全の啓発	5暮らし安心	交通安全推進事業費(施策22で重複)	市民部	自治協働課
				大津交通安全協会、大津北交通安全協会等の活動支援	5暮らし安心	交通安全推進事業費(施策22で重複)	市民部	自治協働課	
				交通安全教室の実施	5暮らし安心	交通安全推進事業費(施策22で重複)	市民部	自治協働課	
		3	消費者トラブルへの対応	安全な道路交通環境の整備	道路照明灯の整備充実とLED化の推進		道路照明灯の整備充実とLED化の推進	建設部	道路・河川管理課
				安心・安全な消費生活の推進	消費生活相談窓口の充実	5暮らし安心	消費生活相談事業	市民部	消費生活センター
				消費者トラブルの防止と被害拡大の防止に向けた啓発	5暮らし安心	消費者啓発事業(施策22で重複)	市民部	消費生活センター	
				消費者教育の推進	5暮らし安心	消費者啓発事業(施策22で重複)	市民部	消費生活センター	
23	消防・救急体制の充実	1	消防力の充実	消防力の整備指針に基づく消防活動体制の強化	効果的な災害活動に係る消防活動体制の充実		本部消防活動費(施策21,23で重複)	消防局	消防総務課
				消防各部門に適応した人材の育成		本部消防活動費(施策21,23で重複)	消防局	消防総務課	
				情報通信機器等の整備充実	高機能消防指令システムの維持管理		通信指令業務費	消防局	通信指令課
				隣接消防本部との消防指令業務共同運用の検討		通信機器等整備費	消防局	通信指令課	
				火災予防体制の充実強化	防火対象物、危険物施設の防火防災管理体制の充実		火災予防業務費(施策23で重複)	消防局	予防課
				住宅火災の防止		火災予防業務費(施策23で重複)	消防局	予防課	
				類似火災の防止		火災予防業務費(施策23で重複)	消防局	予防課	
				耐震性貯水槽の設置による防災基盤の整備	耐震性貯水槽の適正な設置、維持管理		消防水利施設整備費	消防局	警防課
				消防活動体制の基盤整備	中消防署の施設整備	5暮らし安心	消防施設整備事業費(施策23で重複)	消防局	消防総務課、警防課
				東消防署整備の検討		消防施設整備事業費(施策23で重複)	消防局	消防総務課、警防課	
消防防災施設の整備充実		消防施設整備事業費(施策23で重複)	消防局	消防総務課、警防課					

番号	施策	取組の方向性		主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
		番号						部局名	所属名
					消防車両・消防資機材の整備		消防車両等整備費	消防局	消防総務課、警防課
					安全管理体制の確立		消防車両等維持管理費	消防局	消防総務課、警防課
					消防活動体制の強化		大規模災害活動対応事業費	消防局	消防総務課、警防課
		2	救急救命体制の充実	救急高度化推進事業の実施	救急救命士の養成、救急隊員の教育		救急高度化推進事業費	消防局	救急高度化推進室
					安全管理体制の強化		救急業務費(施策23で重複)	消防局	救急高度化推進室
					応急手当普及啓発活動の推進		救急業務費(施策23で重複)	消防局	救急高度化推進室
					救急車、救急資機材の整備		救急業務費(施策23で重複)	消防局	救急高度化推進室
24	ライフラインの確保	1	ライフラインの維持管理	水需要の減少に対応した水道システムの再構築	浄水場の廃止を含めた水道施設の規模の適正化		浄水場の廃止を含めた水道施設の規模の適正化	企業局	水道計画管理課、浄水施設課
					施設の統廃合等による更新費用、維持管理費用の縮減		施設の統廃合等による更新費用、維持管理費用の縮減	企業局	水道計画管理課、浄水施設課
				下水道施設の延命化による効率的な施設更新	下水道施設の計画的な維持管理と更新費用の削減と平準化	5 暮らし安心	処理場・中継ポンプ場・管渠の改築更新	企業局	下水道整備課、水再生センター
					下水処理施設(大津終末処理場)の改築更新(再構築)	5 暮らし安心	大津終末処理場水処理施設再構築事業	企業局	水再生センター
				安心・安全で快適な都市ガスのあるまちづくり	未供給地域への都市ガスの供給	5 暮らし安心	未供給地域への都市ガスの供給	企業局	ガス計画整備課
					導管のループ化(環状化)による都市ガスの安定供給	5 暮らし安心	導管のループ化(環状化)による都市ガスの安定供給	企業局	ガス計画整備課
		2	災害時におけるライフラインの確保	地震に強い水道施設の構築	水道管や施設の耐震化による大規模地震時等における安定供給の確保	5 暮らし安心	水道管や施設の耐震化による大規模地震時等における安定供給の確保	企業局	水道計画管理課、水道整備課、浄水施設課
				地震に強い下水道施設の構築	下水道管や施設の耐震化による大規模地震時等における下水道機能の確保		地震に強い下水道施設の構築に関する事業	企業局	下水道整備課、水再生センター
				地震に強いガス導管の整備	ガス導管の耐震化による大規模地震時等におけるガスの安定供給の確保		ガス導管の耐震化による大規模地震時等におけるガスの安定供給の確保	企業局	ガス計画整備課
25	都心エリアの再生と地域形成	1	都心エリアのにぎわい創出	都心エリアのにぎわい創出	駅から湖畔、まちなかへの動線づくり	4 魅力発信とにぎわいづくり	都市再生促進事業費(施策25で重複)	都市計画部	都市魅力創造課
					公共空間を活用した事業の実施	4 魅力発信とにぎわいづくり	都市再生促進事業費(施策25で重複)	都市計画部	都市魅力創造課、公園緑地課
					官民連携による集客施設の整備・誘致	4 魅力発信とにぎわいづくり	都市再生促進事業費(施策25で重複)	都市計画部	都市魅力創造課、公園緑地課
				拠点となる機能・施設の活用・誘致	琵琶湖畔に位置するコンベンション機能の活用(施策13再掲)	4 魅力発信とにぎわいづくり	企画調整費	政策調整部	企画調整課
						4 魅力発信とにぎわいづくり	MICE推進事業費(施策13.25で重複)	産業観光部	MICE推進室
					琵琶湖文化館の後継施設の誘致	4 魅力発信とにぎわいづくり		政策調整部	企画調整課
		2	コンパクトな都市構造の構築	コンパクトな都市構造の構築	立地適正化計画の推進		都市計画施策調整事業費(施策25で重複)	都市計画部	都市計画課
		3	個性や資源を生かした地域の活性化	中山間地域活性化の促進	中山間地域における地域主体の持続可能な活性化活動への支援		都市計画施策調整事業費(施策25で重複)	都市計画部	都市計画課
				湖西台の利活用	湖西台用地の土地利用に向けた調査		都市計画施策調整事業費(施策25で重複)	都市計画部	都市計画課
26	交通ネットワークの充実	1	地域公共交通ネットワークの維持・確保	地域の需要に応じた交通ネットワークの確保	地域公共交通課題地域におけるデマンドタクシー等の新たな移動手段の導入	5 暮らし安心	公共輸送対策推進費(施策26で重複)	建設部	地域交通政策課
					地域の新たな移動手段の導入に向けた担い手の養成・確保と運営基盤づくりへの支援		公共輸送対策推進費(施策26で重複)	建設部	地域交通政策課
				既存の交通ネットワークの維持	バス路線運行等の支援		公共輸送対策推進費(施策26で重複)	建設部	地域交通政策課
				駅前広場等の整備	JR瀬田駅前広場の機能性向上に有効な対策の推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	道路新設改良事業費(一般)	建設部	道路建設課
					JR膳所駅南側周辺整備に関する検討	4 魅力発信とにぎわいづくり	膳所駅周辺整備推進事業費	都市計画部	都市魅力創造課
		2	安心して快適に移動できる交通結節点周辺等のバリアフリー化整備の推進	鉄道駅のバリアフリー化の推進	整備基準に応じた更なる鉄道駅バリアフリー化に向けた国、関係機関への要望		バリアフリー化推進事業費(施策26で重複)	建設部	地域交通政策課
					ノンステップバスの導入促進		人にやさしいバス導入促進事業費	建設部	地域交通政策課
				歩道等のバリアフリー化の推進	バリアフリー基本構想に基づく歩道等のバリアフリー化の推進		人にやさしい道づくり事業費(施策26で重複)	建設部	道路・河川管理課
					地域からの要望を踏まえた歩道等のバリアフリー化の推進		人にやさしい道づくり事業費(施策26で重複)	建設部	道路・河川管理課
		3	道路交通ネットワークの充実	広域幹線道路等の整備促進	新名神高速道路の整備・利活用の促進		新名神高速道路関連調整事務事業費	建設部	広域事業室
					国道1号バイパス(滋賀京都連絡道路)の早期計画策定の要望		広域道路事業調整費(施策26で重複)	建設部	広域事業室
					国道161号湖西道路の4車線化、小松拡幅の整備促進の要望		広域道路事業調整費(施策26で重複)	建設部	広域事業室
					国道477号の整備促進の要望		広域道路事業調整費(施策26で重複)	建設部	広域事業室
					国、県管理の広域幹線道路の整備促進の要望		広域道路事業調整費(施策26で重複)	建設部	広域事業室

番号	施策	取組の方向性		主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
		番号						部局名	所属名
				地域幹線道路の整備	市道幹2028号線の整備推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	(国補)市道幹2028号線道路改良事業費	建設部	道路建設課
					市道幹1009号線(都市計画道路3・4・21号)の整備推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	(国補)市道幹1009号線道路改良事業費	建設部	道路建設課
					都市計画道路3・4・46号の整備推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	都市計画道路3.4.46号比叡辻日吉線	建設部	道路建設課
					都市計画道路3・4・9号の整備推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	都市計画道路3.4.9号馬場皇子が丘線(北国町工区)	建設部	道路建設課
					都市計画道路3・4・50号の整備推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	都市計画道路3.4.50号桜かや線	都市計画部	都市魅力創造課
					将来の需要を見据えた道路網整備計画の策定、進捗管理	4 魅力発信とにぎわいづくり		建設部	道路建設課
				市道橋の適正管理	市道橋補修事業の推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	市道橋補修事業費	建設部	道路インフラ保全室
				生活道路の交通安全対策の推進	通学路等の交通安全対策の推進	5 暮らし安心	交通安全施設整備費	建設部	道路・河川管理課
						5 暮らし安心	通学路安全施設整備事業費	建設部	道路・河川管理課
27	住環境の整備	1	市営住宅の適正管理	持続可能な住宅セーフティネットの構築	市営住宅の管理戸数の適正化		住宅整理促進事業費	都市計画部	住宅政策課
					市営住宅の効率的な管理		住宅管理事業費	都市計画部	住宅政策課
		2	空き家の適正管理と有効活用	空き家対策事業	空き家の発生の予防、危険・有害空き家に対する対策の実施		空家等対策事業費(施策27で重複)	都市計画部	住宅政策課
					空き家等所有者・地域住民・民間事業者等が連携した空き家の利活用・流通の促進		空家等対策事業費(施策27で重複)	都市計画部	住宅政策課
		3	動物愛護の推進	動物愛護の推進	犬猫適正飼養(終生飼育等)の普及啓発		動物愛護管理事業(施策27で重複)	健康福祉部	動物愛護センター
					譲渡事業の推進		動物愛護管理事業(施策27で重複)	健康福祉部	動物愛護センター
				犬猫に係る生活環境問題対策の推進	犬猫適正飼養(マナー)の普及啓発		動物愛護管理事業(施策27で重複)	健康福祉部	動物愛護センター
					地域猫活動支援事業の推進		地域猫活動支援事業	健康福祉部	動物愛護センター
28	商工業の振興	1	新産業の創出、起業支援	企業立地の促進	企業立地と既存企業の新規設備投資の促進	4 魅力発信とにぎわいづくり	企業立地活性化事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					企業立地促進助成制度や緑地面積率の緩和等による企業誘致	4 魅力発信とにぎわいづくり	企業立地活性化事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
				起業家の発掘・支援と産学官ネットワークの拡充	産業競争力強化法に基づく創業支援等事業計画による創業支援の推進	4 魅力発信とにぎわいづくり	産学官ネットワーク推進事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					大学インキュベーション施設等を活用したベンチャー企業の育成		産学官ネットワーク推進事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					産業化支援コーディネーター派遣事業等による新産業の育成支援		産学官ネットワーク推進事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
				多様な人材によるビジネスの育成	起業経営スクールの実施	4 魅力発信とにぎわいづくり	産学官ネットワーク推進事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
		2	地域産業の承継	商工業の活性化の推進	産業化支援統括コーディネーター等による事業者支援		産学官ネットワーク推進事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					商業地活性化の支援		商店街活き活き対策事業費	産業観光部	商工労働政策課
					「地域経済牽引事業」への支援	4 魅力発信とにぎわいづくり	企業立地活性化事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
				中小企業振興の推進	中小企業の実態把握と課題解決に向けた事業者ヒアリングの実施	4 魅力発信とにぎわいづくり	商工業振興施策推進事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					推進会議の開催等、中小企業振興に関するネットワークづくり	4 魅力発信とにぎわいづくり	商工業振興施策推進事業費(施策28で重複)	産業観光部	商工労働政策課
29	農林水産業の活性化	1	農林水産業の振興	農業の振興	担い手の育成、農業所得の向上、不耕作地の解消等の実施		活力あるむらづくり推進事業	産業観光部	農林水産課
					担い手の育成等、農業活性化事業と連携したほ場整備の実施		ほ場整備事業費	産業観光部	田園づくり振興課
				林業の振興	森林の適正管理		森林保全事業	産業観光部	農林水産課
				水産業の振興	漁港、舟だまりの適正管理		漁港等水産施設管理事業	産業観光部	農林水産課
					市内8漁業協同組合との連携による水産業の活性化		水産振興事業(施策29で重複)	産業観光部	農林水産課
					担い手の育成		水産振興事業(施策29で重複)	産業観光部	農林水産課
					各種施策の果との連携		水産振興事業(施策29で重複)	産業観光部	農林水産課
				鳥獣害の防止	鳥獣害対策の実施		鳥獣害対策強化事業費	産業観光部	農林水産課
				生鮮食料品の流通機能の確保	市場の今後の運営方針の検討		市場管理運営費	産業観光部	公設地方卸売市場
		2	地産地消の推進	安心で安全な地場産品の充実	農林水産物の流通・販売の強化		地産地消推進事業費(施策29で重複)	産業観光部	農林水産課
					生産者と市民(消費者)との交流促進		生産調整推進対策事業費	産業観光部	農林水産課
					農業体験学習機会の提供		農業体験推進事業費	産業観光部	農林水産課
					研究教育機関との連携		地産地消推進事業費(施策29で重複)	産業観光部	農林水産課

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
30	就労支援と働き方の見直し	1	就労の確保	求職者ニーズに応じた就職支援	学生や若者を対象とした就職フェアの開催		雇用対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					年齢を問わず就労希望者を対象とした合同企業説明会の開催		雇用対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					移動労働相談における就労相談の実施		雇用対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					労働局やハローワーク等と連携した就職支援		雇用対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
		2	ワーク・ライフ・バランスの充実と働き方改革の推進	働きやすい職場環境づくりの促進	企業内人権啓発の推進と研修会の開催		企業内人権啓発推進事業費	産業観光部	商工労働政策課
					労働者福祉団体における取組の促進		労働者福祉対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催		労働者福祉対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					育児休業・育児休暇・介護休暇等の取得促進		労働者福祉対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
					テレワークの活用等多様な働き方の促進、啓発	コロナウイルス感染症対策	労働者福祉対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
				多様な人材の活躍の促進	研修会等を通じた啓発		労働者福祉対策事業費(施策30で重複)	産業観光部	商工労働政策課
31	地球温暖化対策の推進	1	地球温暖化対策の推進	地球温暖化対策の推進	地球温暖化防止活動推進センターと連携した普及啓発		環境企画推進事業費(施策16,31で重複)	環境部	環境政策課
					市役所の環境負荷低減の推進	環境マネジメントシステム「環境オームス」の推進	環境企画推進事業費(施策16,31で重複)	環境部	環境政策課
		2	再生可能エネルギー等の利活用の推進	再生可能エネルギー等の利用促進	市有施設等における再生可能エネルギー等の利活用の推進		環境企画推進事業費(施策16,31で重複)	環境部	環境政策課
					市民・事業者による再生可能エネルギー等の利活用の推進		環境企画推進事業費(施策16,31で重複)	環境部	環境政策課
					新しい廃棄物処理施設における廃棄物焼却時に発生する廃熱での発電		中間処理施設整備事業費(施策31,32で重複)	環境部	環境施設課
					下水汚泥の有効活用	下水汚泥の再資源化(燃料化)の継続	下水汚泥燃料化事業(流域下水汚泥処理事業)	企業局	水再生センター
32	循環型社会形成の推進	1	ごみの減量と再資源化の推進	ごみの減量と再資源化の推進	市民、市民団体、事業者と連携した食品ロス削減運動等の展開		3R推進事業(施策32で重複)	環境部	廃棄物減量推進課
					集団資源回収等ごみ減量と資源再利用に関する市民の取組への支援		3R推進事業(施策32で重複)	環境部	廃棄物減量推進課
					「ごみ分別・減量ガイドブックやごみ分別アプリ「分けなび」等での情報発信、啓発		3R推進事業(施策32で重複)	環境部	廃棄物減量推進課
					浄水発生土の再生	浄水発生土の再利用による資源循環サイクルの実現	浄水発生土の植栽用人工土壌への再生によるリサイクルの推進	企業局	浄水施設課
		2	適正処理の推進	一般廃棄物処理施設の整備	北部クリーンセンターごみ焼却施設・リサイクル施設の建て替え		中間処理施設整備事業費(施策31,32で重複)	環境部	環境施設課
					し尿浄化槽汚泥処理施設の再編		衛生処理場運転管理事業費	環境部	廃棄物減量推進課、衛生プラント
					志賀衛生プラント、北部衛生プラントの改修整備		衛生処理場施設整備事業費	環境部	廃棄物減量推進課、衛生プラント
					PCB廃棄物早期処理対策事業の実施	PCB廃棄物の早期処理の推進	産業廃棄物対策事業費(施策32で重複)	環境部	産業廃棄物対策課
						PCB使用製品の計画的処理の推進	産業廃棄物対策事業費(施策32で重複)	環境部	産業廃棄物対策課
		3	不法投棄防止の推進	不法投棄防止の推進	地域住民(不法投棄等監視員)や市の監視パトロールによる不法投棄の未然防止		廃棄物不適正処理対策事業費(施策32で重複)	環境部	産業廃棄物対策課
					警告看板の設置や啓発チラシの配布による不法投棄の抑止		廃棄物不適正処理対策事業費(施策32で重複)	環境部	産業廃棄物対策課
33	社会状況の変化に対応した持続可能な都市経営	1	行財政改革と効率的な行財政運営	財政の健全化 効率的な執行体制の構築	財政指標の適正管理			総務部	財政課
					働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進(テレワークの活用)	コロナウイルス感染症対策	人事管理経費	総務部	人事課
					民間活力の利用		行政改革推進事業(施策33で重複)	総務部	行政改革推進課
					自主財源の確保		行政改革推進事業(施策33で重複)	総務部	財政課、行政改革推進課、管財課
		2	デジタル行政の実現	スマート自治体の実現	AI、RPA等ICT活用の普及促進		情報政策推進事業(施策33で重複)	政策調整部	情報政策課、DX推進室
					行政手続オンライン化やオンライン相談窓口の設置等オンライン行政サービスの推進	コロナウイルス感染症対策	情報政策推進事業(施策33で重複)	政策調整部	情報政策課、DX推進室
34	公共施設マネジメントの推進	1	公共施設等の適正化	中長期保全計画、個別施設計画に基づく長寿命化改修事業 公共施設マネジメントの推進	施設所管課が定める個別施設計画に基づく公共施設の維持保全の推進				施設所管課
					公共施設の総合的かつ計画的なマネジメント(ファシリティマネジメント)の推進、取組の検証・評価		公共施設マネジメント推進事業(施策34で重複)	総務部	行政改革推進課
					全庁的な公共施設(建物)のあり方検討、適正化の推進		公共施設マネジメント推進事業(施策34で重複)	総務部	行政改革推進課
					庁舎整備に向けた検討		庁舎整備検討事業費	総務部	管財課
					PPP/PFI事業、ESCO事業の推進を始めた公共施設に係るコストの縮減		公共施設マネジメント推進事業(施策34で重複)	総務部	行政改革推進課
					品質確保とコストを意識した施設計画等、公共建築物の適正管理		公共施設マネジメント推進事業(施策34で重複)	総務部	行政改革推進課

番号	施策	番号	取組の方向性	主な取組	主な取組における主要事業	リーディングプロジェクト関連	事務事業名称	担当課	
								部局名	所属名
							公共施設適正管理推進事業費、公共施設 包括管理事業費	建設部	施設支援室
35	開かれた市政の 推進	1	知る権利を尊重し た情報公開の推 進	情報公開の推進	情報公開制度の趣旨に即した運用の実施		情報公開制度等推進事業	政策調整部	市政情報課
		2	オープンデータ等 による市政情報の 発信	市政広報活動の充実	市政情報の効率的かつ効果的で分かりやすい発信 利用しやすく分かりやすいホームページの運用		広報おおつ発行事業費 市政広報事業費	政策調整部 政策調整部	広報課 広報課
				広聴の充実と対話の推進	「市民の声」の実施 コールセンター運営の充実 広聴の新たな仕組みづくり		広聴及び市民相談事業（施策35で重複） コールセンター管理運営事業	市民部 市民部	市民相談室 市民相談室
				オープンデータの推進	オープンデータポータルサイトの充実とオープンデータ活 用の推進	5 暮らし安心	広聴の仕組みの運用 データ活用推進事業	市民部 政策調整部	市民相談室 DX推進室